

工事实績情報(CORINS)登録報告書について

- ・ 受注者は、JACICのシステムを利用し、オンライン上で工事カルテの「登録のための確認のお願い」及び工事カルテの「登録」を行う。
- ・ 提出は、以下の通りとする。

請負金額 500万円以上の工事(変更契約で、請負金額 500万円以上になった工事については、変更契約時点で、工事受注時登録や工事完了時登録が必要となる。)

1. 工事受注時 — **契約締結後10日以内**

2. 登録内容変更時 — **内容変更後10日以内**

(変更登録対象項目は、請負金額、工期及び受注者の技術者等の配置変更があった場合のみ)

3. 工事完了時 — **工事完成后10日以内**

※ 上記日数には、行政機関の休日に関する法律に定める行政機関の休日は含まない。

※ 変更時と工事完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の登録を省略できる。

請負代金内訳書について

- ・ 契約書第3条に基づき契約後14日以内に提出する。
(契約書を作成する全ての工事)

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号
(受 注 者)
氏 名 〇〇建設(株) 〇〇 〇〇〇

請負代金内訳書

工 事 名 〇〇〇庁舎建築工事
契約年月日 令和〇年〇月〇日
工 期 令和〇年〇月〇日 から 令和〇年〇月〇日 まで

| 工事別 | 種目 | 科目 | 中科目 | 規格 | 単位 | 員数 | 金額 |
|--------|--------|----------|------|----|----|----|---------|
| 建築工事 | 庁舎 | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 直接仮設 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 土工 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 地業 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | コンクリート | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 型枠 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 鉄筋 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 鉄骨 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 既製コンクリート | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 防水 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 石 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | タイル | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 木工 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 金属 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 左官 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | 建具 | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | | 木製建具 | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | | 金属建具 | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | ガラス | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 塗装・吹付 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 内外装 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | | 内部 | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | | 外部 | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | 仕上ユニット | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | その他 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | 舗装 | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | アスファルト舗装 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | コンクリート舗装 | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | とりこわし | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | | 庁舎とりこわし | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| 直接工事費 | | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| 共通費 | 共通仮設費 | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | 現場管理費 | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| | 一般管理費等 | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| 共通費計 | | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| 工事価格 | | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| 消費税相当額 | | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |
| 工事費計 | | | | | 式 | 1 | 〇〇,〇〇〇円 |

(直接工事費のうち、材料費〇〇,〇〇〇円)※1
(直接工事費のうち、労務費〇〇,〇〇〇円)※1
(工事原価※2のうち、法定福利費〇〇,〇〇〇円)※1
(工事原価※2のうち、安全衛生経費 〇〇,〇〇〇円)※1
(現場管理費のうち、建設業退職金共済制度の掛金〇〇,〇〇〇円)※1
※1 括弧内の労務費、材料費、建設業退職金共済制度の掛金、安全衛生経費、法定福利費の事業主負担額については、別紙としてもよい。
※2 工事原価とは、直接工事費、共通仮設費及び現場管理費の合計をいう。
補足:様式については、数量書に掲げる各種目、科目及び中科目に対応する金額を表示したもので、請負者の工程表に合致したものであれば、入札の際に提出する工事費内訳書と同じ様式としても差し支えない。

| | |
|---------------------------|----|
| (直接工事費のうち、材料費 | 円) |
| (直接工事費のうち、労務費 | 円) |
| (工事原価のうち、法定福利費 | 円) |
| (工事原価のうち、安全衛生経費 | 円) |
| (現場管理費のうち、建設業退職金共済契約に係る掛金 | 円) |

縮小版製本要領(案)

※本要領は(案)のため、縮小版製本図の作成にあたっては監督員の指示による。

◎『現場及び技術に関する説明事項』より抜粋

〇〇. 図面の提出について

受注者は、契約図面の縮小版(A3版二つ折製本)を現場説明書記載部数提出する(変更工事も含む)。

※部数は工事により違うため、
当該工事の『現場及び技術に関する説明事項』を確認して下さい。

◎製本要領

製本の順番

「現場及び技術に関する説明事項」→「工事施工等の条件明示に関する説明事項」→
→「当該工事にかかる施工計画」→「図面」

※「当該工事にかかる施工計画」とは、施工能力評価型(Ⅰ型)の場合に工事請負契約書に添付される別表とする。

| | |
|-----------------------|---|
| 令和〇〇年度 工事名 〇〇工事 | 令和〇〇年度 工事名 〇〇工事 |
| | 工期 自 令和〇〇年〇〇月〇〇日 至 令和〇〇年〇〇月〇〇日 発注者 九州地方整備局 〇〇河川国道事務所 受注者 〇〇建設株式会社 監理技術者 ▲▲ ▲▲ 現場代理人 ▲▲ ▲▲ TEL 000-0000-0000 |

表紙の色は下記による。

| | | |
|------------|---|---|
| 建築工事 | 赤 |  |
| 電気設備工事 | 黄 |  |
| 暖冷房給排水設備工事 | 青 |  |

※1冊にまとめる場合は、赤色とする。
※文字は黒色とする。

◎製本においては、コピー機の使用は極力避けること。

コピー機の使用を妨げるものではないが、受領後に図面部分が密着するなど、
使用に支障が発生した場合は、製本のやり直しを指示する事があります。

また図面の数値等が読み取れない場合も、再作成を指示しますので、注意してください。

工 事 打 合 せ 簿

| | | | |
|--|---|---|-------------------|
| 発議者 | ■ 発注者 □ 受注者 | 発議年月日 | 令和 年 月 日 |
| 発議事項 | □ 指示 ■ 協議 □ 承諾 □ 提出 □ 報告 □ その他() | | |
| 工事名 | 〇〇〇〇建築工事 | 受注者 | (株)△△△建設 |
| (内 容) | | | |
| <p>〇〇〇〇建築工事における工事書類作成について下記の資料に基づき、協議します。</p> <p>・ 事前協議チェックシート（土木営繕工事用）</p> <p>・ 土木営繕工事関係書類一覧表【工事運営関係書類】</p> | | | |
| 処 理 ・ 回 答 | 発注者 | 上記について、 □ 指示 ・ □ 承諾 ・ □ 協議 ・ □ 通知 ・ □ 受理 します □ その他 () 令和 年 月 日 | |
| | 受注者 | 上記について、 ■ 了解 ・ □ 協議 ・ □ 提出 ・ □ 報告 ・ □ 届出 します □ その他 () 令和 〇 年 〇 月 〇 日 | |

| | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 主任監督員 | 監 督 員 | 監 督 員 | 監 督 員 |
| | | | |

| | |
|-------|-----------|
| 現場代理人 | 主任(監理)技術者 |
| | |

事前協議チェックシート（土木営繕工事用）

工 事 名 ○○○○建築工事 工 期 令和 〇年 〇月 〇日 ～ 令和 〇年 〇月 〇日

■ 適用要領・基準類

- | | |
|--|--------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 官庁営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン【営繕工事編】 | (令和元年版) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 営繕工事電子納品要領 | (令和3年版) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 建築工事設計図書作成基準 | (令和2年版) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 建築設備工事設計図書作成基準 | (令和3年版) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 営繕工事写真撮影要領 | (令和5年版) |
| <input type="checkbox"/> | () |

■ 利用ソフト環境

- | | | | | | | |
|---|---|------|--------------------------|----------|------|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 発 注 者 | : | 書類関係 | [Microsoft Excel 2002] | (ファイル形式: | XLS |) |
| | : | 図面関係 | [AutoCAD LT 2006] | (ファイル形式: | DWG |) |
| | : | 写真関係 | [Windows画像とFAXビュー7] | (ファイル形式: | JPEG |) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 受 注 者 | : | 書類関係 | [Microsoft Excel 2002] | (ファイル形式: | XLS |) |
| | : | 図面関係 | [JW-CAD] | (ファイル形式: | JWW |) |
| | : | 写真関係 | [Windows画像とFAXビュー7] | (ファイル形式: | JPEG |) |

■ 情報交換・共有方法

- | | | | |
|---------------|---|-------------------------------|--|
| ① 電子的な交換・共有 | <input checked="" type="checkbox"/> 行う | <input type="checkbox"/> 行わない | |
| ② 電子的な交換・共有方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 電子メール | | ※発注者への電子ファイルを送信する場合、ファイルの容量は3Mbyte未満とする。 ※提出方法については【参考資料】による。 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> A S P | | ※詳細な利用方法については、別途発注者と協議のうえ決定する。 |
| | (システム名: クラウド〇〇) | | |
| | <input type="checkbox"/> その他 () | | |

■ 電子納品対象書類

- ☒ 土木営繕工事関係書類一覧表【工事運営関係書類】による。

☐

■ 電子媒体納品分類

- | | | | | | | |
|--------|---|-----------------------|---|---------------------|---|-----------------------------|
| ① 工事書類 | : | 提出部数 (2 部) | : | 提出形式 (CD-R) | : | 書込形式 (ISO9660:レベル1) |
| ② 完成写真 | : | 提出部数 (2 部) | : | 提出形式 (CD-R) | : | 書込形式 (JOLIET) |
| ③ 工事写真 | : | 提出部数 (2 部) | : | 提出形式 (CD-R) | : | 書込形式 (JOLIET) |

■ 電子納品基本情報

※工事管理ファイル（INDEX_C.XML）を作成する場合は、下記の工事管理項目を参照する。

- | | | | |
|------------|---|------|-------------------------------|
| ・ 工事番号 | : | ○○○○ | (14桁：発注者が定める「負担行為件名コード」とする。) |
| ・ 発注者コード | : | ○○○○ | (8桁：CORINSが定める「発注機関コード」とする。) |
| ・ 受注者コード | : | ○○○○ | (11桁：発注者が定める「業者コード」とする。) |
| ・ 施設識別コード | : | ○○○○ | (8桁：発注者が定める「施設識別コード」とする。) |
| ・ 建築物識別コード | : | ○○○○ | (11桁：発注者が定める「建築物識別コード」とする。) |

■ 工事検査方法等

- | | | | |
|--------------|---|---|---|
| ① 検査方法 | <input type="checkbox"/> 電子媒体 | <input checked="" type="checkbox"/> 書面及び電子媒体 | <input type="checkbox"/> 書面 |
| ② 電子媒体検査対象書類 | <input checked="" type="checkbox"/> ①施工計画書 | <input type="checkbox"/> ②施工体制台帳(下請引取検査書類を含む) | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> ③工事打合せ簿(協議) | <input checked="" type="checkbox"/> ④工事打合せ簿(承諾) | <input checked="" type="checkbox"/> ⑤工事打合せ簿(提出) |
| | <input checked="" type="checkbox"/> ⑥品質規格証明書 | <input checked="" type="checkbox"/> ⑦出来形管理図表 | <input checked="" type="checkbox"/> ⑧品質管理図表 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> ⑨品質証明書 | <input type="checkbox"/> ⑩工事写真 | |

工事監理連絡会の開催可否について

- ・ 工事監理連会が現場及び技術に関する説明書において開催の対象工事となった場合、工事着手前に開催の可否について監督職員へ提出する。
 - ・ 受注者は工事着手前に「設計図書の照査ガイドライン(案)(H19.4)」を参考に設計図書の照査を行うこと。
 - ・ 受注者は、工事着手前測量や設計図書の照査の結果、疑義等が生じた場合、監督職員に質問書を書面により提出する。
 - ・ 工事監理連会の開催の可否、並びに時期については、監督職員と協議を行い決定する。

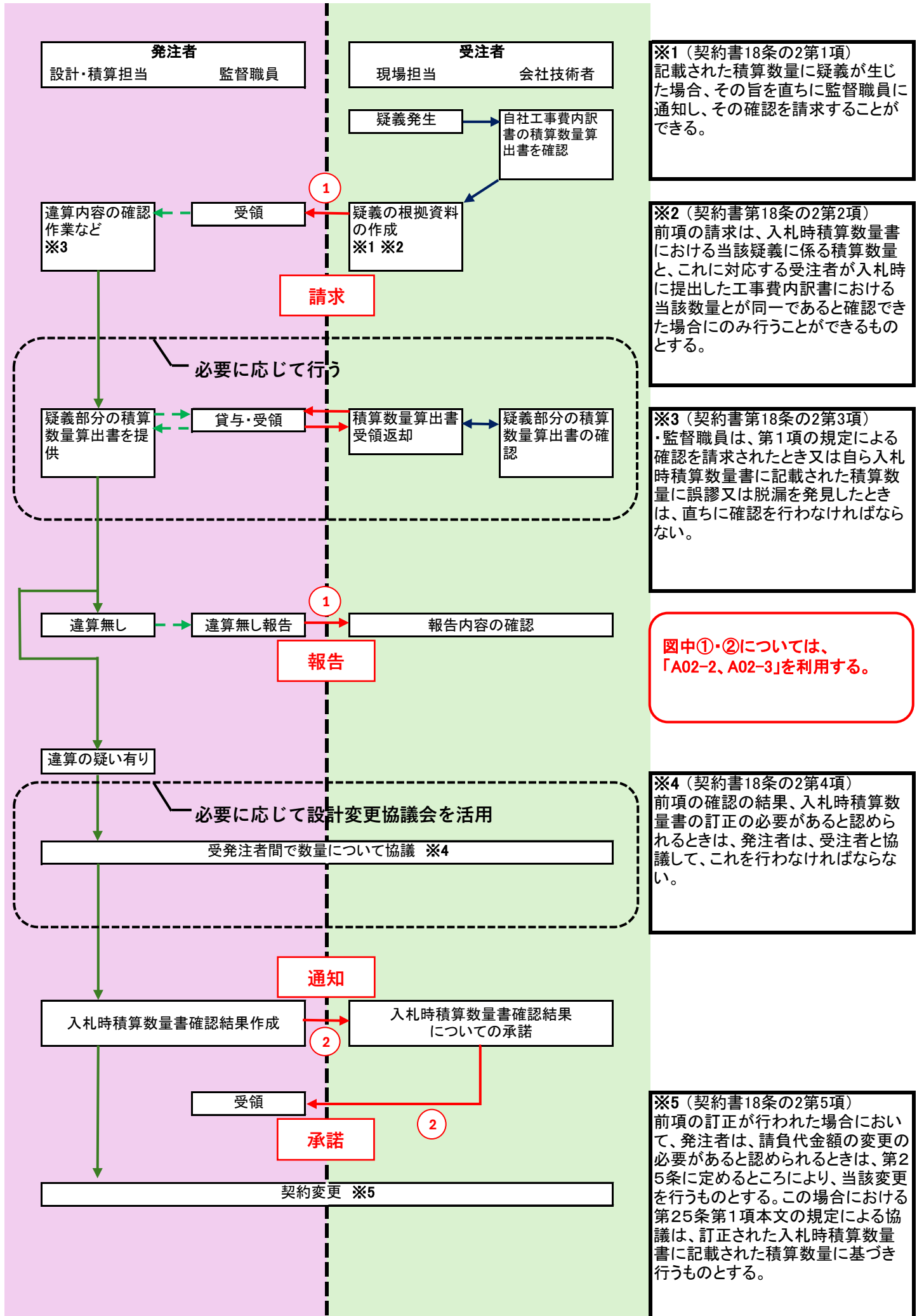
工 事 打 合 せ 簿

| | | | | |
|---|-------------|---|-----------|-------------|
| 発議者 | | <input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者 | 発議年月日 | 令和〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 発議事項 | | <input type="checkbox"/> 指示 <input checked="" type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> その他() | | |
| 工事名 | | | | |
| (内 容) | | | | |
| 現場及び技術に関する説明事項における工事監理連絡会の開催可否について | | | | |
| ① 疑義が生じたため、質問書を提出します。 工事監理連絡会について開催を希望しますので協議をお願いいたします。 | | | | |
| ② 工事監理連絡会について開催を希望しませんので協議をお願いいたします。 | | | | |
| (回答) | | | | |
| ①開催するパターン | | | | |
| 下記場所・日時にて工事監理連絡会の開催をいたします。 | | | | |
| 場所:〇〇河川国道事務所 大会議室 | | | | |
| 日時:令和 〇年 〇月 〇日 13時30分～ | | | | |
| 参加者:受注者、設計コンサルタント、地質調査担当業者、発注者 | | | | |
| ②開催しないパターン | | | | |
| 承諾します。 | | | | |
| 変更協議 <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 対象外 | | | | |
| 添付図 葉、その他添付図書 | | | | |
| 処 理 ・ 回 答 | 発 注 者 | 上記について、 <input type="checkbox"/> 指示・ <input checked="" type="checkbox"/> 承諾・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 通知・ <input type="checkbox"/> 受理 します <input checked="" type="checkbox"/> その他 (回答) 令和〇〇年〇〇月〇〇日 | | |
| | 受 注 者 | 上記について、 <input type="checkbox"/> 了解・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 提出・ <input type="checkbox"/> 報告・ <input type="checkbox"/> 届出 します <input checked="" type="checkbox"/> その他 (承諾) 令和〇〇年〇〇月〇〇日 | | |
| | | ※発注者からの回答に 対して記載 | | |
| | | 主任監督員 | 監 督 員 | 現場監督員 |
| | | | | |
| | | 現場代理人 | 主任(監理)技術者 | |
| | | | | |

契約書第18条及び18条の2に基づく設計図書等の確認について

- ・ 受注者は、工事着手に先立ち契約書第18条及び18条の2に基づき設計図書等の確認を行い、その旨を直ちに監督職員に通知し、その確認を請求しなければならない。
 - 1) 図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書が一致しないこと
 - 2) 設計図書に誤謬又は脱漏があること
 - 3) 設計図書の表示が明確でないこと
 - 4) 工事現場の形状、地質、湧水等の状態、施工上の制約等設計図書に示された自然的又は人為的な施工条件と実際の工事現場が一致しないこと
 - 5) 設計図書で明示されていない施工条件について予測することのできない特別な状態が生じたこと
- ・ 契約書第18条の2に基づき、受注者は、入札時に発注者が示した入札時積算数量書（一式とされた細目（設計図書において施工条件明示された項目を除く。）を除く。）に記載された積算数量に疑義が生じたときは、その旨を直ちに監督職員に通知し、その確認を請求することができる。
 - 6) 入札時積算数量書（一式とされた細目（設計図書において施工条件が明示された項目を除く）を除く）に記載された積算数量に疑義が生じたとき、**様式A02-2,3**を提出する。
 - 7) **様式A02-3**を提出する際は、**数量の根拠資料**を添付すること。

契約書18条の2（入札時積算数量書活用方式）に係る協議フロー（案）



工事打合せ簿（別紙 1）

| 質 問 事 項 | 処 理 ・ 回 答 |
|---|---|
| <div>1. 建具下枠の高さが、矩計図ではGL+300ですが、展開図ではGL+200となっています。 現地確認の結果、GL+300としてよろしいでしょうか。</div> <div>2. 外壁パネルのL型受金物を取り付ける本体側のC形鋼が必要ですが、図面及び積算数量書にありません。 協議をお願いします。</div> <div>3. 現地に図面に記載されていない建物があるが、解体・処分が必要でしょうか。 ・木造倉庫</div> <div>添付図 ○葉、その他添付図書</div> | <div>・（発注者記入）</div> <div>・（発注者記入）</div> <div>・（発注者記入）</div> |

質疑事項が多い場合に使用。

工 事 打 合 せ 簿

| | | | |
|--|---|---|-------------|
| 発議者 | <input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者 | 発議年月日 | 令和〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 発議事項 | <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他(通知) | | |
| 工事名 | | | |
| (内 容) | | | |
| <p>契約書第18条の2に基づく入札時積算数量書に対する確認請求について(通知)</p> <p>入札時積算数量書における数量について疑義がありますので、 別紙及び根拠資料を添付して、確認を請求します。</p> <p>(回答)</p> <p>①違算なしの場合</p> <p>入札時積算数量書における別紙の積算数量について違算がなかった事を確認したので報告します。</p> <p>②違算有りの場合</p> <p>確認請求があった入札時積算数量書における数量について確認したので協議します。</p> <p>変更協議 <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 対象外 添付図 葉、その他添付図書</p> | | | |
| 処 理 ・ 回 答 | 発 注 者 | 上記について、 <input type="checkbox"/> 指示・ <input type="checkbox"/> 承諾・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 通知・ <input type="checkbox"/> 受理 します <input checked="" type="checkbox"/> その他 (回答) 令和〇〇年〇〇月〇〇日 | |
| | 受 注 者 | 上記について、 <input type="checkbox"/> 了解・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 提出・ <input type="checkbox"/> 報告・ <input type="checkbox"/> 届出 します <input checked="" type="checkbox"/> その他 (承諾) 令和〇〇年〇〇月〇〇日 | |

※発注者からの回答に
対して記載

| | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| 総括監督員 | 主任監督員 | 監 督 員 | 現場監督員 | 現場代理人 | 主任(監理)技術者 |
| | | | | | |

実施工程表について

- ・ 工事を”適正な原価管理”のもと、”所要の品質”を確保し”適切な工程”で”安全”に施工するため、適切な施工順序及び工期全体が監視できるように、『公共建築工事標準仕様書』1.2.1に基づき、当初契約後すみやかに、工事着手に先立ち実施工程表を作成し、監督職員に提出する。
- ・ 変更契約等で、工期の延期及び工事量が著しく変わった場合は、契約後、10日以内に実施工程表(変更)を作成し、監督職員に提出する。
(変更工程(記載例)を参照)
- ・ 出来高の％は、少数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までとする。
- ・ 工程表の作成手法は、「バーチャート」又は「ネットワーク」方式とし、出来高曲線も合わせて記入する。
- ・ 出来高の欄は、月毎に、予定出来高及び工事の進捗より算出した実施出来高を記入する。
- ・ 打合・検査・立会等の欄は、主要な打合会議、検査・立会、変更契約日及び関係官署(建築主事、消防署等)の検査等を記入する。
- ・ 実施工程表は監督職員事務所(無い場合は、受注者事務所)に**1部掲示**する。
- ・ 工程管理において影響を受ける若しくは影響を与える別途工事の関連工程等について、監督職員の指示がある場合は記載する。
- ・ 週休2日を実施する場合は、**週ごと(月ごと)**における週休2日の「現場閉所日」、「現場閉所の日数」、「対象期間」及び工期全体における週休2日の「対象期間の日数」、「現場閉所予定の日数」、「現場閉所率」、「工事着手日」、「週休2日の対象外とした日」、「**完全週休2日の達成・未達成**」を記載すること。
注)”週ごと”、“月ごと”の区分は、現場説明書に基づく希望した取組により判断する。
- ・ 「**月ごと(通期)**」の週休2日」が確保できること及び「**週ごと(月ごと)**」の週休2日」の取り組みについて記載する。
工事着手後に、工程計画の見直し等が生じた場合には、その都度「実施工程表」等を監督職員に提出する。
注)”週ごと”、“月ごと”、“通期”の区分は、現場説明書に基づく希望した取組により判断する
- ・ 監督員の承諾を得た場合には、実施工程表の書式はCADによる作成及び独自の書式の工程表も可能とする。ただし、上記の週休2日制について確認出来るものとする。

記載例

実 施 工 程 表

(A03-1)

| 工事名 | | ▲▲建築工事 | | | | | | | | | | | | ●●建設(株) | | | | | | | | | | | | 当初契約金額 | | 第1回変更改金額 | | 第2回変更改金額 | | 第3回変更改金額 | |
|-------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--------|--|----------|--|----------|--|----------|--|
| 工 期 | | 自 令和2年 8月10日 至 令和3年 3月18日 延期 令和 年 月 日 | | | | | | | | | | | | 受注者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工 事 区 分 | | 出来高(%) | | | | | | | | | | | | 11月 | | | | | | | | | | | | 12月 | | 1月 | | 2月 | | 3月 | |
| 工事種目 | | 8月 10 20 31 9月 10 20 30 10月 10 20 31 11月 10 20 30 12月 10 20 31 1月 10 20 30 2月 10 20 28 3月 10 20 31 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工 事 科 目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 庁 舎 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 出来高(%) | | 予定 2% 7% 22% 38% 65% 78% 94% 100% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実施 2% 6.5% 20% 32% 40% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 打合・検査・立会等 | | 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 予定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現場閉所日(日) | | 合計 19,20,26,27 2,3,9,10,16,17,18,23,24,30 1,7,8,9,14,15,21,22,18,19 2,4,5,11,12,18,19,23,25,26 (2,3,9,10,16,17,23,24) (6,7,8,13,14,20,21,27,28) (3,4,10,11,12,17,18,23,24,25) (2,3,9,10) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現場閉所の日数(日) | | 65 4 (4) 10 (9) 10 (10) 30 (10) (8) (9) (10) (4) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象期間(日) | | 213 14 30 31 30 28 28 29 14 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 完全週休二日達成・未達成 | | 10203040 10203040 10203040 10203040 10203040 10203040 10203040 10203040 10203040 10203040 10203040 10203040 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現場閉所率(%) | | 31.4 28.5 33.3 32.2 33.3 28.5 32.1 34.4 28.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【週休2日促進工事の現場閉所予定】 | | 工事着手日:令和5年8月10日 契約工期の日数:228日 月ごとの現場閉所率:30.5% > 28.5% 4週8休(週休2日)確保予定 対象期間の日数:213日 現場閉所予定の日数:65日 週休2日の対象外とした日: R5/8/1~9、R5/8/13,14,15、R5/12/29~R6/1/3 通期の現場閉所率:29.4% > 28.5% (月ごとの)完全週休2日:取り組む(又は取り組まない) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現場閉所予定日の記載例 | | 上記工程表を提出する。 令和 年 月 日 現場代理人 監理(主任)技術者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

記載例

実 施 工 程 表

フォローアップ(1回目)

(A03-1)

| 工事名 | | ▲▲建築工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 当初契約金額 | | | 第1回変更改金額 | | | 第2回変更改金額 | | | 第3回変更改金額 | | | | | | | | |
|----------------------|------|--|-------------|--|----|----------------------------|----|----|---------------------------|--|-----|----------------------------|----|-----|------------------------|--|---------|---------------------------|----|----|-------------------------------|--|----|------------|----|--------|----|--|-------------------------|--|-------|----------|-----------|--|----------|--|----|--|----|--|----|--|----|
| 工 期 | | 自 令和2年 8月10日 至 令和3年 3月18日 延期 令和3年 3月28日 | | | | | | | | | | | | 受注者 | | | ●●建設(株) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工 事 区 分 | | 出来高(%) | | | 8月 | | | 9月 | | | 10月 | | | 11月 | | | 12月 | | | 1月 | | | 2月 | | | 3月 | | | 月 | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事種目 | 工事科目 | | 10 | | 20 | | 31 | | 10 | | 20 | | 30 | | 10 | | 20 | | 30 | | 10 | | 20 | | 30 | | 10 | | 20 | | 28 | | 10 | | 20 | | 31 | | 10 | | 20 | | 30 |
| 庁 舎 | | 100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 95 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 90 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 85 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 80 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 75 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 70 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 65 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 60 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 55 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 出来高(%) | | 予定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 打合・検査・立会等 | | 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 予定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現場閉所日(日) ()は予定 | | 合計 | 19,20,26,27 | | | 2,3,9,10,16,17,18,23,24,30 | | | 1,7,8,9,14,15,21,22,18,19 | | | 3,4,5,11,12,18,19,23,25,26 | | | (2,3,9,10,16,17,23,24) | | | (6,7,8,13,14,20,21,27,28) | | | (3,4,10,11,12,17,18,23,24,25) | | | (2,3,9,10) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現場閉所の日数(日) ()は予定 | | 65 | 4 | | | 10 | | | 10 | | | 10 | | | (8) | | | (9) | | | (10) | | | (4) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象期間(日) | | 213 | 14 | | | 30 | | | 31 | | | 30 | | | 28 | | | 28 | | | 29 | | | 14 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 完全週休二日達成・未達成 | | | ①〇②〇③〇④〇 | | | ①〇②〇③〇④〇 | | | ①〇②〇③〇④〇 | | | ①〇②〇③〇④〇 | | | ①〇②〇③〇④〇 | | | ①〇②〇③〇④〇 | | | ①〇②〇③〇④〇 | | | ①〇②〇③〇④〇 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現場閉所率(%) | | 31.4 | 28.5 | | | 33.3 | | | 32.2 | | | 33.3 | | | 28.5 | | | 32.1 | | | 34.4 | | | 28.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現場閉所予定日の記載例 | | 【週休2日促進工事の現場閉所予定】 工事着手日: 令和5年8月10日 契約工期の日数: 228日 月ごとの現場閉所率: 30.5% > 28.5% 4週8休(週休2日)確保予定 対象期間の日数: 213日 現場閉所予定の日数: 65日 週休2日の対象外とした日: R5/8/1～9、R5/8/13,14,15、R5/12/29～R6/1/3 通期の現場閉所率: 29.4% > 28.5% (月ごとの)完全週休2日: 取り組む(又は取り組まない) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 上記工程表を提出する。 令和 年 月 日 | | 現場代理人 | | 監理(主任)技術者 | | | | | | | | | | |

電気保安技術者通知書について

- ・ 契約後すみやかに電気保安技術者を選任し、監督職員に提出する。
- ・ 試運転計画書の提出時には、本様式の写しを添付すること。
- ・ 資格については、監理指針を参照する。
- ・ 学歴で選任する場合は、その学歴を記載する。(卒業証明書等は不要)
- ・ 資格者証及び写真の写しを添付すること。

- ・ 適用される工事

電気事業法に規定する電気工作物の工事

建築工事、機械設備工事の場合には、2次側の電気工事を有する工事があるもの。

例) 建築工事 電動シャッター工事、自動ドア工事等を含む工事

機械工事 機器付属制御盤及び以降の電気工事を有する工事

※ 総合施工計画書に氏名・資格名等を記載し、資格証の写しを添付することで省略可能とする。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

主任監督員
〇〇 〇〇〇 殿

受注者 〇〇電気工事(株)
現場代理人 〇〇 〇〇〇

電 気 保 安 技 術 者 通 知 書

標記について、下記のとおり定めたので通知します。

記

- 1 工 事 名
〇〇〇電気設備工事
- 2 電気保安技術者 (氏 名)
(生 年 月 日) 昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日
(最 終 学 歴) 平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日 〇〇〇校 電気科卒
(保有資格免許) 平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日 1種電気施工管理技士、
電検3種等
- 3 同 上 連 絡 先 (事務所等名)
〇〇〇電気設備工事 現場事務所
TEL 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
又は〇〇電気工事〇〇営業所
TEL 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
- 4 同 上 所 長 名 (氏 名)
現場代理人 〇〇 〇〇〇
又は営業所長 〇〇 〇〇〇
- 5 同 上 所 在 地 (住 所)
〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 〇〇〇庁舎現場構内
又は〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号

総合施工計画書について

- ・ 公共建築工事標準仕様書1. 2. 2(1)により、工事の着手に先立ち提出する。
- ・ 施工計画書等を提出する際は、工事打合せ簿を添付して監督職員に提出する。

※ 総合施工計画書に含めて下記書類を添付し提出する場合は、表紙に添付書類を記載する。

- 仮設施工計画書
- 工事安全計画書
- 事前調査(架空線・地下埋設物等)
- 緊急連絡体制
- 電気保安技術者

工 事 打 合 せ 簿

| | | | |
|------|--|-------|-------------|
| 発議者 | <input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者 | 発議年月日 | 令和〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 発議事項 | <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> その他() | | |
| 工事名 | 〇〇庁舎建築工事 | 受注者 | 〇〇〇建設(株) |

(内 容)

総合施工計画書を別紙のとおり提出します。

※総合施工計画書に含めて提出する場合に下記を記載する
以下の書類を合わせて提出します。

- ☐ 仮設施工計画書
- ☐ 工事安全計画書
- ☐ 事前調査(架空線・地下埋設物等)
- ☐ 緊急連絡体制
- ☐ 電気保安技術者

添付図 葉、その他添付図書

| | | |
|-----------------------|-------------|--|
| 処 理 ・ 回 答 | 発 注 者 | 上記について、 <input type="checkbox"/> 指示・ <input type="checkbox"/> 承諾・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 通知・ <input type="checkbox"/> 受理 します <input type="checkbox"/> その他 () 令和 年 月 日 |
| | 受 注 者 | 発議者に対する回答者が、回答内容を記入する。 上記について、 <input type="checkbox"/> 了解・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 提出・ <input type="checkbox"/> 報告・ <input type="checkbox"/> 届出 します <input type="checkbox"/> その他 () 令和 年 月 日 |

※印鑑欄は、監督体制や必要性により変更して良い。

| | | |
|-------|-------|-------|
| 主任監督員 | 監 督 員 | 現場監督員 |
| | | |

| | |
|-------|-----------|
| 現場代理人 | 主任(監理)技術者 |
| | |

緊急連絡体制について

- ・ 緊急連絡体制を提出する際は、表紙(工事打合せ簿)を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。

※ 総合施工計画書に含めて提出することができる。

再生資源利用（促進）計画書について

- ・ 資源有効利用促進法省令及び建設リサイクルガイドラインに基づき、再生資源利用の搬入・搬出計画について、各段階で計画書を作成する。

[工事着手前]

- ・ 「建設副産物情報センター(コブリス・プラス)」より作成した「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督職員に提出する。
なお、様式A07-1～3は参考とし、原則「建設副産物情報センター(コブリス・プラス)」にて作成を行うこととする。
- ・ 建設リサイクル法の適用工事については、監督職員が作成した通知書に「再生資源利用促進計画書(様式A07-1、2)」を添えて、都道府県知事等へ**着工7日前まで**に通知する。
なお、都道府県への通知は監督職員が行う。
- ・ 再生資源利用促進計画の対象となる建設発生土を扱う工事(※1)の場合は、監督職員より土壌汚染対策法の手続きの有無の通知をうけ、通知事項及びその他の搬出先の許可に関する事項の確認(盛土規制法の許可地等)を行い、「確認結果票(様式A07-4)」を作成・提出する。

※1 搬出土砂量：500m³以上、搬入土砂量：500m³以上。（R7現在。最新は法令を確認）

[工事中]

- ・ 「建設副産物情報センター(コブリス・プラス)」に再生資源利用(促進)の実施状況を随時入力する。
- ・ 工事現場において、再生資源利用計画ー現場掲示用ー(様式A07-3)を公衆の見やすい場所に掲示しなければならない。
建設発生土が該当する場合は、「確認結果票(様式A07-4)」も掲示を行う。

[工事完了時]

- ・ 受注者は、再生資源利用計画に記載した発生土の搬出先に受領書の交付を求め搬出先を確認し、計画及び実施状況の記録と共に**工事完成後5年間保存**する。
- ・ 「建設副産物情報センター(コブリス・プラス)」にて全ての実施状況を入力した「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」を監督職員に提出する。

※ 総合施工計画書に含めて提出することができる。

記載例

令和5年5月版

土砂の搬出に係わる土壌汚染対策法等の手続確認結果

注) 結果区分が①の場合には、建設発生土ではなく汚染土としての取扱いとなる

| No | 搬出先名称 | 確認結果 | 詳細 |
|----|---------------------------------|---------|---|
| 1 | ●●●●●●道路改良工事 | 規制未指定 | [公共施設用地等]分類:道路 管理機関名:国土交通省●●河川国道事務所 |
| 2 | ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ | 規制未指定 | [他法令許可等]採石法第33条の採取計画認可 登録番号●●県第000000号 国交省登録ストックヤード第0000000-000000号 |
| 3 | ●●●●●●道路改良工事 | 公共施設用地等 | 分類:道路 管理機関名:国土交通省●●河川国道事務所 |
| 4 | ●●県●●●●●仮置場 | 公共施設用地等 | 分類:河川 管理機関名:●●県●●●●●●事務所 |
| 5 | ●●●●●土砂処分場 | 盛土許可等 | 盛土規制法第12条許可 許可番号 ●●県第000000号 |
| 6 | ●●●●●ストックヤード | 盛土許可等 | 盛土規制法第21条届出 令和●年●月●日届出(●●県) 国交省登録ストックヤード第0000000-000000号 |
| 7 | ●●●●●土質改良プラント | 盛土許可等 | ●●県●●●●●●●●●●に関する条例許可 許可番号00000000 国交省登録ストックヤード第0000000-000000号 |
| 8 | ●●●●●●採石場跡地 | 他法令許可等 | 採石法第33条の採取計画認可 登録番号●●県第0000000号 |
| 9 | ●●●●●●●●ビル新築工事 | 許可不要工事等 | 分類:工事付随堆積 元請業者:●●●●建設(株) |
| 10 | ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ | 別途理由 | 盛土規制法(宅造区域):許可対象規模未満 土砂条例:許可等対象規模未満 土地所有者:同意確認済 |
| 11 | ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ | 別途理由 | 盛土規制法(特盛区域):届出対象規模未満 土砂条例:該当なし 土地所有者:同意確認済 |
| 12 | ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ | 規制区域外 | 盛土規制法:宅造区域及び特盛区域外 土砂条例:該当なし 土地所有者:同意確認済 |
| | | | |

https://www.mlit.go.jp/tochi_fudousan_kensetsugyo/const/tochi_fudousan_kensetsugyo_const_fr1_000001_00041.html

工事安全計画書について

[単独工事の場合]

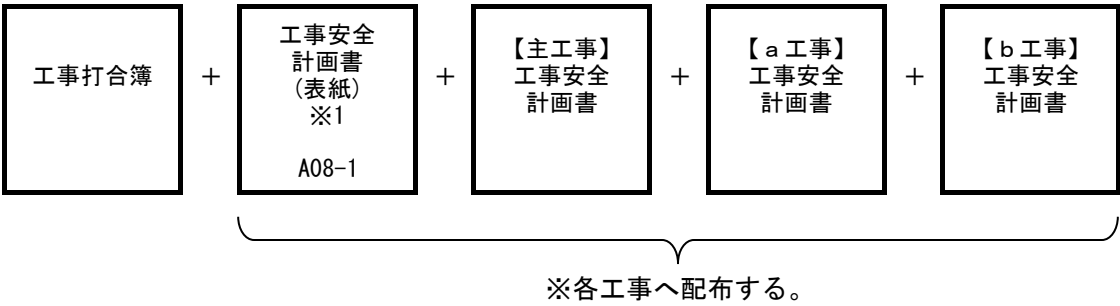
- 受注者は、現場及び技術に関する説明事項書の中の「建設工事公衆災害防止対策要綱による書類の提出について」が適用された場合は、工事着手前に工事安全計画書を作成し、工事打合せ簿に添付して監督職員に提出する。
- 監督職員に提出する工事安全計画書の内容は下記による。



※1：主工事の統括安全衛生責任者の捺印を行う。

[複数工事の場合]

- 各受注者は、現場及び技術に関する説明事項書の中の「建設工事公衆災害防止対策要綱による書類の提出について」が適用された場合は、工事着手前に工事安全計画書を作成し、主工事の受注者に提出する。主工事の受注者（統括安全衛生責任者）は、自工事及びその他の工事の工事安全計画書を取りまとめ、すべての工事を含めた工事安全計画書として表紙を添付し、各工事の責任者の捺印を行い、各工事の受注者に配布する。また、各工事の受注者は、配布された工事安全計画書に工事打合せ簿を添付して各工事の監督職員に提出する。
- 監督職員に提出する工事安全計画書の内容は下記による。



※1：主工事の統括安全衛生責任者及びその他の工事の安全衛生責任者の捺印を行う。

※ 総合施工計画書に含めて提出することができる。

工事安全計画書

主 工 事 : 〇〇〇庁舎建築工事

受 注 者 : 〇〇建設（株）

統括安全責任者 : 〇〇 〇〇〇

そ の 他 工 事 : 〇〇〇庁舎電気設備工事

受 注 者 : 〇〇電気（株）

安全衛生責任者 : 〇〇 〇〇〇

そ の 他 工 事 : 〇〇〇庁舎機械設備工事

受 注 者 : 〇〇空調（株）

安全衛生責任者 : 〇〇 〇〇〇

週間工程表(工事週報)について

- ・ 工事着工日から起算し、1週間毎に提出する(原則として毎週月曜日報告)。
ただし、作業がない場合はまとめて提出しても良い。
- ・ 「施工場所」は、建物別に記載する。
- ・ 「実施」欄には、前週の実施分を記載する。また、「予定工程」欄には予定工程表(今週、来週)を記載する。
- ・ 「作業内容」は、実施作業を実線で、予定作業を点線で記載する。
- ・ 「施工報告」には、一工程の施工の確認の報告事項を記載する。
- ・ 「立会検査等」は、発注者等の行う行為を記載する。
- ・ 本「週間工程表」は、『九州地方整備局請負工事監督検査事務取扱細則の運用方針』の(監督に関する図書)における「工事実施状況報告書」と見なす。
- ・ 提出書類の右上には、通し番号を記入する。
- ・ 休日作業が必要な場合は、様式A37「休日作業届」を提出する。ただし、あらかじめ週間工程表(又は月間工程表)に記載し、監督職員の承諾を受けた場合は省略することができる。
- ・ 工事状況がわかる資料(施工箇所の平面図・出来形管理又は写真など)を、別紙にて添付する。
- ・ 実施週における週休2日の実施状況及び猛暑による作業不能日数(時間1日は8時間)を報告する。(記載例参照)
- ・ 通期の週休2日実施及び月単位の週休2日実施の「現場閉所の日数」、「対象期間の日数」、「現場閉所率」、完全週休二日の達成、未達成を記載し状況を報告する(記載例参照)。
※”通期”、”月単位”、”完全週休二日”の区分は、現場説明書に基づく希望した取組により判断する。
- ・ 現場閉所率の%は、小数点第3位を切り捨てとし小数点第2位まで記入する。

※ 監督職員と協議のうえ、週間工程表の作成を省略することができる。

記載例

週間工程表(工事週報)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|------------|---------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|--------|---------|---------|--|---------|---------|---------|-------|--|--|--|--|
| 工事名 | | 〇〇〇庁舎建築工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | No. 〇〇 | | | | | | | | |
| 受注者名 | | 〇〇建設(株) | | | | | | | | | | | | | | | | | | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 | | | | | | | | |
| 施工場所 工事種目 作業内容 | 区 分 | 実 施 | | | | | | | 予定工程(今週) | | | | | | | 予定工程(来週) | | | | | | | 施 工 報 告 | | | | | |
| | 月／日 曜 日 | 25 月 | 26 火 | 27 水 | 28 木 | 29 金 | 30 土 | 31 日 | 11/1 月 | 2 火 | 3 水 | 4 木 | 5 金 | 6 土 | 7 日 | 8 月 | 9 火 | 10 水 | 11 木 | 12 金 | 13 土 | 14 日 | | | | | | |
| 庁舎 | | | | | | | | 現場閉所 | | | 現場閉所予定 | | | 現場閉所予定 | 現場閉所予定 | | | | | | 現場閉所予定 | 現場閉所予定 | | | | | | |
| 基礎地中梁脱型 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 埋戻し盛土 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1階枠組足場架設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 墨出し | | | 土間 | | | | | | | 1階 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 型枠 | | | 土間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 鉄筋 | | | 土間 | | | | | | | 1階 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コンクリート | | | | | | 土間CON | | | | | | | | | | | | | | | | | 1階CON | | | | | |
| 養生 | | | | | | 土間CON | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1階CON | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ●監督員立会検査(○予定) | ● | | | | ● | ● | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |
| ▲監督員打合せ(△予定) | ▲ | | | | | | | | △ | | | | | | | △ | | | | | | | | | | | | |
| 【週休2日実施報告】 | | ・現場閉所日:31日 完全週休二日達成 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 【立会検査等(来週以降(概ね1カ月)の予定を含む) | | | | | | | | |
| (10月)現場閉所の日数:9日 | | 対象期間の日数:31日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 11/1、11/8、11/15、11/22、11/29 週間工程打合せ会予定 | | | | | | | | |
| 10月の現場閉所率:29.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 11/5 1階柱筋圧接部の超音波探傷試験予定 | | | | | | | | |
| (通期)現場閉所の累計日数:12日 | | 対象期間の累計日数:39日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 11/8 1階配筋検査立会予定 | | | | | | | | |
| 現場閉所率:30.8% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 11/9 1階コンクリート打設立会予定 | | | | | | | | |
| 【猛暑による作業不能日数】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 11/24 2階配筋検査予定 | | | | | | | | |
| 作業不能日:10月25日13:00～15:00(2時間) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 11/26 2階コンクリート打設予定 | | | | | | | | |
| 累計時間:5時間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 上記の内容について確認したので報告します。 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 現場代理人 〇〇 〇〇〇 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 監理技術者 〇〇 〇〇〇 | | | | | | | | |

工事月間工程表について

- ・ 『公共建築工事標準仕様書』1.2.1(3)に基づき、監督員の指示を受けた場合は、毎月月末に、次月の予定工事月間工程表を作成し、監督職員に提出する。
- ・ 出来高の予定の欄は参考資料として、実施工程表(当初または変更)の予定出来高を記入し、実施の欄は、現在の進捗状況から算出した出来高を記入する。
- ・ 出来高の％は、小数点第2位を四捨五入し少数点第1位まで記入する。
- ・ 「施工の立会・検査及び報告」の欄は、監督職員等の「施工の立会、検査及び報告」の予定及び実施を記入する。総合定例会議や改修工事等での施設管理者等立会なども記載する。
- ・ 「施工図、施工計画書、施工報告書及び計測記録書等」の欄は、提出予定を記入する。
- ・ 予定の欄は黒色で記入し、実施の欄は、赤色で記入する。
- ・ 本「工事月間工程表」は、『九州地方整備局請負工事監督検査事務取扱細則の運用方針』の(監督に関する図書)における「工事実施状況報告書」と見なす。
- ・ 週休2日の実施状況及び猛暑による作業不能日数(時間1日は8時間)を報告する。(記載例参照)
- ・ 通期の週休2日実施及び月単位の週休2日実施の「現場閉所の日数」、「対象期間の日数」、「現場閉所率」、「完全週休二日の達成、未達成」を記載し状況を報告する(記載例参照)。
※”通期”、”月単位”、”完全週休二日”の区分は、現場説明書に基づく希望した取組により判断する。を記載し、達成状況を報告する(記載例参照)。
- ・ 現場閉所率の％は、小数点第3位を切り捨てとし少数点第2位まで記入する。

※ 監督職員と協議のうえ、週間工程表の作成を省略することができる。

[illegible]

工事履行報告書について

- ・ 工事請負契約書第11条(履行報告)「受注者は、設計図書に定めるところにより、契約の履行について発注者に報告しなければならない。」により履行報告を行う。
 - ・ 本書式による提出の**対象工事は下記**とする。
 - 1) 請負代金1,000万円以上かつ工期が180日を超える工事。
 - 2) 前年度予算繰り越しによる工事(監督職員からの指示による。)(参考)
上記対象工事以外は、工事月間工程表又は週間工程表(工事週報)の提出により履行報告が行われたと見なす。
 - ・ 毎月、月末までに監督職員に報告する。
 - ・ 「予定工程」の欄には、当初作成した工程表の予定出来高%を記入し、月間工程表作成時に予定出来高の変更があった場合は、()で記入する。
単位は小数点1位までとする。(四捨五入)
- ※ 月間または週間工程表に、予定出来高・実施出来高・当月施工内容・翌月施工内容・遅延理由(遅延した場合)を記載すれば省略可能である。

工事履行報告書<9月分>

| | | | |
|---------|---------------------------------|-------|---------------------|
| 工 事 名 | 〇〇〇庁舎建築工事 | | |
| 工 期 | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 - 令和 〇 年 〇 月 〇 日 | | |
| 日 付 | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 | | |
| 月 別 | 予定工程% ()は工程変更後 | 実施工程% | 備 考 |
| 2 年 3 月 | 0 | 0 | 準備工事。3月21日安全祈願祭。 |
| 4 月 | 1.2 | 1.2 | 仮設事務所設置。縄張り、杭芯出し。 |
| 5 月 | 4.5 | 4 | 杭地業。 |
| 6 月 | 11 | 10 | 基礎配筋、コンクリート打設。 |
| 7 月 | 18 | 17.2 | 土間配筋、コンクリート打設。1階配筋。 |
| 8 月 | 23 | 20 | 1階コンクリート打設。2階配筋。 |
| 9 月 | 29 (27) | 24 | 2階コンクリート打設。第1回変更契約 |
| 10 月 | 45 (43) | | |
| 11 月 | 50 (48) | | |
| 月 | | | |
| 3 年 7 月 | 96 (95) | | |
| 8 月 | 100 (100) | | |

9月施工内容
2階コンクリート打設。(9月28日)
建具承認。
第1回変更契約(9月20日)
10月施工予定
3階配筋工事、コンクリート打設。
鉄骨施工図承認。原寸検査。
遅延理由
台風による影響で、配筋工事が遅れた。

必ず、別途作成する実施工程表と
数値を照合してください。

工事進捗状況写真について

- ・ 契約額1億円以上の工事から作成し、工事履行報告書に添付して監督職員に報告する。
- ・ デジタル写真を使用する場合は、下記要領でメールでの送信でも良い。
 - 1) 「主要工事概要」については、メール本文に記載する。
 - 2) 「写真データ」は、エクセルに貼り付ける。
- ・ 写真内容については、工事内容・進捗状況が確認できるように工夫する。
- ・ 監督職員と協議のうえ省略可能とする。
(監督職員は工事進捗状況写真の提出について、河川工事課へ確認する)

記載例

(A12-1)

工事進捗状況写真

工事名： ○○○庁舎建築工事

事務所名： ○○河川国道事務所

写真位置

デジタル写真を使用する場合は、専用紙を使用する。

令和○年○月末現在

月分主要工事概要

- 仮設工事(仮囲い、仮設事務所)
- 縄張検査
- 杭芯検査
- 地盤改良工事

施工体制報告について

- 提出根拠

- 1) 建設業法第24条の8、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第15条第1項。
- 2) 現場説明書「施工体制台帳及び施工体系図の作成等について」。

- 対象工事

工事を施工するために下請契約を締結した工事の場合は、施工体制台帳及び作業員名簿について、以下の項目を発注者へ報告する。

- 記載すべき内容

- 1) 建設業法 第24条の8第1項及び建設業法施行規則第14条の2に掲げる事項。
- 2) 安全衛生責任者名、安全衛生推進者名、雇用管理責任者
- 3) 一次下請人となる警備会社の商号または名称、現場責任者名、工期。
- 4) 健康保険等の加入状況。

(注1) 様式は参考とし、施工体制台帳、施工体系図等については国土交通省HPより最新の情報を確認すること。

https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/sosei_const_tk1_000002.html

(注2) 建設業法では様式は定められていないため、この様式によらなくても問題ない。

(注3) 健康保険等の加入状況について、**契約書第7条の2により必ず記載**する。
記載の無き場合、監督職員より『社会保険等未加入「理由書」の提出通知書』が通知され、
契約書第7条の2に該当する工事において、**様式A14-2(理由書面)**を提出しなければならない。
また、契約書第7条の2に該当しない工事においても、**様式A14-1**を提出する。

- 提出手続き

受注者は工事着手前までに作成し、主任監督員に**提出**する。
また、施工体制に変更が生じた場合は、その都度**提出**する。

- その他関連事項

- 1) 現場への備え置き等について

建設業法に基づき施工体制台帳を作成した場合は、施工体制台帳を工事現場ごとに備え置かなければならない。又、施工体系図を工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲げなければならない。(建設業法24条の8第4項、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第15条第1項)

なお、工事作業所災害防止協議会兼施工体系図(案)の様式の使い分けは、以下のとおりとする。

1. 様式A13-4 → 施工体制台帳作成が必要な工事(原則全て)

※<発注者提出用> 下請負契約金額入り

※<工事関係者が見やすい場所に掲示用、公衆が見やすい場所に掲示用>
下請負契約金額抜きとし、建設業許可証の写しとも掲げる

- 2) 基幹技能者資格の記載について

資格の記載については、任意とし参考情報として記載することは差し支えはない。

施 工 体 制 台 帳

[会社名・事業者ID] 〇〇建設（株）

[事業所名・現場ID] 〇〇〇建築工事

| 建設業の 許可 | 許可業種 | 許可番号 | | 許可(更新)年月日 |
|------------|----------------|----------|-------------------|-----------|
| | 土木・大工・〇〇・・ 工事業 | 大臣 知事 | 特定 一般 第 特-〇〇 号 | 令和〇年〇月〇日 |
| | 工事業 | 大臣 知事 | 特定 一般 第 号 | 年 月 日 |

| | | | |
|--------------------|--|-----|----------------|
| 工事名称 及び 工事内容 | 〇〇〇庁舎建築工事 / 建築一式工事（〇〇造 〇〇階建 延べ面積〇〇・〇〇㎡） | | |
| 発注者名 及び 住所 | 分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 〇〇河川国道事務所長 〇〇 〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目1-2-3 〒 〇〇〇-〇〇〇〇 | | |
| 工 期 | 自 令和 〇 年 〇 月 〇 日 至 令和 〇 年 〇 月 〇 日 | 契約日 | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 |

| 契 約 営 業 所 | 区 分 | 名 称 | 住 所 |
|--------------|------|-----------------|--------------------|
| | 元請契約 | 契約締結をした営業所 | 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目1-2-3 |
| | 下請契約 | 一次下請と契約を締結した営業所 | 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目1-2-3 |

| 健康保険等 の加入状況 | 保険加入の 有無 | 健康保険 | | 厚生年金保険 | | 雇用保険 | |
|----------------|--------------|------|-------------|--------|-------------|------|-------------|
| | | 加入 | 未加入 適用除外 | 加入 | 未加入 適用除外 | 加入 | 未加入 適用除外 |
| | 事業所整理 記号等 | 区 分 | 営業所の名称 | 健康保険 | 厚生年金保険 | 雇用保険 | |
| | | 元請契約 | 本社等記載 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | |
| | | 下請契約 | 本社等記載 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | |

| | | | |
|--------------|----------------------|----------------|-----------|
| 発注者の 監督員名 | 〇〇 〇〇〇 (上記は主任監督員) | 権限及び 意見申出方法 | 契約書記載のとおり |
|--------------|----------------------|----------------|-----------|

| | | | |
|------------------|--------------------|----------------|-----------|
| 監督員名 | | 権限及び 意見申出方法 | |
| 現 場 代理人名 | 〇〇 〇〇〇 | 権限及び 意見申出方法 | 契約書記載のとおり |
| 監理技術者名 主任技術者名 | 専 任 〇〇 〇〇〇 非専任 | 資格内容 | 〇〇〇〇〇〇 |
| 専 門 技術者名 | 〇〇 〇〇〇 | 専 門 技術者名 | |
| 資格内容 | (資格や実務経験等を記載) | 資格内容 | |
| 担 当 工事内容 | 〇〇〇設備工事 給排水衛生工事 | 担 当 工事内容 | |

| | | | | | |
|------------------------|-----|-----------------------|-----|-----------------------|-----|
| 一号特定技能外国人の 従事状況(有無) | 有 無 | 外国人建設就労者の従 事状況(有無) | 有 無 | 外国人技能実習生の従 事状況(有無) | 有 無 |
|------------------------|-----|-----------------------|-----|-----------------------|-----|

(記入要領)

1. 上記の記載事項が発注者との請負契約書や下請負契約書に記載ある場合は、その写しを添付することにより記載を省略することができる。
2. 監理技術者又は主任技術者の配置状況について「専任・非専任」のいずれかに○印を付けること。
3. 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。(監理技術者が専門技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)
4. 健康保険等の加入状況の記入要領は次の通り。
 - ①各保険の適用を受ける営業所について届出を行っている場合には「加入」、行っていない場合(適用を受ける営業所が複数あり、そのうち一部について行っていない場合を含む)は「未加入」に○印を付けること。元請契約又は下請契約に係る全ての営業所で各保険の適用が除外される場合は「適用除外」に○印を付けること。
 - ②元請契約欄には元請契約に係る営業所について、下請契約欄には下請契約に係る営業所について記載すること。なお、元請契約に係る営業所と下請契約に係る営業所が同一の場合には、下請契約の欄に「同上」と記載すること。
 - ③健康保険の欄には、事業所整理記号及び事業所番号(健康保険組合にあっては組合名)を記載すること。一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を記載すること。
 - ④厚生年金保険の欄には、事業所整理記号及び事業所番号を記載すること。一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を記載すること。
 - ⑤雇用保険の欄には、労働保険番号を記載すること。継続事業の一括の認可に係る営業所の場合は、本店の労働保険番号を記載すること。
5. 一号特定技能外国人の従事の状況について
一号特定技能外国人(出入国管理及び難民認定法(昭和二十六年政令第三百十九号)別表第一の二の表の特定技能一号の在留資格を決定された者。)が当該建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」に○印を付けること。
6. 外国人建設就労者の従事の状況について
出入国管理及び難民認定法(昭和二十六年政令第三百十九号)別表第一の五の表の上欄の在留資格を決定された者であって、国土交通大臣が定めるもの(以下「外国人建設就労者」という。)が建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」に○印を付けること。
7. 外国人技能実習生の従事の状況について
出入国管理及び難民認定法(昭和二十六年政令第三百十九号)別表第一の二の表の技能実習の在留資格を決定された者(以下「外国人技能実習生」という。)が当該建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」に○印を付けること。

記載例

(A13-2)

《下請負人に関する事項》

| | | | |
|---------------------|--|-------|----------------|
| 会社名・ 事業者ID | 〇〇建設（株） 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | 代表者名 | 〇〇 〇〇〇 |
| 住 所 電話番号 | 〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目1-2-3 (TEL〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇) | | |
| 工事名称 及 び 工事内容 | 〇〇〇庁舎建築工事 コンクリート工、足場仮設工・・・ (※具体的な工事内容を記載) | | |
| 工 期 | 自 令和 〇 年 〇 月 〇 日 至 令和 〇 年 〇 月 〇 日 | 契 約 日 | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 |

| | | | |
|-------------|-----------------|------------------------|-----------|
| 建設業の 許 可 | 施工に必要な許可業種 | 許 可 番 号 | 許可(更新)年月日 |
| | 土木・大工・〇〇・・・ 工事業 | 大臣 特定 知事 一般 第 〇〇〇 号 | 令和〇年〇月〇日 |
| | 工事業 | 大臣 特定 知事 一般 第 号 | 年 月 日 |

| | | | | | | | |
|----------------|--------------|-----------------|----------------|----------------|--------------|------|--|
| 健康保険等 の加入状況 | 保険加入の 有無 | 健康保険 | | 厚生年金保険 | | 雇用保険 | |
| | | 加入 未加入 適用除外 | 加入 未加入 適用除外 | 加入 未加入 適用除外 | | | |
| | 事業所整理 記号等 | 営業所の名称 本社等記載 | 健康保険 〇〇〇〇 | 厚生年金保険 〇〇〇〇 | 雇用保険 〇〇〇〇 | | |

| | | | |
|----------------|-------------------|----------|--------|
| 現場代理人名 | 〇〇 〇〇〇 | 安全衛生責任者名 | 〇〇 〇〇〇 |
| 権限及び 意見申出方法 | 契約書記載のとおり | 安全衛生推進者名 | 〇〇 〇〇〇 |
| 主任技術者名 | 専 任 〇〇 〇〇〇 非専任 | 雇用管理責任者名 | 〇〇 〇〇〇 |
| 資格内容 | 資格や実務経験等を記載 | 専門技術者名 | |
| | | 資 格 内 容 | |
| | | 担当工事内容 | |

| | | | | | |
|------------------------|-----|-----------------------|-----|-----------------------|-----|
| 一号特定技能外国人の 従事状況(有無) | 有 無 | 外国人建設就労者の従 事状況(有無) | 有 無 | 外国人技能実習生の従 事状況(有無) | 有 無 |
|------------------------|-----|-----------------------|-----|-----------------------|-----|

※[主任技術者、専門技術者の記入要領]

1. 主任技術者の配置状況について[専任・非専任]のいずれかに○印を付すこと。
2. 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。
(一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)
複数の専門工事を施工するために複数の専門技術者を要する場合は適宜欄を設けて全員を記載する。

3. 主任技術者の資格内容(該当するものを選んで記入する。)

1経験年数による場合

- 1) 大学卒[指定学科]3年以上の実務経験
- 2) 高校卒[指定学科]5年以上の実務経験
- 3) その他 10年以上の実務経験

2資格等による場合

- 1) 建設業法「技術検定」
- 2) 建築士法「建築士試験」
- 3) 技術士法「技術士試験」
- 4) 電気工事士法「電気工事士試験」
- 5) 電気事業法「電気主任技術者国家試験等」
- 6) 消防法「消防設備士試験」
- 7) 職業能力開発促進法「技術検定」

※[健康保険等の加入状況の記入要領]

1. 下請契約に係る営業所以外の営業所で再下請契約を行う場合には、事業所整理記号等の欄を「下請契約」と「再下請契約」の区分に分けて、各保険の事業所整理記号等を記載すること。
2. 各保険の適用を受ける営業所について、届出を行っている場合には「加入」、行っていない場合(適用を受ける営業所が複数あり、そのうち一部について行っていない場合を含む)は「未加入」に○印を付けること。下請契約又は再下請契約に係る全ての営業所で各保険の適用が除外される場合は「適用除外」に○印を付けること。
3. 健康保険の欄には、事業所整理記号及び事業所番号(健康保険組合にあっては組合名)を記載すること。一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を記載すること。
4. 厚生年金保険の欄には、事業所整理記号及び事業所番号を記載すること。一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を記載すること。
5. 雇用保険の欄には、労働保険番号を記載すること。継続事業の一括の認可に係る営業所の場合は、本店の労働保険番号を記載すること。

※[一号特定技能外国人の従事状況の記入要領]

一号特定技能外国人(出入国管理及び難民認定法(昭和二十六年政令第三百十九号)別表第一の二の表の特定技能一号の在留資格を決定された者。)が当該建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」に○印を付けること。

※[外国人建設就労者の従事状況の記入要領]

出入国管理及び難民認定法(昭和二十六年政令第三百十九号)別表第一の五の表の上欄の在留資格を決定された者であって、国土交通大臣が定めるもの(以下「外国人建設就労者」という。)が建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」に○印を付けること。

※[外国人建設就労者の従事状況の記入要領]

出入国管理及び難民認定法(昭和二十六年政令第三百十九号)別表第一の二の表の技能実習の在留資格を決定された者(以下「外国人技能実習生」という。)が当該建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」に○印を付けること。

記載例

工事作業所災害防止協議会兼施工体系図

| | |
|------|-------------------------|
| 発注者名 | 国土交通省 九州地方整備局 ○○河川国道事務所 |
| 工事名称 | ○○○庁舎建築工事 |

| | |
|----|------------------|
| 工期 | 自 令和○年 ○○ 月 ○○ 日 |
| | 至 令和○年 ○○ 月 ○○ 日 |

| | |
|-----------|----------|
| 元請名・事業者ID | ○○○建設(株) |
| 監督員名 | ○○ ○○○ |
| 監理技術者名 | ○○ ○○○ |
| 監理技術者補佐名 | |
| 専門技術者名 | ○○ ○○○ |
| 担当工事内容 | ○○○工事 |
| 専門技術者名 | |
| 担当工事内容 | |

| | |
|----|-----------|
| 会長 | 統括安全衛生責任者 |
| | ○○ ○○○ |

| | |
|-----|--------|
| 副会長 | ○○ ○○○ |
|-----|--------|

| |
|-----------|
| 元方安全衛生管理者 |
| ○○ ○○○ |

| |
|--------|
| 書記 |
| ○○ ○○○ |

(注1)本様式は、発注者提出用の様式(下請負契約金額入り)である。

(注2)一次下請となる警備会社については、商号又は名称、現場責任者名、工期を記入する。

| | | | |
|---------|--------------|-------------------------|-----------|
| (一次) ￥ | | ○○,○○○,○○○ | |
| 組立工・型枠工 | 会社 社名・事業者 ID | | ○○○建築(株) |
| | 代 表 者 名 | | ○○ ○○○ |
| | 工 事 内 容 | | 鉄筋組立・型枠組立 |
| | 許 可 番 号 | | ○○○○号 |
| | 一般 / 特定の別 | | 一般 特定 |
| | 安全衛生責任者 | | ○○ ○○○ |
| | 主 任 技 術 者 | | ○○ ○○○ |
| | | 特定専門工事の 該当 | 有 ・ 無 |
| | 専 門 技 術 者 | | ○○ ○○○ |
| 工事 | | 担当工事 内 容 | ○○○工事 |
| | 工期 | | |
| | | 令和○年 ○月 ○日 ~ 令和○年 ○月 ○日 | |

| | | | | |
|--------|---------------|---|-------------------------|--|
| (二次) | | ￥ | 〇,〇〇〇,〇〇〇 | |
| 型 枠 | 会社名・事業者ID | | 〇〇〇鉄筋(株) | |
| | 代 表 者 名 | | 〇〇 〇〇〇 | |
| | 工 事 内 容 | | 鉄筋組立 | |
| | 許 可 番 号 | | 〇〇〇〇号 | |
| | 一般 / 特定の別 | | 一般 / 特定 | |
| | 安全衛生責任者 | | 〇〇 〇〇〇 | |
| | 主 任 技 術 者 | | 〇〇 〇〇〇 | |
| | 特定専門工事 の該当 | | 有 ・ 無 | |
| | 専 門 技 術 者 | | | |
| 工 事 | 担当工事 内 容 | | | |
| | 工期 | | 令和〇年 〇月 〇日 ~ 令和〇年 〇月 〇日 | |

| | | |
|--------|------------------|---------------|
| (三次) ￥ | | |
| 工 事 | 会 社 名 ・ 事 業 者 ID | |
| | 代 表 者 名 | |
| | 工 事 内 容 | |
| | 許 可 番 号 | |
| | 一 般 / 特 定 の 別 | |
| | 一 般 / 特 定 | |
| | 安 全 衛 生 責 任 者 | |
| | 主 任 技 術 者 | |
| | | 特定専門工事 の該当 |
| 工 事 | 専 門 技 術 者 | |
| | | 担当工事 内 容 |
| 工期 | | 年 月 日 ～ 年 月 日 |

| | | | |
|--------|------------------|---------------|---------|
| (四次) | | ¥ | |
| 工 事 | 会 社 名 ・ 事 業 者 ID | | |
| | 代 表 者 名 | | |
| | 工 事 内 容 | | |
| | 許 可 番 号 | | |
| | 一 般 / 特 定 の 別 | | 一般 / 特定 |
| | 安 全 衛 生 責 任 者 | | |
| | 主 任 技 術 者 | | |
| | | 特定専門工事 の該当 | 有 ・ 無 |
| | 専 門 技 術 者 | | |
| | 担当工事 内 容 | | |
| 工期 | | 年 月 日 ～ 年 月 日 | |

| | | | | |
|-------------|-----------|---|-------------------------|--|
| (一次) | | ￥ | ○○,○○○,○○○ | |
| 構内電気設備・照明設備 | 会社名・事業者ID | | ○○○建築(株) | |
| | 代表者名 | | ○○ ○○○ | |
| | 工事内容 | | 電気設備・照明設置 | |
| | 許可番号 | | ○○○○号 | |
| | 一般 / 特定の別 | | ○一般○ 特定 | |
| | 安全衛生責任者 | | ○○ ○○○ | |
| | 主任技術者 | | ○○ ○○○ | |
| | 特定専門工事の該当 | | 有 ・ 無 | |
| | 専門技術者 | | | |
| 工事 | 担当工事内容 | | | |
| | 工期 | | 令和○年 ○月 ○日 ~ 令和○年 ○月 ○日 | |

| | | |
|-----------|----------------|----------------------|
| (二次) 予 | | |
| 工 事 | 会 社 名・事 業 者 ID | |
| | 代 表 者 名 | |
| | 工 事 内 容 | |
| | 許 可 番 号 | |
| | 一 般 / 特 定 の 別 | |
| | 一 般 / 特 定 | |
| | 安 全 衛 生 責 任 者 | |
| | 主 任 技 術 者 | |
| | | 特 定 専 門 工 事 の 該 当 |
| 専 門 技 術 者 | | |
| | 担 当 工 事 内 容 | |
| 工 期 | | 年 月 日 ~ 年 月 日 |

| | | |
|--------|------------------|----------------------|
| (三次) ㊦ | | |
| 工 事 | 会 社 名 ・ 事 業 者 ID | |
| | 代 表 者 名 | |
| | 工 事 内 容 | |
| | 許 可 番 号 | |
| | 一 般 / 特 定 の 別 | |
| | 一 般 / 特 定 | |
| | 安 全 衛 生 責 任 者 | |
| | 主 任 技 術 者 | |
| | | 特 定 専 門 工 事 の 該 当 |
| 工 事 | 専 門 技 術 者 | |
| | | 担 当 工 事 内 容 |
| 工 期 | | 年 月 日 ～ 年 月 日 |

| | | |
|--------|---------------|---------------|
| (四次) ㋞ | | |
| 工事 | 会社名・事業者ID | |
| | 代 表 者 名 | |
| | 工 事 内 容 | |
| | 許 可 番 号 | |
| | 一 般 / 特 定 の 別 | 一般 / 特定 |
| | 安全衛生責任者 | |
| | 主 任 技 術 者 | |
| | 特定専門工事 の該当 | 有 ・ 無 |
| | 専 門 技 術 者 | |
| | 担当工事 内 容 | |
| 工期 | | 年 月 日 ~ 年 月 日 |

| | | | |
|--------|------------------|---------------|---------|
| (一次) ⅴ | | | |
| 工 事 | 会 社 名 ・ 事 業 者 ID | | |
| | 代 表 者 名 | | |
| | 工 事 内 容 | | |
| | 許 可 番 号 | | |
| | 一 般 / 特 定 の 別 | | 一般 / 特定 |
| | 安 全 衛 生 責 任 者 | | |
| | 主 任 技 術 者 | | |
| | | 特定専門工事 の該当 | 有 ・ 無 |
| | 専 門 技 術 者 | | |
| | | 担当工事 内 容 | |
| 工期 | | 年 月 日 ～ 年 月 日 | |

| | | |
|-------------------|-------------------------------------|----------------------|
| (二次) ¥ | | |
| 工 事 | 会 社 名 ・ 事 業 者 ID | |
| | 代 表 者 名 | |
| | 工 事 内 容 | |
| | 許 可 番 号 | |
| | 一 般 / 特 定 の 別 | |
| | 一 般 / 特 定 | |
| | 安 全 衛 生 責 任 者 | |
| | 主 任 技 術 者 | |
| | | 特 定 専 門 工 事 の 該 当 |
| 専 門 技 術 者 | | |
| | 担 当 工 事 内 容 | |
| 工 期 | 年 月 日 ~ 年 月 日 | |

| | | |
|--------|------------------|----------------------|
| (三次) ㊦ | | |
| 工 事 | 会 社 名 ・ 事 業 者 ID | |
| | 代 表 者 名 | |
| | 工 事 内 容 | |
| | 許 可 番 号 | |
| | 一 般 / 特 定 の 別 | |
| | 一 般 / 特 定 | |
| | 安 全 衛 生 責 任 者 | |
| | 主 任 技 術 者 | |
| | | 特 定 専 門 工 事 の 該 当 |
| 工 事 | 専 門 技 術 者 | |
| | | 担 当 工 事 内 容 |
| 工 期 | | 年 月 日 ~ 年 月 日 |

| | | | |
|--------|------------------|---------------|---------|
| (四次) | | ¥ | |
| 工 事 | 会 社 名 ・ 事 業 者 ID | | |
| | 代 表 者 名 | | |
| | 工 事 内 容 | | |
| | 許 可 番 号 | | |
| | 一 般 / 特 定 の 別 | | 一般 / 特定 |
| | 安 全 衛 生 責 任 者 | | |
| | 主 任 技 術 者 | | |
| | | 特定専門工事 の該当 | 有 ・ 無 |
| | 専 門 技 術 者 | | |
| | | 担当工事 内 容 | |
| 工期 | | 年 月 日 ~ 年 月 日 | |

記載例

作業員名簿

(令和〇年 〇月 〇日作成)

事業所の名称
・現場ID

〇〇建設（株）

所長名

〇〇 〇〇

本書面に記載した内容は、作業員名簿として安全衛生管理や労働災害発生時の緊急連絡・対応のために元請負業者に提示することについて、記載者本人は同意しています。

一次会社名
・事業者ID

〇〇解体（株）

元請
確認欄

※押印やサイン

提出日

令和〇年〇月〇日

(次)会社名・事
業者ID

| 番号 | ふりがな | 職種 | ※ | 生年月日 | 血液型 | 最近の健康診断日 | 特殊健康診断日 | 健康保険 | 建設業退職金 共済制度 | 技能レベル | 教 育・資 格・免 許 | | | 経験年数 | 入場年月日 | |
|----|-----------------|-----|---|----------|-----|-----------|---------|-----------|-----------------|-------|-------------------------|--------------------|--------------------------|------|---------------|-------|
| | 氏名 | | | 年齢 | | 血圧 | 種類 | 年金保険 | 中小企業退職金 共済制度 | 在留資格 | 雇入・職長 特別教育 | 技能講習 | 免 許 | | 受入教育 実施年月日 | |
| | 技能者ID | | | | | | | 雇用保険 | | | | | | | | |
| 1 | 〇〇〇〇 〇〇〇〇〇 | 〇〇工 | 作 | 昭和〇年〇月〇日 | A | 令和〇年〇月〇日 | 年 月 日 | 協会〇〇 〇〇〇〇 | 無 | | 職長・安責者教育 フルハーネス ・ | ガス溶接 玉掛け ・ | 大型自動車免許 解体工事施工技士 ・ | 30年 | 年 月 日 | |
| | 〇〇 〇〇〇 | | | | | 厚生年金 〇〇〇〇 | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | | | | | 加入 | 適用外 | | | | | | | | | |
| 2 | 〇〇〇〇 〇〇〇〇〇 | 〃 | 職 | 昭和〇年〇月〇日 | B | 令和〇年〇月〇日 | 年 月 日 | 協会〇〇 〇〇〇〇 | 無 | | 職長・安責者教育 フルハーネス ・ | ガス溶接 玉掛け ・ | 大型自動車免許 解体工事施工技士 ・ | 20年 | 年 月 日 | |
| | 〇〇 〇〇〇 | | | | | 厚生年金 〇〇〇〇 | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | | | | | 加入 | 適用外 | | | | | | | | | |
| 3 | 〇〇〇〇 〇〇〇〇〇 | 〃 | 女 | 平成〇年〇月〇日 | AB | 令和〇年〇月〇日 | 年 月 日 | 協会〇〇 〇〇〇〇 | 無 | | フルハーネス ・ ・ ・ | 玉掛け ・ ・ ・ | 中型自動車免許 ・ ・ ・ | 2年 | 年 月 日 | |
| | 〇〇 〇〇〇 | | | | | 厚生年金 〇〇〇〇 | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | 加入 | 適用外 | | | | | | | | | |
| | | | | 年 月 日 | | 年 月 日 | 年 月 日 | | | | | | | 年 | 年 月 日 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 | |
| | | | | 年 月 日 | | 年 月 日 | 年 月 日 | | | | 監督職員への提出時は無記入とする。 | | | | 年 | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | 歳 | | ～ | | | | | | | | | | |
| | | | | 年 月 日 | | 年 月 日 | 年 月 日 | | | | | | | | 年 | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | 年 月 日 | | 年 月 日 | 年 月 日 | | | | | | | | 年 | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | 年 月 日 | | 年 月 日 | 年 月 日 | | | | | | | | 年 | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 年 月 日 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |

(注) 1. ※印欄には次の記号を入れる。

①現 …現場代理人 ②作 …作業主任者（(注) 2.） ③女 …女性作業員 ④未 …18歳未満の作業員

⑤主 …主任技術者 ⑥職 …職 長 ⑦安 …安全衛生責任者 ⑧能 …能力向上教育 ⑨再 …危険有害業務・再発防止教育

⑩習 …外国人技能実習生 ⑪就 …外国人建設就労者 ⑫1特 …1号特定技能外国人

(注) 2. 作業主任者は作業を直接指揮する義務を負うので、同時に施工されている他の現場や、同一現場においても他の作業個所との作業主任者を兼務することは、法的に認められていないので、複数の選任としなければならない。

(注) 3. 経験年数は現在担当している仕事の経験年数を記入する。

(注) 4. 各社別に作成するのが原則だが、リース機械等の運転者は一緒でもよい。

(注) 5. 資格・免許等の写しを添付すること。

(注) 6. 健康保険欄には、健康保険の名称（健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険）を記載。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、「適用除外」と記載。

(注) 7. 年金保険欄には、年金保険の名称（厚生年金、国民年金）を記載。各年金の受給者である場合は、「受給者」と記載。

(注) 8. 雇用保険欄には右欄に被保険者番号の下4けたを記載。（日雇労働被保険者の場合には左欄に「日雇保険」と記載）事業主である等により雇用保険の適用除外である場合には左欄に「適用除外」と記載。

(注) 9. 建設業退職金共済制度及び中小企業退職金共済制度への加入の有無については、それぞれの欄に「有」又は「無」と記載。

(注) 10. 安全衛生に関する教育の内容（例：雇入時教育、職長教育、建設用リフトの運転の業務に係る特別教育）については「雇入・職長特別教育」欄に記載。

(注) 11. 建設工事に係る知識及び技術又は技能に関する資格（例：登録〇〇基幹技能者、〇級〇〇施工管理技士）を有する場合は、「免許」欄に記載。

(注) 12. 記載事項の一部について、別紙を用いて記載しても差し支えない。

(注) 13. 本名簿に発注者より求めた以外の事項を記載して提出する場合の個人情報保護目的のマスキング等は、受注者（提出者）により行うものとする。

社会保険等未加入対策について

- ・ 監督職員より、『社会保険等未加入「理由書面」の提出通知書』が通知された場合は、概ね**7日以内**(土日祝日を含まない)に、**A14-1,2**(理由書面)を監督職員に提出する。
 - 届け出の義務に該当しない場合は、(別紙)理由書を添付して誓約書(A13-1)を提出する。
 - 届け出の義務があるにもかかわらず、当該義務を履行していない1次下請けと契約している場合は、理由書(A13-2)を提出する。
- ・ A13-1,2(以下、理由書面という)提出後、理由書面の詳細確認(必要に応じてヒアリング)を実施する場合がありますので、その際は、監督職員の指示に従うこと。

記載例

(A14-1)

令和○年○月○日

分任支出負担行為担当官

○○ ○○○殿

○○建設（株）

○○支店長○○ ○○○

誓 約 書

別紙の理由により、今般当社が受注した○○○**庁舎建築工事**において、当社が○次下請契約を締結した○○組は、○○**保険法第○条**に規定する届出の義務を有する者には該当しません。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。以上のことについて誓約します。

(別紙)

(健康保険・厚生年金保険)

- ☐従業員 5 人未満の個人事業所であるため。
- ☐従業員 5 人以上であっても、強制適用事業所となる業種でない個人事業所であるため。
- ☐その他の理由

(「その他の理由」を選択した場合の例文)

令和○年○月○日、関係機関(○○年金事務所○○課)に問い合わせを行い判断しました。

(雇用保険)

- ☐役員のための法人であるため。
- ☐使用する労働者の全てが65歳に達した日以後において新たに雇用した者であるため。
- ☐その他の理由

(「その他の理由」を選択した場合の例文)

令和○年○月○日、関係機関(ハローワーク○○○○課)に問い合わせを行い判断しました。

記載例

(A14-2)

令和〇年〇月〇日

分任支出負担行為担当官

〇〇 〇〇〇殿

〇〇建設（株）

〇〇支店長〇〇 〇〇〇

〇〇組と〇次下請契約を締結した理由について

令和〇年〇月〇日付けで〇〇地方整備局と契約締結いたしました、「〇〇〇庁舎建築工事」について、当社は、工事請負契約書第7条の2第1項の規定に違反し、〇〇法第〇条の規定による届出の義務があるにもかかわらず、当該義務を履行していない「〇〇組」と、以下の理由により一次下請契約を締結いたしました。

理 由

〇〇〇〇のため

工種別施工計画書について

- ・ 公共建築工事標準仕様書1. 2. 2(3)により、当該工種の工事着手に先立ち提出する。
- ・ 施工計画書等を提出する際は、工事打合せ簿(品質計画の承諾)を添付して監督職員に提出する。

※ 工数の少ない工種は、他の工種に集約して提出することができる。

技能士通知書について

- ・ 適用した工種の技能士を選任後、「技能士通知書」を作成し、監督職員に提出する。
- ・ 資格又は能力を証明する資料を添付すること。
- ・ 現場入場が確認できる写真の写しを添付(提出)すること。

※ 施工計画書に氏名、会社名、技能種別、資格番号名等を記載し、資格証の写しを添付することで省略することができる。

主要材料・機材等通知書について

- ・ 現場搬入の主要材料・機材等は、品質確認のため、あらかじめ、主任監督員の確認を受けること。

(参 考)

『主任監督員の確認』とは、主任監督員と事前調整を行っている監督員等との確認も含む。

◎事前調整の例

評価事業によるもの、特記仕様書の指定製造業者の場合はそのまま受理して良い。

- ・ 次に掲げる材料・機材がある場合に提出する。
 - 1) (建築工事)特記仕様書の「3.品質計画」及び「9.材料の品質等」に該当する材料等
(設備工事)特記仕様書の一般共通事項2に該当する材料・機材等
 - 2) 特記仕様書等に製造者の指定がある場合
 - 3) その他必要と認められる場合
- ・ 提出時期は工程に支障がない段階毎に、その都度に取りまとめた範囲で通知する。
ただし、あらかじめ監督職員と調整を行った場合は、施工計画書への記載で良い。

※ 施工計画書に通知書にある必要事項を記載することで省略することができる。

同等品(業者)使用願書について

- ・ 同等品(業者)使用願書を申請する場合は監督職員に提出し協議する。
- ・ 同等品として使用するものの品質・性能等が指定されているものと同等以上のものと証明される資料を添付する。

※ 施工計画書に名称、規格、品質、性能等を記載し、証明資料を添付することで省略することができる。

| | | | |
|---|--|---|----------|
| 発議者 | <input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者 | 発議年月日 | 令和〇年〇月〇日 |
| 発議事項 | <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> その他() | | |
| 工事名 | 〇〇庁舎建築工事 | 受注者 | 〇〇〇建設(株) |
| (内　容) | | | |
| 同等品(業者)使用願書 下記のとおり使用したいので承諾願います。 | | | |
| 同等品(業者)として使用するものの名称 (株)〇〇〇〇 ◎◎◎◎ ●●●● | | | |
| 指定されているもの (株)□□□□ ◇◇◇◇ ■■■■ | | | |
| 同等品(業者)使用願の理由 △△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△ | | | |
| 変更協議 □対象 □対象外 添付図 葉、その他添付図書 | | | |
| 処 理 ・ 回 答 | 発 注 者 | 上記について、 <input type="checkbox"/> 指示 ・ <input type="checkbox"/> 承諾 ・ <input type="checkbox"/> 協議 ・ <input type="checkbox"/> 通知 ・ <input type="checkbox"/> 受理 します <input type="checkbox"/> その他 () <div>令和 年 月 日</div> | |
| | 受 注 者 | 上記について、 <input type="checkbox"/> 了解 ・ <input type="checkbox"/> 協議 ・ <input type="checkbox"/> 提出 ・ <input type="checkbox"/> 報告 ・ <input type="checkbox"/> 届出 します <input type="checkbox"/> その他 () <div>令和 年 月 日</div> | |

| | | |
|-------|-----|-----|
| 主任監督員 | 監督員 | 監督員 |
| | | |

| | |
|-------|-------|
| 現場代理人 | 主任技術者 |
| | |

施工図について

- ・ 施工図を提出する際は、表紙(工事打合せ簿)を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。

機器承諾図について

- ・ 機器承諾図を提出する際は、表紙(工事打合せ簿)を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。

調合書(配合書)について

- ・ 調合書(配合書)を提出する際は、表紙(工事打合せ簿)を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。

※ 施工計画書に含めて提出することができる。

機材試験計画書について

- ・ 機材試験計画書を提出する際は、表紙(工事打合せ簿)を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。

※ 施工計画書に含めて提出することができる。

施工試験計画書について

- ・ 施工試験計画書を提出する際は、表紙(工事打合せ簿)を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。

※ 施工計画書に含めて提出することができる。

合法木材証明書について

- ・ 製材等（製材、集成材、合板又は単板積層材）又は再生木質ボード（パーティクルボード、繊維板又は木質セメント板）を使用する場合は、あらかじめ「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」の製材等又は再生木質ボードの判断の基準に従い、林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドラインに準拠した証明書」を監督職員に提出する。なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議する。
- ・ 「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に準拠した証明書は、以下のいずれかの証明方法によるものとする。
 - ① 森林認証制度及びCOC認証制度を活用した証明方法
 - ② 森林・林業・木材産業関係団体の認定を得て事業者が行う証明方法
 - ③ 個別企業等の独自の取組による証明方法

なお、②の証明方法による加工・流通段階段階での証明書の例をA24-1に示す。また、納品書にて証明を行う場合は、証明に必要な事項（認定番号、合法木材であること等）を記載したものとする。

- ・ 基本方針及びガイドラインは、下記により、ダウンロードすることができる。

基本方針：<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/archive/bp/h18bp.pdf>

ガイドライン：<http://www.rinya.maff.go.jp/j/boutai/ihoubatu/pdf/gaido1.pdf>

※ 施工計画書に含めて提出することができる。

番号

令和〇年〇月〇日

合 法 木 材 証 明 書

（受注業者（元請）とする） 殿

事業者の所在地： 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3
事業者の名称： 〇〇木材（株）
代表者の氏名： 〇〇 〇〇〇
団体認定番号： 〇木連第〇〇号

下記の物件は、合法的に伐採された木材のみを原材料としていることを証明します。

記

1 樹種： 杉
2 品目（注③）： 製材
3 数量（注④）： 4,000×90×90 10本

（注）

- ①上記は合法性を証明する場合の例であり、持続可能性を証明する場合は持続可能性に係る記述を付加して下さい。
- ②本様式による証明書の作成に代えて、既存の納品書等に上記の情報（団体認定番号、合法木材であること等）を追加記載することで証明書とすることも可能です。
- ③丸太、製材、合板、集成材等を記述して下さい。
- ④商取引上の単位（m3、本、kg、枚など）にて記述して下さい。

建設汚泥の再生利用について

- ・ 発生する建設汚泥については、まず現場内での再生利用を第一に努め、現場内での再生利用が困難なものについては当該現場外での再生利用が図られるように努めること。また、建設汚泥処理土として再利用する場合は、「自ら利用」「再生利用制度の活用」を、製品として再生利用する場合は「有償譲渡」を基本とすること。
- ・ 「環境基本法」に基づく土壤環境基準または「土壤汚染対策法」に基づく特定有害物質の含有量基準に適合する建設汚泥を対象とし、「建設汚泥の再生利用に関するガイドラインの策定について」（国営計第36号平成18年6月12日）、及び「建設汚泥の再生利用に関する実施事項について」（国営計第38号平成18年6月12日）に基づき作成する。

●自ら利用の場合 ＜建設汚泥の再生利用に関するガイドライン 6.（1）＞

- ・ 受注者は、自ら利用を行う際には処理方法、利用用途等を記載した「**利用計画書(様式2)** (A25-1, 2)」を工事着手前に作成するとともに、その実施状況を記録し監督職員に提出すること。
- ・ 「**利用計画書(様式2)** (A25-1, 2)」は、排出側工事・利用側工事双方の発注者から確認を受けること。
- ・ 受注者は、都道府県等環境部局からの求めがあれば「**利用計画書(様式2)** (A25-1, 2)」を提示すること。

●適正処理の確認 ＜建設汚泥の再生利用に関するガイドライン7.＞

- ・ 受注者は、発生した建設汚泥が適正に再生利用、最終処分されたかについて、廃棄物処理法の規定によるマニフェスト（電子マニフェストを含む）を確認し、監督職員に提示すること。
- ・ 受注者は、自ら利用、再生利用制度を活用した場合で、中間処理や収集運搬を他者に委託する場合には、最終的な搬出先、運搬量等を記載した「**リサイクル伝票(様式3)** (A25-3, 4)」を作成し、監督職員に提示すること。
- ・ 受注者は、発生した建設汚泥を最終的にどのように再生利用、最終処分等をしたかを記載した「**実績書(様式4)** (A25-5, 6, 7, 8)」を作成し、元請業者と中間処理・収集運搬を委託した業者との契約書の写しを併せて監督職員に提出すること。

※ 提出にあたって、利用計画書(様式2) (A24-1, 2)は、施工計画書に添付してもよい。

記載例

(A25-1)

(様式2)

同一現場内での例

建設汚泥再生利用計画書（自ら利用）

作成日 令和〇年〇月〇日

| | | | | |
|-------|------------|-------------------|---------------|--------|
| 排出事業者 | 会社名 | 〇〇建設（株） | | |
| | 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | | |
| | 担当者 | 部課係名 | 〇〇部 | |
| | | 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 | |
| | | 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | |
| 発注工事 | 工事件名 | 〇〇〇庁舎建築工事 | | |
| | 工事場所 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | | |
| | 工事概要 | RC3階建て 延べ面積1,000㎡ | | |
| | 発注機関名 | 〇〇河川国道事務所 | | |
| | 発生予定量 | 〇〇〇 | ㎡ | t |
| | 発生予定時期 | 令和〇年〇月 | ～ | 令和〇年〇月 |
| 利用工事 | 工事件名 | 同上 | | |
| | 工事場所 | 同上 | | |
| | 工事概要 | 同上 | | |
| | 発注機関名 | 同上 | | |
| | 利用予定量 | 〇〇〇 | ㎡ | t |
| | 利用予定時期 | 令和〇年〇月 | ～ | 令和〇年〇月 |
| | 利用用途 | 埋め戻し | | |
| 処理の概要 | 中間処理の場所・方法 | 場所：現場内 処理方法：脱水・乾燥 | | |
| | 再生品の品質 | 第〇種改良土 | | |
| | 収集運搬の委託先 | | | |

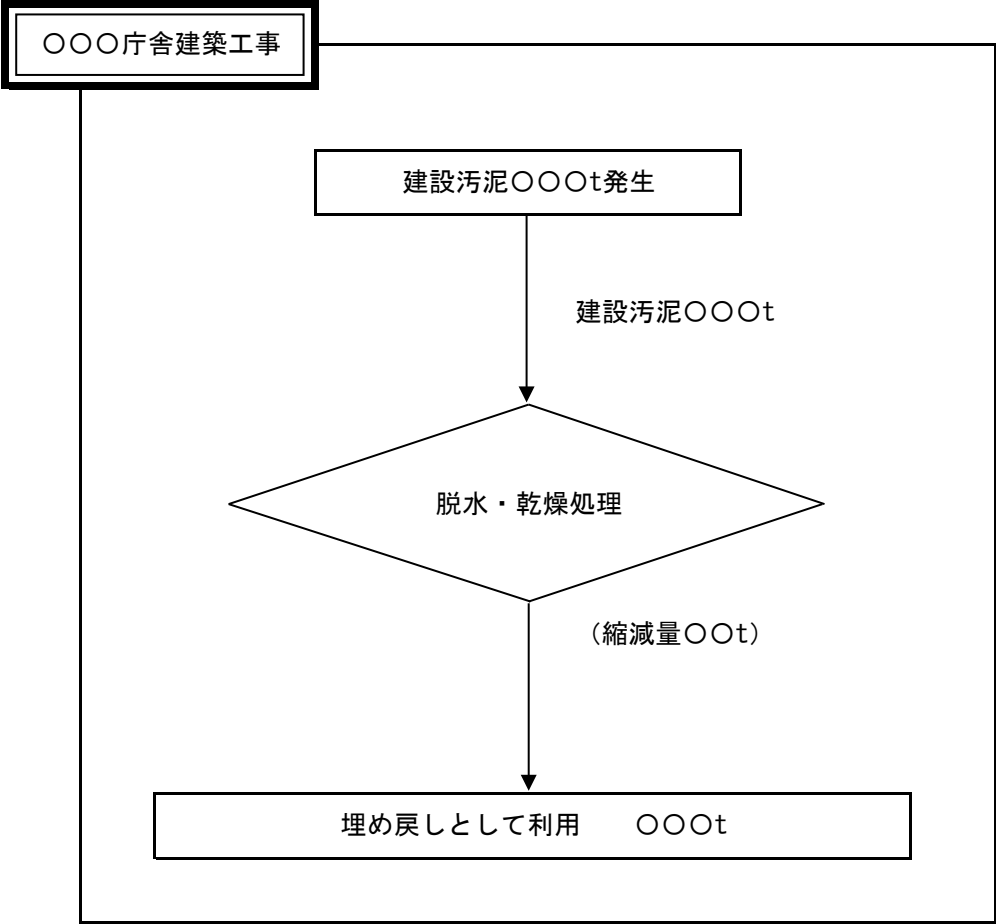
| | | | |
|---------------|--------|---------|---------|
| | 排出事業者 | 排出工事発注者 | 利用工事発注者 |
| 担当者印 又はサイン | 〇〇 〇〇〇 | 〇〇 〇〇〇 | 〇〇 〇〇〇 |

※ 発生から再生利用に至るフロー図を併せて作成すること

発生予定量、発生予定時期等は、本自ら利用に関係する部分のみである

(様式2 フロー図)

記載例



記載例

(A25-1)

(様式2)

他現場での利用例

建設汚泥再生利用計画書（自ら利用）

作成日 令和〇年〇月〇日

| | | | | |
|-------|------------|------------------------|---------------|--------|
| 排出事業者 | 会社名 | 〇〇建設（株） | | |
| | 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | | |
| | 担当者 | 部課係名 | 〇〇部 | |
| | | 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 | |
| | | 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | |
| 発注工事 | 工事件名 | 〇〇〇庁舎建築工事 | | |
| | 工事場所 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | | |
| | 工事概要 | RC3階建て 延べ面積1,000㎡ | | |
| | 発注機関名 | 〇〇河川国道事務所 | | |
| | 発生予定量 | 〇〇〇 | ㎡ | t |
| | 発生予定時期 | 令和〇年〇月 | ～ | 令和〇年〇月 |
| 利用工事 | 工事件名 | 〇〇〇道路建設工事 | | |
| | 工事場所 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | | |
| | 工事概要 | 総延長〇m（土工部〇m、橋梁部〇m） | | |
| | 発注機関名 | 〇〇河川国道事務所 | | |
| | 利用予定量 | 〇〇〇 | ㎡ | t |
| | 利用予定時期 | 令和〇年〇月 | ～ | 令和〇年〇月 |
| | 利用用途 | 道路の盛土材 | | |
| 処理の概要 | 中間処理の場所・方法 | 場所：搬出側工事現場内 処理方法：脱水・乾燥 | | |
| | 再生品の品質 | 第〇種改良土 | | |
| | 収集運搬の委託先 | | | |

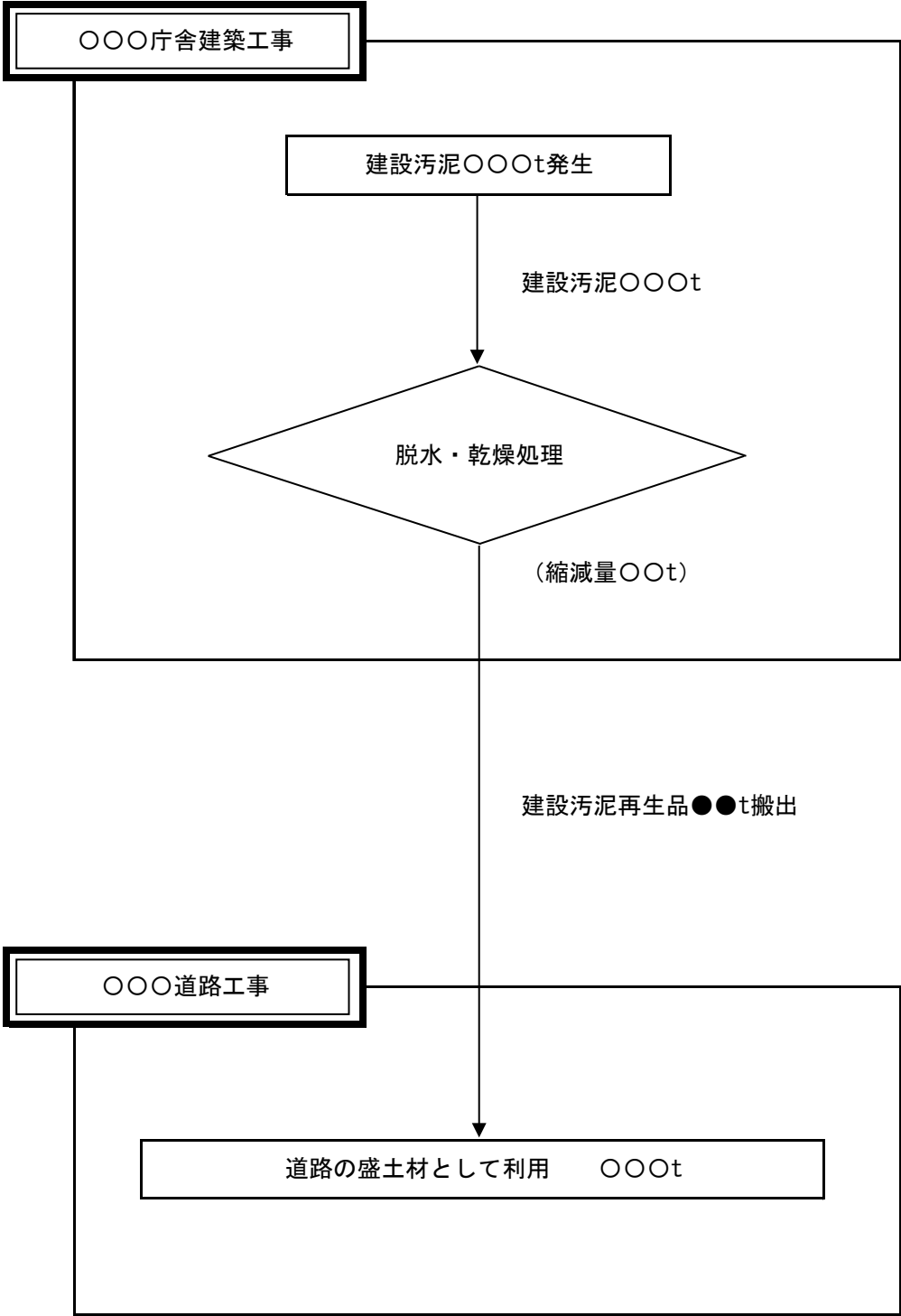
| | | | |
|---------------|--------|---------|---------|
| | 排出事業者 | 排出工事発注者 | 利用工事発注者 |
| 担当者印 又はサイン | 〇〇 〇〇〇 | 〇〇 〇〇〇 | 〇〇 〇〇〇 |

※ 発生から再生利用に至るフロー図を併せて作成すること

発生予定量、発生予定時期等は、本自ら利用に関係する部分のみである

(様式2 フロー図)

記載例



(様式 3)

(A25-2)

中間処理施設を経ない例

建設汚泥リサイクル伝票

伝票No. 〇〇

| | | | | |
|---------------|----------|----------|-----|----------|
| | 排出事業者 | 運搬者 | 搬出先 | 最終搬出先 |
| 担当者印 又はサイン | 〇〇 〇〇〇 | 〇〇 〇〇〇 | | 〇〇 〇〇〇 |
| 日付 | 令和〇年〇月〇日 | 令和〇年〇月〇日 | | 令和〇年〇月〇日 |

記載例

(A25-2)

(様式3)

中間処理施設を経由する例

建設汚泥リサイクル伝票

伝票No. ○○

| | | | | |
|---------|---------|------------------|-----|-------------|
| 発注側工事 | 工事件名 | ○○○庁舎建築工事 | | |
| | 工事場所 | ○○県○○市○○町1-2-3 | | |
| | 受注者名 | ○○建設（株） | | |
| | 所在地 | ○○県○○市○○町1-2-3 | | |
| | 担当者名 | ○○ ○○○ | | |
| | 連絡先 | ○○○-○○○○-○○○○ | | |
| 運搬数量・性状 | | ○○ (m³) t | 処理前 | 処理後 |
| 運搬者 | 会社名 | ○○運送（株） | | |
| | 所在地 | ○○県○○市○○町1-2-3 | | |
| | 連絡先 | ○○○-○○○○-○○○○ | | |
| | 車両番号、車種 | 車両番号：○○ ○○-○○ | | 車種：4tバキューム車 |
| | 運搬者名 | ○○ ○○○ | | |
| 中間処理者 | 施設等名 | ○○リサイクルセンター | | |
| | 施設場所 | ○○県○○市○○町1-2-3 | | |
| | 会社名 | （株）○○資源 | | |
| | 所在地 | ○○県○○市○○町1-2-3 | | |
| | 連絡先 | ○○○-○○○○-○○○○ | | |
| | 担当者名 | ○○ ○○○ | | |
| 中間処理方法 | | 高度脱水処理 | | |
| 再生品品質 | | 第○種改良土 | | |
| 再生品数量 | | ○○ (m³) t | | |
| 最終搬出先 | 施設等名 | ○○○道路建設工事 | | |
| | 施設場所 | ○○県○○市○○町1-2-3 | | |
| | 会社名 | （株）○○道路建設 | | |
| | 所在地 | ○○県○○市○○町1-2-3 | | |
| | 連絡先 | ○○○-○○○○-○○○○ | | |
| | 担当者名 | ○○ ○○○ | | |

| | | | | |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 排出事業者 | 運搬者 | 搬出先 | 最終搬出先 |
| 担当者印 又はサイン | ○○ ○○○ | ○○ ○○○ | ○○ ○○○ | ○○ ○○○ |
| 日付 | 令和○年○月○日 | 令和○年○月○日 | 令和○年○月○日 | 令和○年○月○日 |

記載例

(A25-3)

(様式 4)

発生した建設汚泥全てを同一現場内で自ら利用した場合

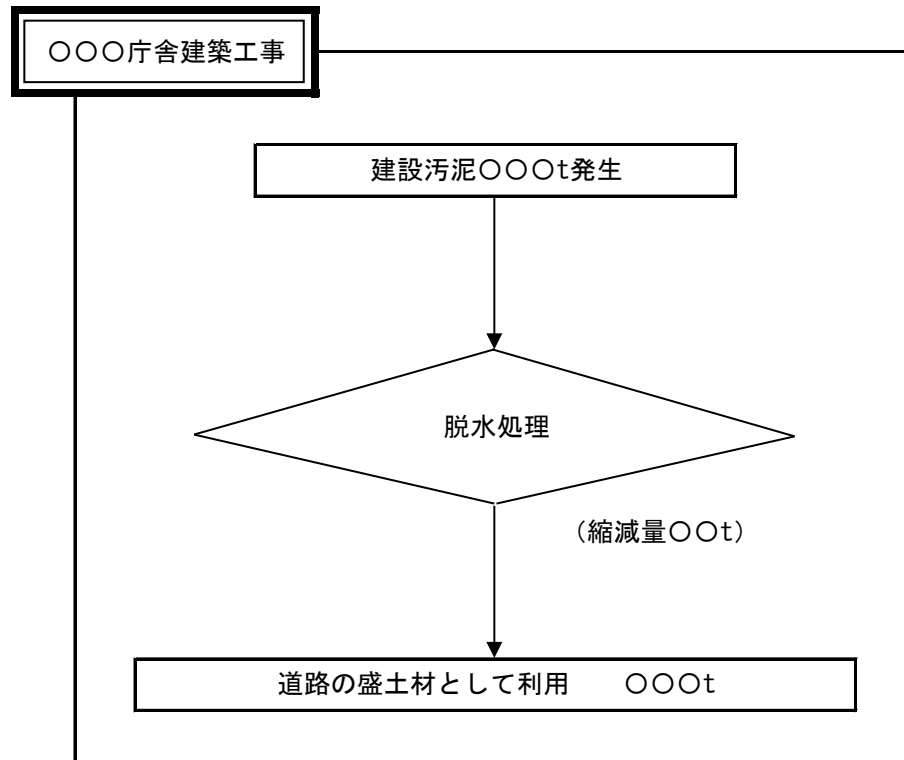
建設汚泥再資源化等実績書

| | | | | |
|----------|------------------------|----------|--------------------|------|
| 排出事業者 | | | | |
| 会社名 | 〇〇建設（株） | 工事件名 | 〇〇〇庁舎建築工事 | |
| 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | 工事場所 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | |
| 部課係名 | 〇〇部 | 工事概要 | RC3階建て 延べ面積1,000㎡ | |
| 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 | 発注機関名 | 〇〇河川国道事務所 | |
| 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | 発生量 | 〇〇〇 m³ (t) | |
| | | 発生時期 | 令和〇年〇月 ～ 令和〇年〇月 | |
| 中間処理する場所 | | 施設名称 | | |
| 所在地 | 現場内 | 担当者名 | | |
| 中間処理方法 | 脱水処理 | 連絡先 | | |
| 最終的な搬出先① | | 最終的な搬出先② | | |
| 名称 | 〇〇〇道路建設工事 | 名称 | | |
| 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | 所在地 | | |
| 利用用途・品質 | 用途：道路の盛土材 品質：第〇種改良土 | 利用用途・品質 | | |
| 搬出量 | 〇〇〇 m³ (t) | 搬出量 | | m³ t |
| 会社名 | (株) 〇〇道路建設 | 会社名 | | |
| 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 | 担当者名 | | |
| 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | 連絡先 | | |
| 最終的な搬出先③ | | 最終的な搬出先④ | | |
| 名称 | | 名称 | | |
| 所在地 | | | | |
| 利用用途・品質 | | | | |
| 搬出量 | | m³ t | | |
| 会社名 | | | | |
| 担当者名 | | | | |
| 連絡先 | | | | |
| 名称 | | 名称 | | |
| 所在地 | | | | |
| 利用用途・品質 | | | | |
| 搬出量 | | m³ t | | |
| 会社名 | | | | |
| 担当者名 | | | | |
| 連絡先 | | 連絡先〇〇 | | |

- ※ 発生から再生利用・最終処分に至るフロー図・位置図を併せて作成すること
- ※ 中間処理する場所が2箇所以上ある場合や、最終的な搬出先が5箇所以上ある場合には、本頁をコピーして作成すること
- ※ 最終的な搬出先については、製品として販売した場合にはその製造工場までとする。また、最終的な搬出先が建設工事である場合には、担当者にはその元請業者の担当者名を記載すること。

記載例

(様式4 フロー図)



記載例

(A25-3)

(様式 4)

一部を他現場で自ら利用した場合（中間処理施設は経由せず）

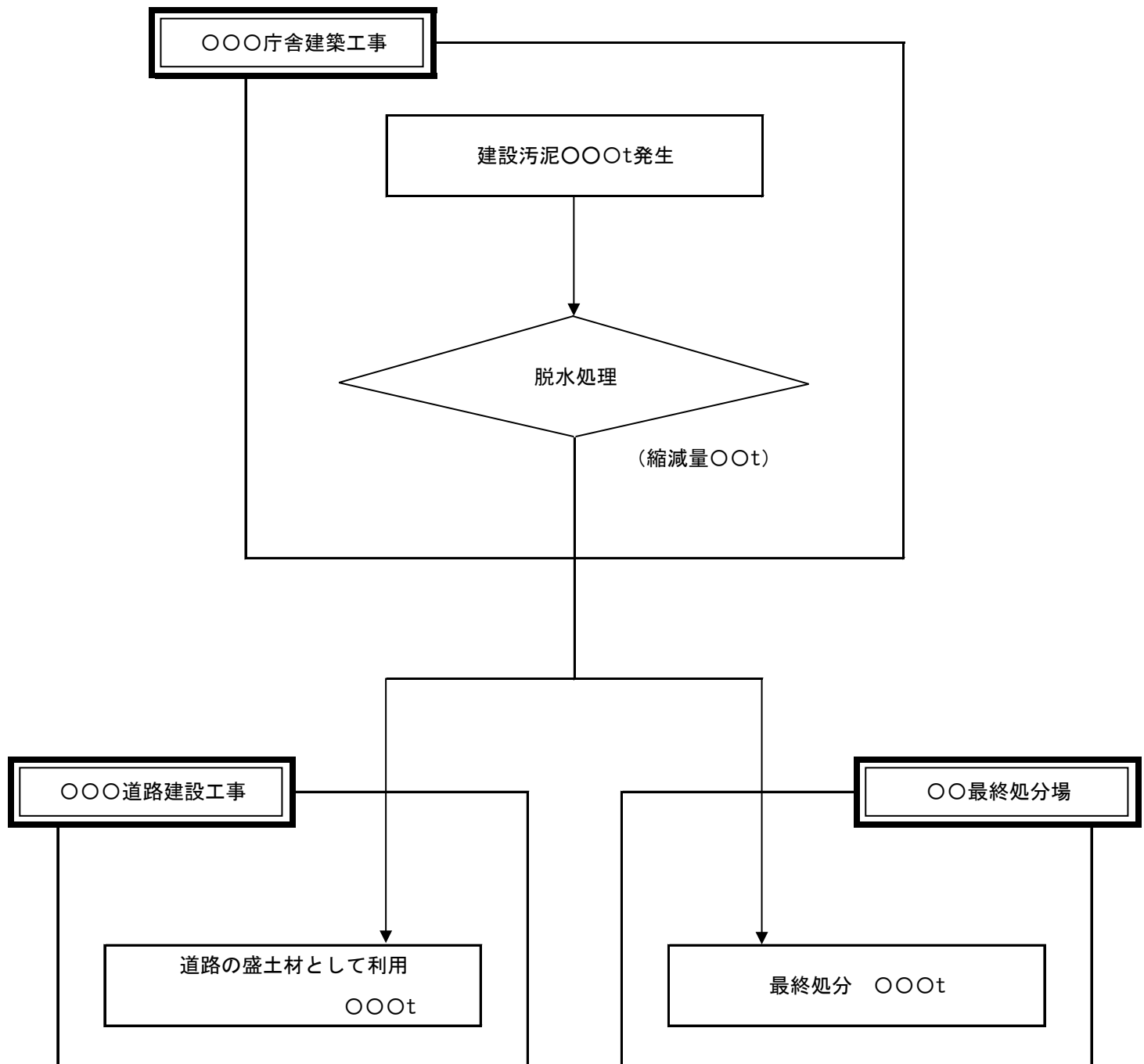
建設汚泥再資源化等実績書

| | | | |
|----------|------------------------|----------|--------------------|
| 排出事業者 | | | |
| 会社名 | 〇〇建設（株） | 工事件名 | 〇〇〇庁舎建築工事 |
| 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | 工事場所 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 |
| 部課係名 | 〇〇部 | 工事概要 | RC3階建て 延べ面積1,000㎡ |
| 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 | 発注機関名 | 〇〇河川国道事務所 |
| 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | 発生量 | 〇〇〇 m³ (t) |
| | | 発生時期 | 令和〇年〇月 ～ 令和〇年〇月 |
| 中間処理する場所 | | 施設名称 | |
| 所在地 | 同上 | 担当者名 | |
| 中間処理方法 | 脱水処理 | 連絡先 | |
| 最終的な搬出先① | | 最終的な搬出先② | |
| 名称 | 〇〇〇道路建設工事 | 名称 | 〇〇最終処分場 |
| 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 |
| 利用用途・品質 | 用途：道路の盛土材 品質：第〇種改良土 | 利用用途・品質 | 管理型最終処分場 |
| 搬出量 | 〇〇〇 m³ (t) | 搬出量 | 〇〇〇 m³ (t) |
| 会社名 | (株) 〇〇道路建設 | 会社名 | 〇〇開発（株） |
| 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 | 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 |
| 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 |
| 最終的な搬出先③ | | 最終的な搬出先④ | |
| 名称 | | 名称 | |
| 所在地 | | | |
| 利用用途・品質 | | | |
| 搬出量 | | m³ t | |
| 会社名 | | | |
| 担当者名 | | | |
| 連絡先 | | | |

- ※ 発生から再生利用・最終処分に至るフロー図・位置図を併せて作成すること
- ※ 中間処理する場所が2箇所以上ある場合や、最終的な搬出先が5箇所以上ある場合には、本頁をコピーして作成すること
- ※ 最終的な搬出先については、製品として販売した場合にはその製造工場までとする。また、最終的な搬出先が建設工事である場合には、担当者にはその元請業者の担当者名を記載すること。

記載例

(様式4 フロー図)



記載例

(A25-3)

(様式 4)

一部を中間処理施設を経て個別指定する場合

建設汚泥再資源化等実績書

| | | | |
|----------|------------------------|----------|--------------------|
| 排出事業者 | | | |
| 会社名 | 〇〇建設（株） | 工事件名 | 〇〇〇庁舎建築工事 |
| 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | 工事場所 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 |
| 部課係名 | 〇〇部 | 工事概要 | RC3階建て 延べ面積1,000㎡ |
| 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 | 発注機関名 | 〇〇河川国道事務所 |
| 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | 発生量 | 〇〇〇 m³ (t) |
| | | 発生時期 | 令和〇年〇月 ～ 令和〇年〇月 |
| 中間処理する場所 | | 施設名称 | 〇〇リサイクルセンター |
| 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 |
| 中間処理方法 | 脱水処理、高度脱水処理 | 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 |
| 最終的な搬出先① | | 最終的な搬出先② | |
| 名称 | 〇〇〇道路建設工事 | 名称 | 〇〇最終処分場 |
| 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 |
| 利用用途・品質 | 用途：道路の盛土材 品質：第〇種改良土 | 利用用途・品質 | 管理型最終処分場 |
| 搬出量 | 〇〇〇 m³ (t) | 搬出量 | 〇〇〇 m³ (t) |
| 会社名 | (株) 〇〇道路建設 | 会社名 | 〇〇開発（株） |
| 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 | 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 |
| 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 |
| 最終的な搬出先③ | | 最終的な搬出先④ | |
| 名称 | | 名称 | |
| 所在地 | | 所在地 | |
| 利用用途・品質 | | 利用用途・品質 | |
| 搬出量 | m³ t | 搬出量 | m³ t |
| 会社名 | | 会社名 | |
| 担当者名 | | 担当者名 | |
| 連絡先 | | 連絡先 | |

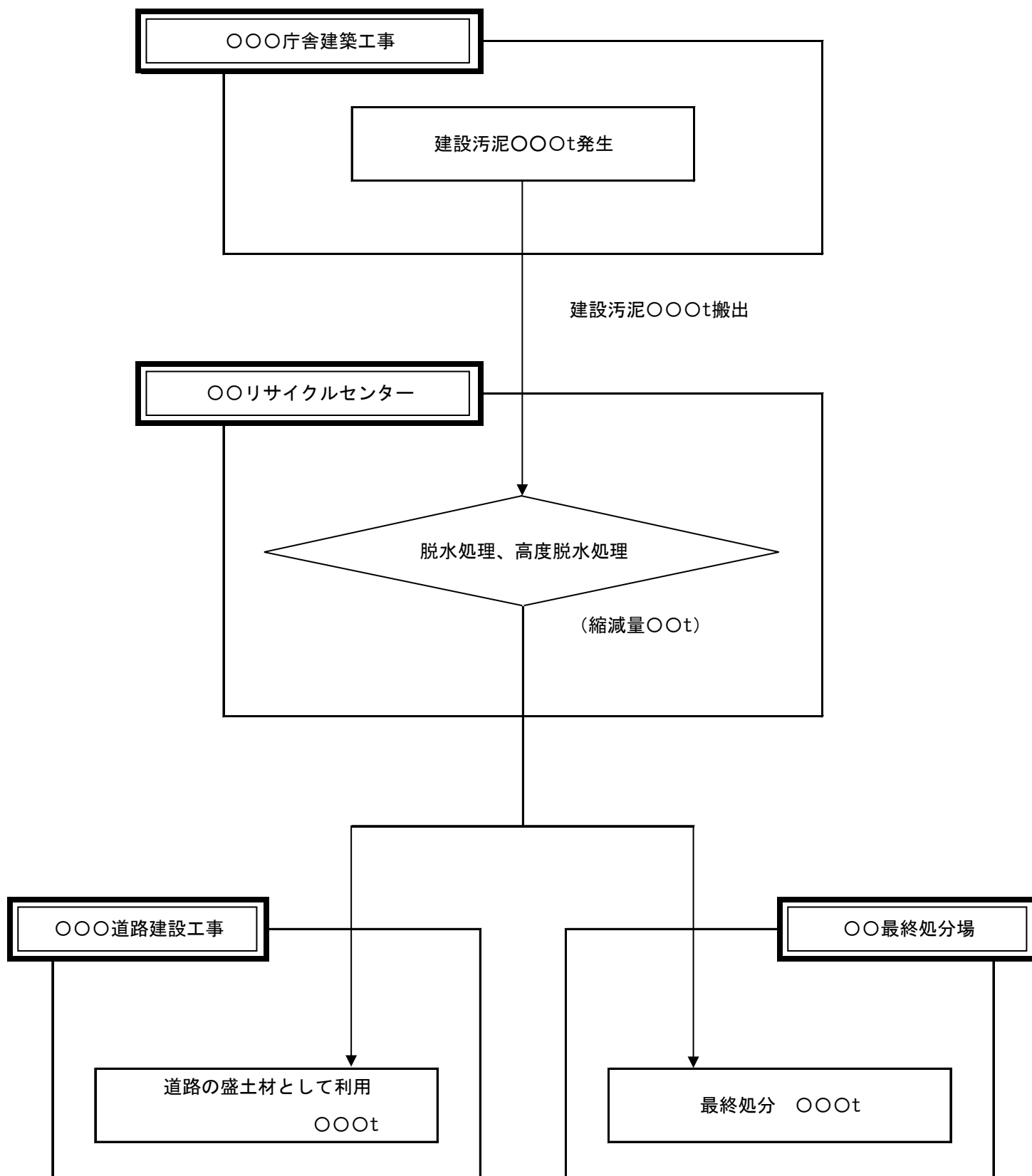
※ 発生から再生利用・最終処分に至るフロー図・位置図を併せて作成すること

※ 中間処理する場所が2箇所以上ある場合や、最終的な搬出先が5箇所以上ある場合には、本頁をコピーして作成すること

※ 最終的な搬出先については、製品として販売した場合にはその製造工場までとする。また、最終的な搬出先が建設工事である場合には、担当者にはその元請業者の担当者名を記載すること。

記載例

(様式4 フロー図)



建設汚泥再資源化等実績書

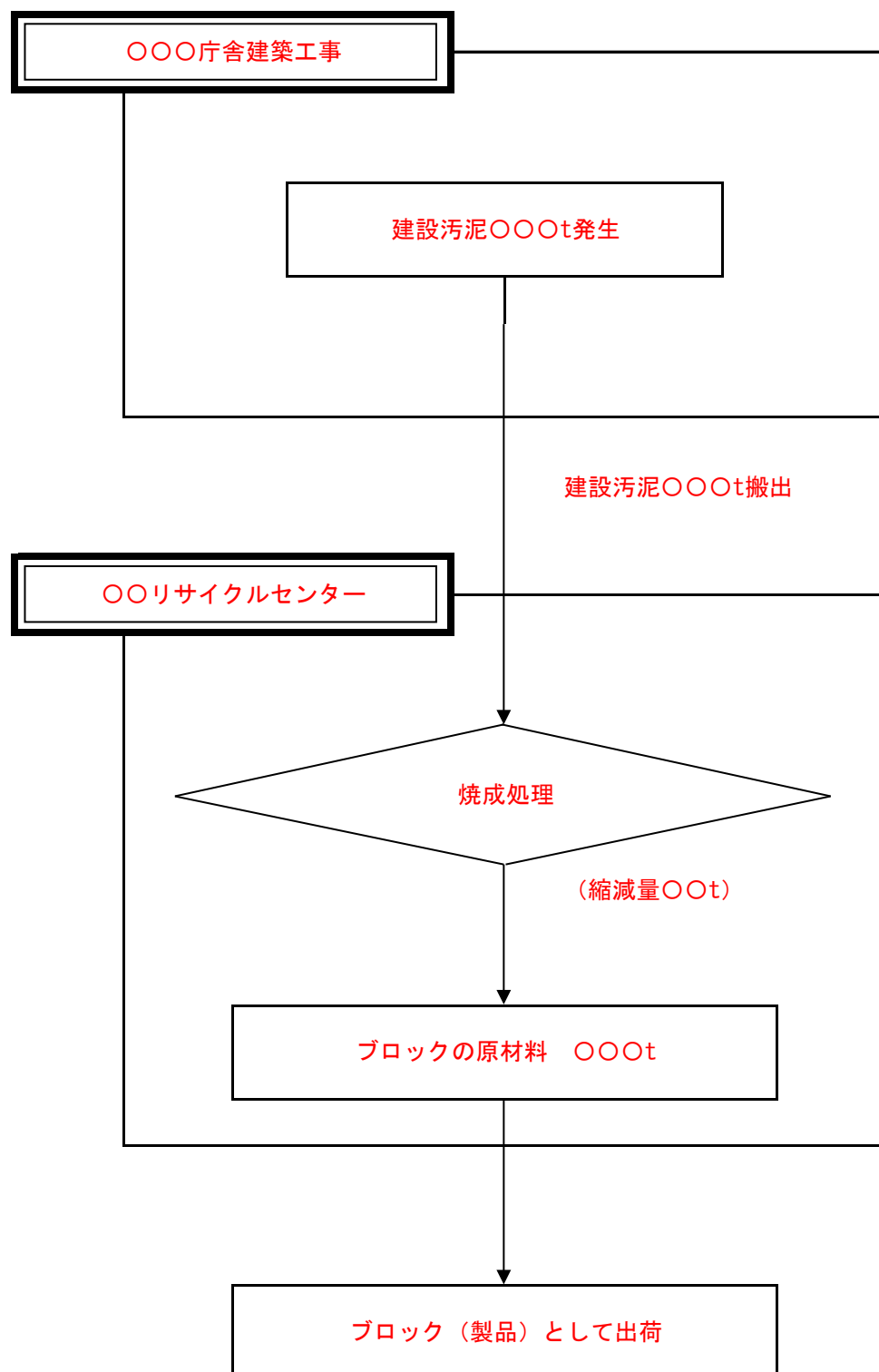
| | | | |
|----------|----------------|----------|--------------------|
| 排出事業者 | | | |
| 会社名 | 〇〇建設（株） | 工事件名 | 〇〇〇庁舎建築工事 |
| 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | 工事場所 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 |
| 部課係名 | 〇〇部 | 工事概要 | RC3階建て 延べ面積1,000㎡ |
| 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 | 発注機関名 | 〇〇河川国道事務所 |
| 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | 発生量 | 〇〇〇 m³ t |
| | | 発生時期 | 令和〇年〇月 ～ 令和〇年〇月 |
| 中間処理する場所 | | 施設名称 | 〇〇リサイクルセンター |
| 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 |
| 中間処理方法 | 焼成処理 | 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 |
| 最終的な搬出先① | | 最終的な搬出先② | |
| 名称 | 〇〇リサイクルセンター | 名称 | |
| 所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | 所在地 | |
| 利用用途・品質 | ブロック（製品販売） | 利用用途・品質 | |
| 搬出量 | 〇〇〇 m³ t | 搬出量 | m³ t |
| 会社名 | （株）〇〇資源 | 会社名 | |
| 担当者名 | 〇〇 〇〇〇 | 担当者名 | |
| 連絡先 | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | 連絡先 | |
| 最終的な搬出先③ | | 最終的な搬出先④ | |
| 名称 | | 名称 | |
| 所在地 | | 所在地 | |
| 利用用途・品質 | | 利用用途・品質 | |
| 搬出量 | m³ t | 搬出量 | m³ t |
| 会社名 | | 会社名 | |
| 担当者名 | | 担当者名 | |
| 連絡先 | | 連絡先 | |

※ 発生から再生利用・最終処分に至るフロー図・位置図を併せて作成すること

※ 中間処理する場所が2箇所以上ある場合や、最終的な搬出先が5箇所以上ある場合には、本頁をコピーして作成すること

※ 最終的な搬出先については、製品として販売した場合にはその製造工場までとする。また、最終的な搬出先が建設工事である場合には、担当者にはその元請業者の担当者名を記載すること。

(様式4 フロー図)



機材試験結果成績書について

- ・ 機材試験結果成績書資料を提出する際は、表紙(工事打合せ簿)を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。

施工試験結果成績書について

- ・ 施工試験結果成績書資料を提出する際は、表紙(工事打合せ簿)を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。

コンクリートの品質管理について

土木営繕工事における「レディーミクストコンクリートの品質確保について」

対象工事のレディーミクストコンクリートについて、現地搬入時における単位水量測定を実施します。

1. 対象工事

実施する対象工事は、**延べ面積1,500㎡以上の新築・増築工事**とする。

※増築工事の場合は、増築部分が上記面積以上とする。

2. 測定頻度

単位水量の測定は、躯体に使用されるコンクリート種類が異なるごと、または構造物の重要度に応じて1日1回以上、かつコンクリート150m³ごと及びその端数につき1回以上及び荷下ろし時に品質変化が認められた時に実施することとする。

3. 単位水量上限値

単位水量の上限値は、「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」（以下、「標準仕様書という。」）6.3.2(イ)による。

(別紙1) レディーミクストコンクリートの単位水量測定報告書

製造所が複数の場合はシートを分ける

[illegible]

| |
|--------------|
| 国土交通省監督職員の所見 |
| |

別紙2
九州様式

記載例

レディーミクストコンクリートの単位水量測定状況写真

| 工 事 名 | | 〇〇〇庁舎建築工事 | | | | | | コンクリート製造所名 | | 〇〇レミコン(株) | | | | | | |
|---|-----|-------------------|-------------------|-----------------|----------|-----------|---------------------------------|---------------------|---------------------|------------------------|----|---------------|--------------|---------------------|--------------|-----------|
| 受注者名 | | 〇〇建設(株) 〇〇 〇〇〇 | | | | | | JIS表示許可番号 | | JIS A 5308 | | | | | | |
| 工 期 | | 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日 | | | | | | 監査適合マークの有無 | | 有り(1種) | | | | | | |
| 工事場所 | | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | | | | | | 施工管理技術者の資格 | | | | | | | | |
| 打設 部位 | 打設日 | 計画 調合 | 予定 打設量 (m3) | 測定 ロット 番号 | 測定 時間 | 測定車 台数 | 測定時 打設量 (m ³) | 単位水量測定 | | | | スランブ 値(cm) | フロー値 (cm) | コンク リート温 度(℃) | 測定時 気温(℃) | 測定時 天候 |
| | | | | | | | | A 設計値 (kg/m3) | B 測定値 (kg/m3) | A-B ±差引値 (kg/m3) | 判定 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <div>レディーミクストコンクリートの単位水量等 測定状況写真作成要領</div> <div>①打設日毎にシートを作成する。 シート名:単位水量等測定状況写真20251010</div> <div>②単位水量測定状況、単位水量測定結果及びスランブ試験結果状況等の写真(データ容量をできるだけ小さく)を適宜貼り付ける。</div> <div>③状況写真を撮る時は、黒板(電子黒板可)を設置する。</div> <div>④貼り付けた写真の下に表題を明記すること。</div> <div>※単位水量測定時に行うスランブ試験は、必須ではありません。 監督職員と協議して決める。</div> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 写真表題 | | | | | | | | 写真表題 | | | | | | | | |
| 写真表題 | | | | | | | | 写真表題 | | | | | | | | |
| 写真表題 | | | | | | | | 写真表題 | | | | | | | | |

レディーミクストコンクリートの単位水量管理記録

| 工 事 名 | 〇〇〇庁舎建築工事 | | | | | | | コンクリート製造所名 | | 〇〇レミコン(株) | | | | 単位水量測定機関 | | 〇〇試験所(株) | | | | | | |
|-------------------|-------------------|----------|-----------|----------|-----------------------------|-------------------------------|-------|------------|-------------|-------------|-------------|---|----|------------|----------|---|----|-----------|-------------|-----------|---------|----|
| 受注者名 | 〇〇建設(株) | | | | | | | JIS表示許可番号 | | JIS A 5308 | | | | 測定方法測定機器 | | エアメータ法or同程度以上の測定機器 | | | | | | |
| 工 期 | 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日 | | | | | | | 監査適合マークの有無 | | 有り(1種) | | | | 測定費用(総額) | | 〇〇〇,〇〇〇円 | | | | | | |
| 工事場所 | 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3 | | | | | | | 施工管理技術者の資格 | | | | | | 測定費用(円/1回) | | 〇〇,〇〇〇円 | | | | | | |
| 打設部位 | 打設日 | 計画調査 | 予定打設量(m³) | 測定回数 | ±15kg/m3の範囲内で安定と判断するための測定回数 | ±20kg/m3の範囲内であることを確認するための測定回数 | 測定時間 | 測定車台数 | 測定時打設量(m³) | 単位水量測定 | | | | スランプ測定 | | | | フロー値(cm) | コンクリート温度(℃) | 測定時の気温(℃) | 測定時の天候 | 備考 |
| | | | | | | | | | | A設計値(kg/m3) | B測定値(kg/m3) | A-B差引値(kg/m3) | 判定 | C所要値(cm) | D測定値(cm) | C-D差引値(cm) | 判定 | | | | | |
| 基礎・地中梁 | 2020/9/10 | 27-18-20 | 200 | 1 | | | 10:00 | 1 | 4.5 | 185 | 190 | +5 | ○ | 18.0 | 19.0 | +1.0 | ○ | 27.5×27.5 | 27 | 27 | 晴れ | |
| | | | | 2 | | | | 25 | 112.5 | 185 | 190 | +5 | ○ | | | | | | | | | |
| 1階躯体 | 2020/10/10 | 27-18-20 | 350 | 1 | | | | 1 | 4.5 | 185 | 190 | +5 | ○ | | | | | | | | | |
| | | | | 2 | | | | 31 | 139.5 | 185 | 205 | +20 | △ | | | | | | | | | |
| | | | | | 1 | | | 34 | 153.0 | 185 | 195 | +10 | ○ | | | | | | | | | |
| | | | | | 2 | | | 37 | 166.5 | 185 | 190 | +5 | ○ | | | | | | | | 安定したと判断 | |
| | | | | 3 | | | | 61 | 274.5 | 185 | 210 | +25 | × | | | | | | | | 廃棄 | |
| | | | | | | 1 | | 62 | 279.0 | 185 | 205 | +20 | △ | | | | | | | | | |
| | | | | | 1 | | | 65 | 292.5 | 185 | 195 | +10 | ○ | | | | | | | | | |
| | | | | | 2 | | | 68 | 306.0 | 185 | 190 | +5 | ○ | | | | | | | | 安定したと判断 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 測定方法の特徴(精度、測定時間等) | | | | 監理技術者の所見 | | | | 監督職員の所見 | | | | 単位水量測定の判定 | | | | スランプ測定の判定 | | | | | | |
| | | | | 監理技術者名 | | | | 所 属 名 | 〇〇河川国道事務所 | | | ○: ±15kg/m³の範囲内の場合 △: ±15kg/m3を越え±20kg/m3の範囲内の場合 ×: ±20kg/m3wを越える場合 | | | | 所要スランプ8.0以上18.0以下 ○: 許容差±2.5cmの範囲内の場合 ×: 許容差±2.5cmより大きい場合 | | | | | | |
| | | | | | | | | 監督職員名 | 主任監督員〇〇 〇〇〇 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

工事打合せ簿について

- ・ 標仕1. 2. 4による工事の記録として整備する。
- ・ 本書式は公共建築工事標準仕様書1.1.2(用語の定義)における「(ウ)承諾」「(エ)指示」「(オ)協議」「(ク)報告」「(ケ)提出」など、「(セ)書面」により行う行為に対して使用する。
また「(ケ)提出」における、「(セ)書面」とは発行年月日と請負者等の氏名が記載されたものを言う。

【補足】「」内の() 書き番号は、建築工事編での番号である。

【参考】「通知」「届出」については、営繕工事では定義がない。

- ・ 一覧方式(A29-4)の使用については、監督職員と調整を行う事。
- ・ 全体会議等での議事録は、幹事会社による自由書式とします。
- ・ 設計図書の解釈及び現場の納まり・取り合い等で監督職員と協議した結果を記載する。
- ・ 「打ち合わせ場所」は、現場事務所、発注事務所等を記入し、電話、メール等での打合せの場合はその旨記入する。
- ・ 関係各機関との打ち合わせがあった場合や、やむを得ず設計者と直接打合せた場合も、この書式に記載し、監督職員に報告する。
- ・ 質問事項が多数の場合は、中央で分割し、質問、回答の欄を設けて使用する。
- ・ 「変更協議」は設計図書に対して変更を伴う指示・協議等において、請負代金額の変更協議を行う対象となるのかを分類整理するための項目である。
記入は受注者または監督職員が行う。
なお請負代金額の変更方針は、『対象』と判断した項目について、受注者発注者の双方の協議により決定となる。

※ 『「設計変更ガイドライン（ver.2.0）」（令和5年12月）』を参照する。

http://www.qsr.mlit.go.jp/site_files/file/07_henkou%281%29.pdf

工事打合せ簿目次

[illegible]

工 事 打 合 せ 簿

| | | | |
|---|--|---|-------------|
| 発議者 | <input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者 | 発議年月日 | 令和〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 発議事項 | <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> その他() | | |
| 工事名 | 〇〇庁舎建築工事 | 受注者 | 〇〇〇建設(株) |
| (内 容) | | | |
| <div>公共建築工事標準仕様書による仕分けをマークする。</div> <p>工事議事録を提出します。</p> <p>日 時 令和〇年〇月〇日 14:00 場 所 現場事務所</p> <p>出席者 〇〇河川国道事務所 〇〇氏、〇〇氏</p> <p>〇〇建設(株) 〇〇、〇〇</p> <hr/> <p>(記事)</p> <p>※もしくは 別紙とし、A16-3を利用する。</p> <div>現場内・電話確認 なども、工事に関連する内容は記載し提出する。</div> <p>変更協議 <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 対象外 ← 必要ない場合は削除して良い。</p> <p>添付図 葉、その他添付図書 ← 添付資料がない場合は削除して良い。</p> | | | |
| 処 理 ・ 回 答 | 発 注 者 | 上記について、 <input type="checkbox"/> 指示・ <input type="checkbox"/> 承諾・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 通知・ <input type="checkbox"/> 受理 します <input type="checkbox"/> その他 () <div>令和 年 月 日</div> | |
| | 受 注 者 | 上記について、 <input type="checkbox"/> 了解・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 提出・ <input type="checkbox"/> 報告・ <input type="checkbox"/> 届出 します <input type="checkbox"/> その他 () <div>令和 年 月 日</div> | |

※印鑑欄は、監督体制や必要性により変更して良い。

| | | |
|-------|-------|-------|
| 主任監督員 | 監 督 員 | 現場監督員 |
| | | |

| | |
|-------|-----------|
| 現場代理人 | 主任(監理)技術者 |
| | |

| 工事打合せ簿(提出・報告・届出・その他) | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|-----|-----|----|----|----|---|-----------------------------|--------------|-----|----|------|--------------|---------|-------|
| No | 発議者 | | 項目 | | | | 受注者[] | | | | | 発注者 | | |
| | 受注者 | 発注者 | 提出 | 報告 | 届出 | 他 | 資料提出者氏名 | 処理・回答 年月日 | 内容 | | | 処理・回答 年月日 | 処理・回答内容 | 監督職員名 |
| | | | | | | | | | 資料名 | 内容 | 処理内容 | | | |
| 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | | | | | | | |

※ (1)本書式の使用にあたっては、監督職員と調整を行う。
(2)この提出処理簿をもって、提出が行われたものとする。
(3)指示、協議、承諾、施工計画書の提出は除く。
(4)提出処理簿の提出は、必要に応じて提出するものとする。
(5)資料提出者氏名については、現場代理人または監理(主任)技術者名を記入する。

工事材料搬入報告書・報告集計表について

- ・ 材料の搬入報告は、「標仕」一般共通事項により行う。
- ・ 材料の搬入報告は、原則として、搬入日毎に行うものとする。報告を行う材料種別は、「材料搬入報告一覧表（建築・電気・機械）」（A30-4）の材料種別に準じて報告を行う。ただし、記載されていない材料種別でも当該工事で必要と考えられるものについては記入する。
- ・ 原則として、数量は記載しない。ただし、数量で品質を確認する材料については「材料搬入報告集計表（建築）」（A30-2）及び「材料（機器）搬入報告集計表（電気・機械）」（A30-3）に搬入日毎の数量を記入する。なお、合格した材料と同じ種別の材料は、「検査済み」とし、「材料搬入報告書・集計表（建築）」（A29-2）又は「材料（機器）搬入報告書（電気・機械）」（A29-3）において集計を行い搬入日・数量の記載をもって報告とする。
※合格した材料は、写真または証明書（納品書等）の添付をしなくてよい。

- ・ 報告方法は下記を参考に監督職員と協議する。

＜方法①＞ 工事材料搬入報告書（A30-1）を使用する場合

- a) 工事材料搬入報告書（A30-1）及び材料・規格・形状・寸法が確認できる写真または証明書（納品書等）を、情報共有システム（ASP）または電子メールに添付し報告する。

＜方法②＞ 工事材料搬入報告書（A30-1）を使用しない場合

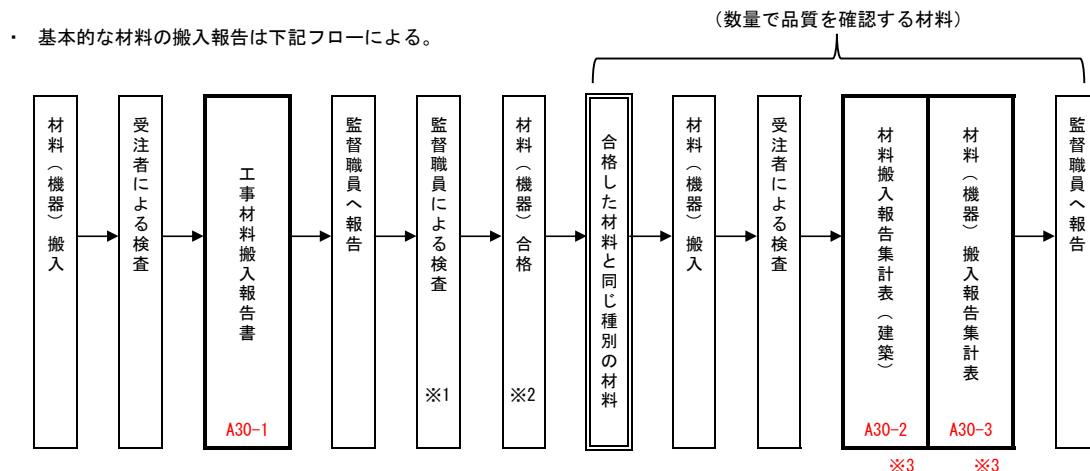
- a) 情報共有システム（ASP）にて報告する時は、**発議内容に材料種別・規格・形状・寸法を記載**し、これらが確認できる写真または納品書等を添付し報告する。
- b) 電子メールにて報告する時は、**メール本文に材料種別・規格・形状・寸法を記載**し、これらが確認できる写真または納品書等を添付し報告する。

※監督職員が現場で確認する場合は、方法①及び方法②とも現場で監督職員に書類を提示し検査を受ける。

- ・ 検査欄（検査日、検査方法）は、監督職員が記載する。検査方法は、「現場確認」、「証明書等で確認」、「写真確認」とする。

| | |
|---------|--|
| 現場確認 | 監督職員が直接現場で、材料の品質、性能及び数量を確認した場合。 |
| 証明書等で確認 | 品質、性能及び数量を証明できる書類を、監督職員に提出し、確認を得た場合。（規格証明書、品質証明書、性能証明書、納品書等） |
| 写真確認 | 写真（電子データも含む）により確認した場合。 |
| 遠隔臨場 | 監督職員が遠隔臨場で、材料の品質、性能及び数量を確認した場合。 |
| 検査済み | 「材料搬入報告集計表（建築）」（A30-2）または「材料（機器）搬入報告集計表」（A30-3）に搬入日・数量を記載する。 |

- ・ 「証明書等で確認」の場合は、証明できる書類の写しを添付する。



※1：監督職員による材料の検査は、材料種別・規格毎の最初に現場搬入された材料によるほか、抽出により実施する。

※2：監督職員による検査結果（検査日、検査方法）は監督職員が検査欄に記入するものとする。

※3：「工事材料搬入報告書集計表（A30-2・3）」は各材料の最終集計を提出する。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

工事材料搬入報告書

主任監督員
〇〇 〇〇〇 殿

検査欄は、監督職員による検査日及び
検査方法を記入する。

現場代理人
氏 名 〇〇建設(株)
〇〇 〇〇〇

下記材料を現場に搬入し、設計図書に適合していることを確認したので報告します。

| 材料種別 | 規格・形状・寸法 | 検査欄 | | 備考 |
|------------------|---------------------------------------|----------|---------|----|
| | | 検査日 | 検査方法 | |
| 鉄筋 | SD295A D13 | R7.7.22 | 証明書等で確認 | |
| 鉄筋 | SD345 D25 | R7.7.22 | 証明書等で確認 | |
| コンクリート | 27-18-20N | R7.8.7 | 現場確認 | |
| 電線管 | Eパイプ 25 | R7.9.10 | 遠隔臨場 | |
| 電線管 | Eパイプ 31 | R7.9.10 | 遠隔臨場 | |
| プルボックス | SUSWP 150*150*150 | R7.9.10 | 遠隔臨場 | |
| 室外機ユニット ACP-1 | 冷房 40.0 kW 暖房 45.0 kW (〇〇-〇〇)※機器型番 | R7.12.10 | 写真確認 | |
| 室内機ユニット ACP-2 | 冷房 14.0 kW 暖房 16.0 kW (〇〇-〇〇)※機器型番 | R7.12.12 | 写真確認 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

(注1) 監督職員による材料の検査は、材料種別・規格毎の最初に現場搬入された材料によるほか、
抽出により実施する。

(注2) 検査済み品については、材料搬入報告集計表（建築）、材料（機器）搬入報告集計表（電気）
又は材料（機器）搬入報告集計表（機械）に搬入日等を記載し、報告を行う。

材料搬入報告書・集計表（建築）

初回の材料搬入にて検査（現場・写真・証明書等）を行った日付を記載。

| 工事種目 | | 材料種別 | | 摘要 | 検査方法 | 検査日 | 単位 | 搬入日（上段）／数量（下段） | | | | | 累計数量 | 備考 |
|--------|--|-----------------|-------------------|-----------------------------|---------|------------|-----|----------------|--------|--------|-------|-------|---------|--------------|
| 土工事 | | 埋戻・盛土A種 | | 山砂 | 写真確認 | R7. 4. 23 | | 4/22 | 4/17 | | | | | |
| | | | | | | | m3 | 50. 0 | 15. 0 | | | | 65. 0 | |
| 地業工事 | | 砂利・砕石 | | 再生クラッシュラン | 証明書等で確認 | R7. 5. 29 | | 5/22 | 5/17 | | | | | |
| | | | | | | | m3 | 20. 0 | 5. 0 | | | | 25. 0 | |
| | | 既製コンクリート杭 | | B種 φ500 L=15m | 現場確認 | R7. 6. 12 | | 6/10 | | | | | | |
| | | | | | | | 本 | 38. 0 | | | | | 38. 0 | 数量（本）を記入 |
| | | 既製コンクリート杭 | | A種 φ400 L=20m | 証明書等で確認 | R7. 6. 12 | | 6/10 | | | | | | |
| | | | | | | | 本 | 12. 0 | | | | | 12. 0 | 数量（本）を記入 |
| | | 鋼杭 | | SKK φ400 L=25m | 現場確認 | R7. 6. 16 | | 6/15 | | | | | | |
| | | | | | | | 本 | 6. 0 | | | | | 6. 0 | 数量（本）を記入 |
| | | 場所打ち コンクリート杭 | 鉄筋 | SD345 D25 | 現場確認 | R7. 6. 16 | | 6/15 | | | | | | |
| | | | | | | | t | 30. 0 | | | | | 30. 0 | 数量（t）を記入 |
| | | | レディミキスト コンクリート | 27-15-20BB | 現場確認 | R7. 6. 16 | | 6/15 | | | | | | |
| | | | | | | | m3 | 50. 0 | | | | | 50. 0 | 数量（m3）を記入 |
| 鉄筋工事 | | 鉄筋 | | SD295A D13 | 証明書等で確認 | R7. 7. 22 | | 7/20 | 8/1 | 9/1 | | | | |
| | | | | | | | t | 23. 6 | 10. 0 | 7. 5 | | | 41. 1 | 数量（t）を記入 |
| 鉄筋工事 | | 鉄筋 | | SD345 D25 | 証明書等で確認 | R7. 7. 22 | | 7/20 | 8/1 | 9/1 | | | | |
| | | | | | | | t | 12. 5 | 5. 0 | 3. 1 | | | 20. 6 | 数量（t）を記入 |
| コンクリート | | コンクリート | | 27-15-20BB | 現場確認 | R7. 7. 7 | | 7/24 | | | | | | |
| | | | | | | | m3 | 36. 0 | | | | | 36. 0 | 数量（m3）を記入 |
| | | コンクリート | | 27-18-20N | 現場確認 | R7. 8. 7 | | | 8/7 | 9/26 | 10/24 | 11/29 | | |
| | | | | | | | m3 | | 172. 0 | 122. 0 | 28. 0 | 1. 0 | 323. 0 | 数量（m3）を記入 |
| | | 床用鋼製デッキプレート | | t=1. 2 W=600 | 写真で確認 | R7. 9. 2 | | 8/30 | | | | | | |
| | | | | | | | m | 225. 0 | | | | | 225. 0 | 数量（m）を記入 |
| 鉄骨工事 | | 鋼材 | | 鉄骨底 SS400 H-194×150×6×9 | 現場確認 | R7. 12. 28 | | 12/25 | 12/26 | | | | | |
| | | | | | | | t | 9. 5 | 16. 1 | | | | 25. 6 | 数量（t）を記入 |
| | | 鋼材 | | 鉄骨階段 SS400 H-194×150×6×9 | 現場確認 | R7. 12. 28 | | 12/19 | 12/21 | | | | | |
| | | | | | | | t | 1. 6 | 6. 4 | | | | 8. 0 | 数量（t）を記入 |
| | | 高力ボルト | | F10T M20 | 証明書等で確認 | R7. 12. 18 | | 12/14 | 12/22 | | | | | |
| | | | | | | | 本 | 167. 0 | 908. 0 | | | | 1075. 0 | |
| | | アンカボルト | | 径13 L=600 | 証明書等で確認 | R7. 12. 18 | | 12/14 | 12/22 | | | | | |
| | | | | | | | 本 | 204. 0 | 125. 0 | | | | 329. 0 | |
| 防水工事 | | アスファルト | | JIS K 2207 3種 | 現場確認 | R7. 11. 1 | | 10/28 | | | | | | |
| | | | | | | | kg | 300. 0 | | | | | 300. 0 | 数量（kg）を記入 |
| | | ルーフィング 類 | | JIS A 6005 1500 L=50m | 写真で確認 | R7. 11. 1 | | 10/28 | | | | | | |
| | | | | | | | 本 | 50. 0 | | | | | 50. 0 | 数量（本）を記入 |
| | | シート防水 | | JIS A 6013 | 証明書等で確認 | R7. 12. 1 | | 11/29 | | | | | | |
| | | | | | | | 本 | 30. 0 | | | | | 30. 0 | 数量（本）を記入 |
| | | 塗膜防水 | | JIS A 6021 ウレタンゴム系 | 現場確認 | R7. 12. 18 | | 12/14 | | | | | | |
| | | | | | | | kg | 250. 0 | | | | | 250. 0 | 数量（kg）を記入 |
| | | シーリング 材 | | JIS A 5758 変成シリコン | 写真で確認 | R7. 12. 18 | | 12/14 | | | | | | |
| | | | | | | | セット | 30. 0 | | | | | 30. 0 | |
| 左官工事 | | 複層塗材RE | | 下塗材 （メーカー製品名） | 現場確認 | R7. 10. 2 | | 9/29 | | | | | | 数量（kg又は缶）を記入 |
| | | | | | | | kg | 20. 0 | | | | | 20. 0 | |
| | | 複層塗材RE | | 主材基層 （メーカー製品名） | 写真で確認 | R7. 10. 2 | | 9/29 | | | | | | 数量（kg又は缶）を記入 |
| | | | | | | | kg | 100. 0 | | | | | 100. 0 | |
| | | 複層塗材RE | | 主材模様 （メーカー製品名） | 証明書等で確認 | R7. 10. 2 | | 9/29 | | | | | | 数量（kg又は缶）を記入 |
| | | | | | | | kg | 100. 0 | | | | | 100. 0 | |
| | | 複層塗材RE | | 上塗材 （メーカー製品名） | 現場確認 | R7. 10. 2 | | 9/29 | | | | | | 数量（kg又は缶）を記入 |
| | | | | | | | kg | 80. 0 | | | | | 80. 0 | |
| 塗装工事 | | 錆止め塗料 | | JIS K 5674 1種 | 証明書等で確認 | R8. 1. 15 | | 1/13 | | | | | | |
| | | | | | | | kg | 32. 0 | | | | | 32. 0 | 数量（kg）を記入 |
| | | EP塗装 | | JIS K 5663 1種 | 写真で確認 | R8. 1. 15 | | 1/13 | | | | | | |
| | | | | | | | kg | 64. 0 | | | | | 64. 0 | 数量（kg）を記入 |

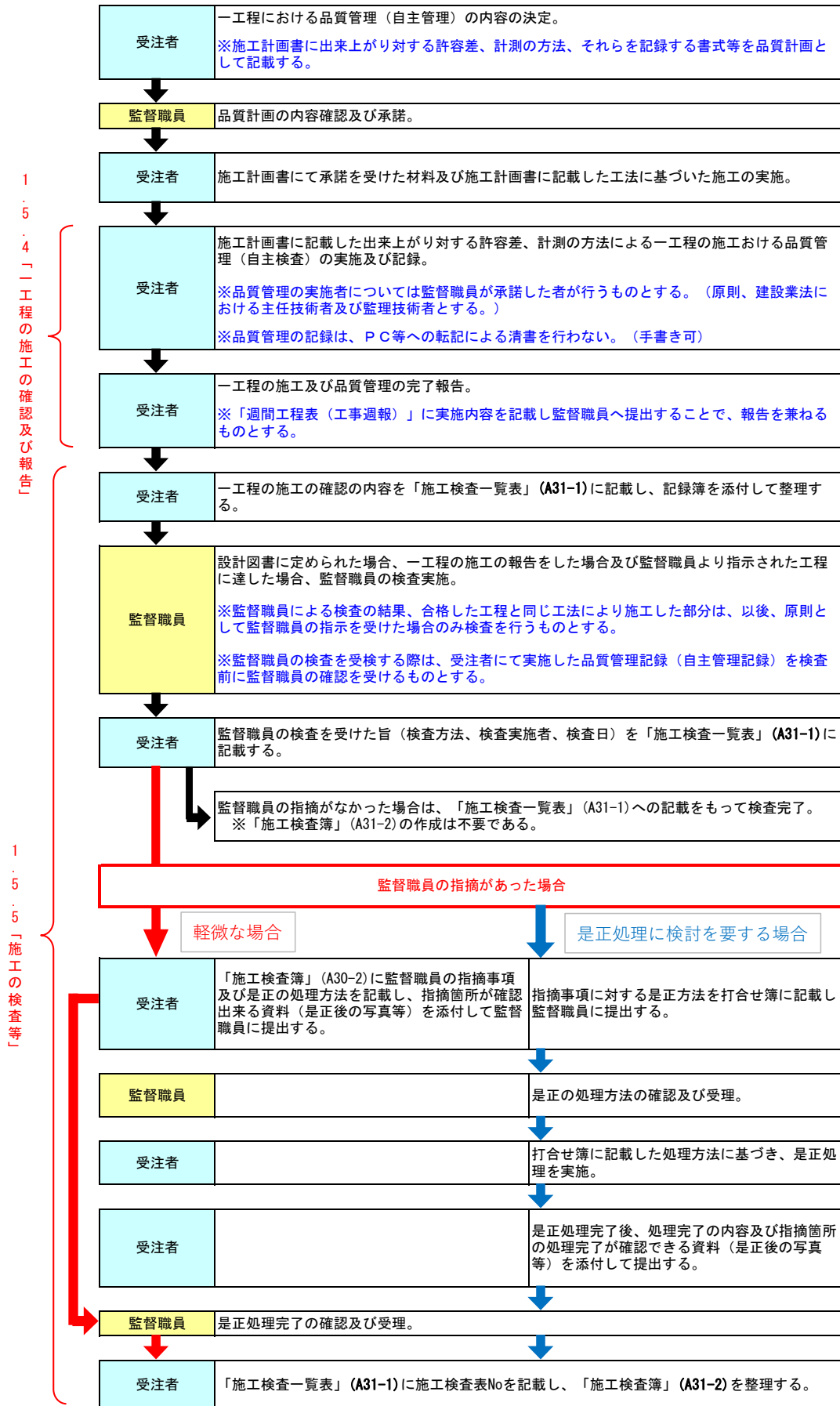
材料（機器）搬入報告集計表（電気・機械）

初回の材料搬入にて検査（現場・写真・証明書等）を行った日付を記載。

| 工事種目 | 材料種別 | 摘 要 | 検査方法 | 検査日 | 単位 | 搬入日（上段）／数量（下段） | | | | | 累計 数量 | 備 考 |
|--------|--|--------------------------|---------|------------|----|----------------|------|--|--|--|----------|---|
| 電灯設備 | 機器類 [照明器具] | 規格毎 FRS6-15 | 証明書等で確認 | R7. 12. 5 | | 12/3 | 1/30 | | | | | |
| | | | | | 台 | 22 | 15 | | | | 37 | |
| | 機器類 [照明器具] | 規格毎 FSS13-4 | 証明書等で確認 | R7. 12. 5 | | 12/3 | | | | | | |
| | | | | | 台 | 10 | | | | | 10 | |
| | 機器類 [照明器具] | 規格毎 LSR2M-400 | 証明書等で確認 | R7. 2. 5 | | 1/30 | | | | | | |
| | | | | | 台 | 8 | | | | | 8 | |
| 機械設備共通 | 機器類 [ボイラ・冷凍機・空調機・ポンプ類・冷却塔・タンク・ヘッダー・送風機類・空気清浄装置・ファンコイル・換気扇・全熱交換器等] | 種類及び規格毎 ACP-1 | 写真確認 | R7. 12. 10 | | 12/3 | | | | | | 「標仕」等による付属器具類は含むことを原則とする。コンクリート基礎のある場合は含むものとする。 |
| | | | | | 台 | 7 | | | | | 7 | |
| | 機器類 [ボイラ・冷凍機・空調機・ポンプ類・冷却塔・タンク・ヘッダー・送風機類・空気清浄装置・ファンコイル・換気扇・全熱交換器等] | 種類及び規格毎 FE-1・FE-2 | 証明書等で確認 | R8. 1. 20 | | 1/30 | | | | | | |
| | | | | | 台 | 5 | | | | | 5 | |
| | タンパー類 [VD・FD・PD・SD・SFD類] | 規格毎 FD | 現場確認 | R7. 12. 10 | | 12/3 | | | | | | |
| | | | | | 個 | 6 | | | | | 6 | |

施工検査一覧表

公共建築工事標準仕様書 1.5.4「一工程の施工の確認及び報告」及び1.5.5「施工の検査等」に関する品質管理計画フロー



記載例

施 工 検 査 一 覧 表

| 工事名：〇〇〇庁舎建築工事 | | 現場代理人 | | 〇〇 〇〇〇 | | | | |
|-------------------|--|--------------------|------------------------|-----------------|----------|-----------|-----------|--------|
| 受注者：(株)〇〇建設 | | 監理（主任） 技術者 | | 〇〇 〇〇〇 | | | | |
| 受注者施工検査 | | | | 監督職員施工検査 | | | | |
| 品質管理 記録簿 No | 報告日 | 施工確認内容 | | 施工 検査簿 No | 検査 方法 | 検査 実施者 | 検査 年月日 | |
| | | 項目 | | | | | | |
| 1 | 令和〇年〇月〇日 | やりかた検査 | 庁舎 | RO.O.O | | 立会 | 〇〇 〇〇〇 | RO.O.O |
| 2 | 令和〇年〇月〇日 | 床掘検査 | 基礎、地中梁 | RO.O.O | | 遠隔 | 〇〇 〇〇〇 | RO.O.O |
| 3 | 令和〇年〇月〇日 | 砕石出来形検査 | 基礎、地中梁 | RO.O.O | 1 | 遠隔 | 〇〇 〇〇〇 | RO.O.O |
| 4 | 令和〇年〇月〇日 | 捨てコン出来形検査 | 基礎、地中梁 | RO.O.O | | 遠隔 | 〇〇 〇〇〇 | RO.O.O |
| 5 | 令和〇年〇月〇日 | 鉄筋ガス圧接部 超音波探傷試験 | D19(地中梁) | RO.O.O | | 立会 | 〇〇 〇〇〇 | RO.O.O |
| 6 | 令和〇年〇月〇日 | 配筋検査 | D19(基礎、地中梁) D13(基礎) | RO.O.O | 2 | 立会 | 〇〇 〇〇〇 | RO.O.O |
| 7 | 令和〇年〇月〇日 | 型枠検査 | 基礎、地中梁 | RO.O.O | 3 | 立会 | 〇〇 〇〇〇 | RO.O.O |
| 8 | 令和〇年〇月〇日 | コンクリート打設 | 基礎、地中梁 | RO.O.O | | 立会 | 〇〇 〇〇〇 | RO.O.O |
| 9 | 令和〇年〇月〇日 | 配筋検査 | 土間スラブ | RO.O.O | | 立会 | 〇〇 〇〇〇 | RO.O.O |
| 10 | . | | | | | | | |
| 11 | . | | | | | | | |
| 12 | 「一工程の施工」及び「品質管理の完了後(週間工程表での報告含む)」 に確認内容を記入する。 | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | |
| 14 | . | | | | | | | |
| 15 | . | | | | | | | |
| 16 | . | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | |
| 21 | | | | | | | | |
| 22 | | | | | | | | |
| 23 | | | | | | | | |
| 24 | | | | | | | | |
| 25 | | | | | | | | |

監督職員施工検査欄は、
監督職員の検査後に記入する。

■監督職員から指摘事項がなかった場合
検査方法・検査実施者・検査年月日を記入する。

【検査方法：立会または遠隔のどちらかを記入 ※遠隔＝遠隔臨場】

指摘事項がなかった場合はA31-2（施工検査簿）は作成しない

■監督職員から指摘事項があった場合
施工検査簿No・検査方法・検査年月日・検査実施者を記入する。
A31-2を作成し、是正完了後提出する。

※1:「報告日」は、「週間工程表」による報告日とする。

※2:「項目」は、「各工事施工計画書」の工事種別とする。

| 施 工 検 査 簿 | | | |
|--|----------------|--|----------------|
| 工 事 名 | 〇〇〇庁舎建築工事 | | |
| 検 査 内 容 | 庁舎 スラブ配筋検査 | | |
| 検 査 年 月 日 | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 | 検 査 実 施 者 | 〇〇 〇〇〇 (監督職員) |
| 是 正 処 理 予 定 年 月 日 | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 | 是 正 確 認 者 | 〇〇 〇〇〇 (現場代理人) |
| 指 摘 事 項 | | 指摘事項の処理方法 | |
| <div>監督職員の指摘事項が「軽微」な場合</div> <div>・ 一部梁際長辺方向(配力筋)の受け筋(D13)が配力筋の上側に配置されているので下側に入れ直すこと</div> | | <div>・ 上側に配置されている受け筋を撤去し下側に配置し直した</div> <div>指摘事項の処理完了後は、本紙に処理完了が確認できる資料(是正前後の写真等)を添付して提出する。</div> | |
| <div>監督職員の指摘事項が「検討を要する場合」な場合</div> <div>※これは記載例ではなく処理方法です</div> <div>■指摘事項に対する是正工法を打合せ簿に記載し監督職員へ提出する ■打合せ簿に記載した処理方法に基づき、是正処理を実施 ■是正処理完了後、処理完了の内容及び指摘事項の処理完了が確認できる資料(写真や図面等)を添付し監督職員へ提出する ■監督職員が是正処理完了確認及び受理後に、A31-1・A31-2を整理する</div> | | | |
| 処 理 回 答 | 受 注 者 | 上記について、 <div>■ 報告します □ その他 ()</div> <div>令和 〇 年 〇 月 〇 日</div> | |
| | 発 注 者 | 上記について <div>□ 合格と認めます □ その他 ()</div> <div>令和 年 月 日</div> | |

| | | |
|-------|-------|-------|
| 主任監督員 | 監 督 員 | 監 督 員 |
| | | |

| | |
|-------|-----------|
| 現場代理人 | 主任(監理)技術者 |
| | |

記載例

週間工程表(工事週報)

- ・週間工程表は、施工検査一覧表及び施工検査簿への添付は必要ありません。
- ・一工程の報告の流れとして、週間工程表を記載例に添付しているものです。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-----|------------------------------|------|---------|----|------|----|----|----------------------------|----|----|----|------|----|-------|----------|----|----|----|----|---|----------|----------------------------------|--|
| 工事名 | | 〇〇〇庁舎建築工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | No. 〇〇 | | |
| 受注者名 | | 〇〇建設(株) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 令和〇年〇月〇日 | | |
| 施工場所 工事種目 作業内容 | 区 分 | 実 施 | | | | | | | 予定工程(今週) | | | | | | | 予定工程(来週) | | | | | | | 施 工 報 告 | |
| | 月/日 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | | |
| | 曜 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | ※一工程終了毎に報告とする | |
| 〇〇〇庁舎 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 仮設工事 | | | | 外部足場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 〇月13日 砕石敷完了 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 〇月13日 砕石敷 自主検査 | |
| 鉄筋工事 | | | | 土間スラブ配筋 | | | | | 柱筋、フープ | | | | | | | | | | | | | | 〇月14日 捨てコン打設完了 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 〇月14日 土間スラブ配筋材料 自主検査 | |
| 型枠工事 | | | | | | | | | | | | | 材料搬入 | | 壁型枠組立 | | | | | | | | 〇月16日 土間スラブ配筋完了 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 〇月16日 土間スラブ配筋 自主検査 | |
| コンクリート工事 | | | 捨てコン | | | 土間コン | | | | | | | | | 根巻き | | | | | | | | 〇月16日 外部足場組立完了 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 〇月16日 外部足場 自主検査・第三者検査 | |
| 土・地業工事 | | | 砕石 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 〇月17日 土間スラブ打設完了 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電気設備工事 | | | | 土間配管 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ●監督員立会検査(○予定) ▲監督員打合せ(△予定) | | | | | ● | ● | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | | |
| 【週休2日実施報告】 | | | | | | | | | 【立会検査等(来週以降(概ね1カ月)の予定を含む) | | | | | | | | | | | | | | | |
| (○月)現場閉所の日数:9日 ○月の現場閉所率:29.0% (通期)現場閉所の累計日数:12日 現場閉所率:30.8% 【猛暑による作業不能日数】 作業不能日:10月25日13:00~15:00(2時間) 累計時間:5時間 | | 対象期間の日数:31日 対象期間の累計日数:39日 | | | | | | | 〇月3日 壁配筋検査 〇月4日 スラブ確認検査 | | | | | | | | | | | | | | 上 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 報告します。 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 現場代理人 〇〇 〇〇〇 監理(主任)技術者 〇〇 〇〇〇 | |

〇月13日 砕石敷完了

〇月13日 砕石敷 自主検査

〇月14日 捨てコン打設完了

〇月14日 土間スラブ配筋材料 自主検査

〇月16日 土間スラブ配筋完了

〇月16日 土間スラブ配筋 自主検査

〇月16日 外部足場組立完了

〇月16日 外部足場 自主検査・第三者検査

〇月17日 土間スラブ打設完了

週間工程表にて、一工程の施工及び品質管理の完了報告

例) 品質管理記録 (自主管理記録)
※施工計画書に記載したもの

| 鉄筋工事自主検査表 (1) | | 施工部位 | 階数 | 施工開始日 | 施工完了日 | 現場代理人 | 監理技術者 | 工事担当者 |
|---------------|-----------------|---|--------|------------------|-----------|-------|-------|-------|
| | | エ間スラブ | 1 | 令和7年1月15日 | 令和7年1月16日 | | | |
| 設計図書確認項目 | | | | 確認日 | 7年1月15日 | 確認者: | | |
| No. | 確認項目 | 可否の判断基準 | 可否の判定 | 不合格時の処置 | | | | |
| 1 | 施工図 | 施工図のチェック | 合格 不合格 | 施工図の修正 | | | | |
| | (設計図・仕様書・配筋基準図) | 事前検討時の懸案事項がフォローされている | 合格 不合格 | 施工・設計との協議 | | | | |
| | | 施工方法との整合性 | 合格 不合格 | 施工図の修正 | | | | |
| 施工前自主検査 | | | | 検査日 | 7年1月15日 | 検査者: | | |
| No. | 検査項目 | 可否の判断基準 | 可否の判定 | 不合格時の処置 | | | | |
| 1 | 鋼材受入検査 | ・化学的性質、機械的性質は、JIS G 3112の適合品であること (ミルシート、ロールマーク確認) | 合格 不合格 | 設計図書の通りとする 工法確認済 | | | | |
| 2 | 材料保管状況 | ・錆、泥がつかないようにシート養生がしてあること | 合格 不合格 | 計画通り行う エート養生 | | | | |
| 材料加工時自主検査 | | | | 検査日 | 7年1月15日 | 検査者: | | |
| No. | 検査項目 | 可否の判断基準 | 可否の判定 | 不合格時の処置 | | | | |
| 1 | 形状、寸法精度 | ・設計図書・仕様書・配筋基準図通り | 合格 不合格 | 設計図書の通りとする | | | | |
| 2 | 末端部折曲げ形状 | ・設計図書・仕様書・配筋基準図通り | 合格 不合格 | 設計図書の通りとする | | | | |
| 3 | | | | | | | | |
| | | | | 差し筋位置のズレあり | | | | |

例) 品質管理記録 (自主管理記録)
※施工計画書に記載したもの

| 鉄筋工事自主検査表 (3) | | 工区 | 階数 | 施工開始日 | 施工完了日 | 現場代理人 | 監理技術者 | 工事担当者 |
|------------------|--------------|---|----------------------------|------------------------------|-----------|-------|-------|-------|
| | | エ間スラブ 工区 | 1 階 | 令和7年1月15日 | 令和7年1月16日 | | | |
| 施工完了(鉄筋組立完了)自主検査 | | | | 検査日 | 7年1月16日 | 検査者: | | |
| No. | 検査項目 | 可否の判断基準 | 可否の判定 | 不合格時の処置 | | | | |
| 共通 | | | | | | | | |
| 1 | 定着長さ | ・設計図書・仕様書・配筋基準図通り | 合格 不合格 | 設計図書の通りとする 520 400、差筋35d、30d | | | | |
| 2 | 継手長さ | ・設計図書・仕様書・配筋基準図通り | 合格 不合格 | 設計図書の通りとする 長さ短 | | | | |
| 3 | 継手位置 | ・設計図書・仕様書・配筋基準図通り | 合格 不合格 | 設計図書の通りとする @200、250 | | | | |
| 4 | 鉄筋相互の間隔 | ・設計図書・仕様書・配筋基準図通り | 合格 不合格 | 設計図書の通りとする 差40 | | | | |
| 5 | 鉄筋のぶり | ・設計図書・仕様書・配筋基準図通り | 合格 不合格 | 設計図書の通りとする | | | | |
| 床 | | | | | | | | |
| 1 | 主筋の状況 | ・径、ピッチが設計図書通りであること ・主筋の位置が所定の位置にあること ・バンド位置が設計図書通りであること | 合格 不合格 合格 不合格 合格 不合格 | 設計図書の通りとする 0.13、0.10 | | | | |
| 2 | 上階壁立上り筋の位置 | ・継ぎ手長さ、定着長さが確保されている | 合格 不合格 | 計画通り行う | | | | |
| 3 | 開口部、隅部ひび割れ補強 | ・設計図書・仕様書・配筋基準図通り | 合格 不合格 | 設計図書の通りとする | | | | |
| 4 | スパーサ | ・下筋用は2個/1㎡以上、 上筋用は1個/1㎡以上、 設けられていること | 合格 不合格 | 計画通り行う | | | | |
| 5 | 設備関連工事 | ・堅固に固定されていること ・埋め込み基準通りである ・EPS・分電盤回りでは過度の集中がない | 合格 不合格 合格 不合格 合格 不合格 | 計画通り行う ※立上げ筋のひび割れ補強と指示 | | | | |
| 壁 | | | | | | | | |
| 1 | 縦筋、横筋の状況 | ・径、ピッチ、定着長さ、端部が設計図書通りであること | 合格 不合格 | 設計図書の通りとする 隔壁、分電盤廻りのひび割れ | | | | |
| 2 | 開口部補強 | ・径、本数、長さ、位置が設計図書通りであること | 合格 不合格 | 設計図書の通りとする | | | | |
| 3 | 誘発目地部処理 | ・径、間隔が設計図書通りであること | 合格 不合格 | 設計図書の通りとする | | | | |
| 4 | 腹筋、幅止め筋 | ・設計図書・仕様書・配筋基準図通り | | 設計図書の通りとする | | | | |
| 5 | スパーサ | ・設計がぶり寸法+ふかし寸法のものを使用していること | | 計画通り行う | | | | |
| 6 | 設備関連工事 | ・CD管・PF管の配管状況 外壁に配管埋め込みがない | | 計画通り行う 計画通り行う | | | | |

例) 品質管理記録 (自主管理記録)
※工事写真 (抜粋)



| | | | |
|---|------------|-----|------|
| 工事名 | [REDACTED] | | |
| 工種 | 鉄筋工事 | 要 点 | 配筋状況 |
| 自主検査状況 F51 配筋確認 | | | |
| 短辺方向:上端筋:φ10@13交互-φ100 下端筋:φ10@13交互-φ100 | | | |
| 長辺方向:上端筋:φ10@13交互-φ150 下端筋:φ13@13交互-φ250 | | | |

工種: 鉄筋工事
要 点: 配筋状況

上開スラブ配筋確認
自主検査状況



| | | | |
|---|------------|-----|------|
| 工事名 | [REDACTED] | | |
| 工種 | 鉄筋工事 | 要 点 | 配筋状況 |
| 自主検査状況 F51 配筋確認 | | | |
| 短辺方向:上端筋:φ10@13交互-φ100 下端筋:φ10@13交互-φ100 | | | |
| 長辺方向:上端筋:φ10@13交互-φ150 下端筋:φ13@13交互-φ250 | | | |

工種: 鉄筋工事
要 点: 配筋状況

上開スラブ配筋確認
自主検査状況



| | | | |
|---|------------|-----|------|
| 工事名 | [REDACTED] | | |
| 工種 | 鉄筋工事 | 要 点 | 配筋状況 |
| 自主検査状況 F51 配筋確認 | | | |
| 短辺方向:上端筋:φ10@13交互-φ100 下端筋:φ10@13交互-φ100 | | | |
| 長辺方向:上端筋:φ10@13交互-φ150 下端筋:φ13@13交互-φ250 | | | |

工種: 鉄筋工事
要 点: 配筋状況

上開スラブ配筋確認
自主検査状況

例) 品質管理記録 (自主管理記録)
※工事写真 (抜粋)



工種：鉄筋工事
測点：鋼電気室

上層スラブ配筋確認
自主検査状況



工種：鉄筋工事
測点：鋼電気室

上層スラブ配筋確認
自主検査状況



工種：鉄筋工事
測点：鋼電気室

上層スラブ配筋確認
自主検査状況

例) 品質管理記録 (自主管理記録)
※工事写真 (抜粋)



工種: 鉄筋工事
測点: 副電気室

主筋スラブ配筋確認
自主検査状況



工種: 鉄筋工事
測点: 副電気室

主筋スラブ配筋確認
自主検査状況

例) 監督職員立会状況写真
※工事写真(抜粋)



| |
|--------------|
| 工種：鉄筋工事 |
| 測点：副電気室 土間 |
| 土間スラブ配筋確認検査 |
| 検査者(監督職員)〇〇氏 |



| |
|--------------|
| 工種：鉄筋工事 |
| 測点：副電気室 土間 |
| 土間スラブ配筋確認検査 |
| 検査者(監督職員)〇〇氏 |



| |
|--------------|
| 工種：鉄筋工事 |
| 測点：副電気室 土間 |
| 土間スラブ配筋確認検査 |
| 検査者(監督職員)〇〇氏 |

例) 監督職員立会状況写真
※工事写真(抜粋)



工種: 鉄筋工事

測点: 配電室 土間

土間スラブ配筋確認検査

検査者(監督職員)〇〇氏



工種: 鉄筋工事

測点: 配電室 土間

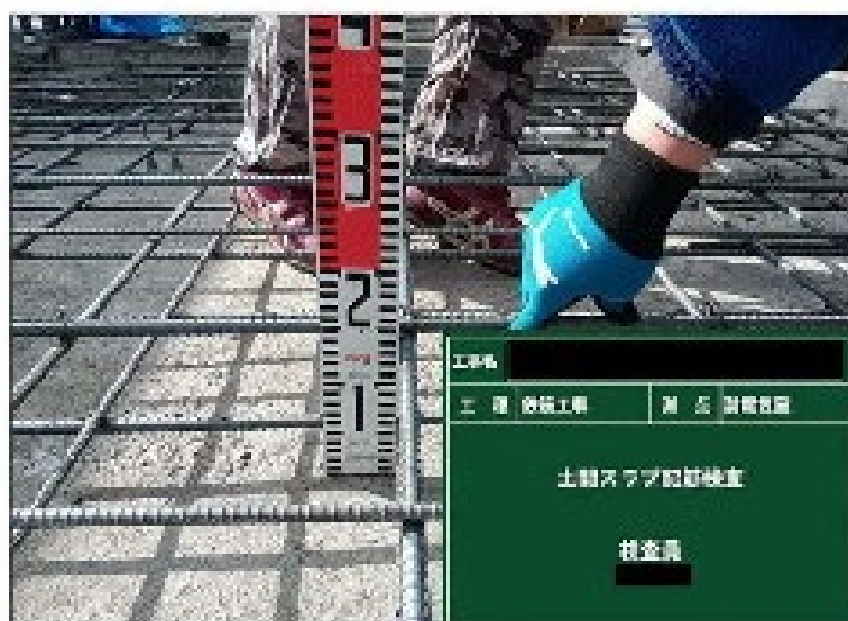
土間スラブ配筋確認検査

検査者(監督職員)〇〇氏

例) 監督職員立会状況写真
※工事写真(抜粋)



| |
|--------------|
| 工種: 鉄筋工事 |
| 測点: 制電気室 土間 |
| 土間スラブ配筋確認検査 |
| 検査者(監督職員)〇〇氏 |



| |
|--------------|
| 工種: 鉄筋工事 |
| 測点: 制電気室 土間 |
| 土間スラブ配筋確認検査 |
| 検査者(監督職員)〇〇氏 |

例) 是正完了写真
※工事写真(抜粋)



工種：鉄筋工事
測点：副電気室 土間

土間スラブ配筋確認検査
検査者(監督職員)〇〇氏

指摘事項
短辺方向受け筋配置違い
是正前



工種：鉄筋工事
測点：副電気室 土間

土間スラブ配筋確認検査
検査者(監督職員)〇〇氏

指摘事項
短辺方向受け筋配置違い
是正前

例) 是正完了写真
※工事写真(抜粋)



工種: 鉄筋工事
測点: 副電気室 土間

土間スラブ配筋確認検査
検査者: 中村氏

指摘事項
短辺方向受け筋配置違い
是正後



工種: 鉄筋工事
測点: 副電気室 土間

土間スラブ配筋確認検査
検査者: 中村氏

指摘事項
短辺方向受け筋配置違い
是正後

発生材報告書について

- ・ 発生材の引渡が図面に特記されている場合及び監督職員に引渡しを求められた場合は、監督職員の指示を受けた場所に発生材を整理のうえ、「発生品納入書(A32-1)」に「現場発生材調書(A32-2)」「現場発生品位置図(A32-3)」を添えて監督職員に提出し、発生材を引き渡す。
- ・ 「物品取得通知書(A32-4)」を作成後、監督職員へ提出。
なお、分任物品管理官への提出は監督職員が行う。
- ・ 引渡日は、監督職員と協議のうえ決定する。

発 生 品 納 入 書

令和〇年〇月〇日

主任監督員

〇〇 〇〇〇 殿

請負者 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3

〇〇解体(株)

現場代理人 〇〇 〇〇〇

下記の通り物品が発生したので納入します。

工事名： 〇〇〇庁舎建築工事

契約年月日： 令和〇年〇月〇日

| 品 目 | 規 格 | 単位 | 数 量 | 備 考 |
|-------|----------|----|--------|--------------------------|
| 鉄骨材 | ギロ材含む | kg | 10,000 | 発生品納入先：〇〇資材置場 |
| スチール | 下鉄類 | kg | 5,000 | 発生品納入先：〇〇資材置場 |
| ステンレス | | kg | 2,000 | 発生品納入先：〇〇資材置場 |
| 雑品類 | エアコン・室外機 | kg | 500 | 発生品納入先：〇〇資材置場 |
| 雑品類 | 発電設備 | kg | 1,500 | 発生品納入先：〇〇資材置場 |
| 雑線類 | 電気配線 | kg | 200 | 発生品納入先：〇〇資材置場 重量は被覆あり |
| 雑線類 | 動力線 | kg | 300 | 発生品納入先：〇〇資材置場 重量は被覆あり |
| | | | | |
| | | | | |

記載例
分任物品管理官
〇〇河川国道事務所長
〇〇 〇〇〇

殿

年月日： 令和〇年〇月〇日

受注者 （住所） 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3
（氏名） 〇〇解体(株)
（現場代理人氏名） 〇〇 〇〇〇

現場発生品調書

令和 〇年 〇 月 〇 日 付けをもって請負契約を締結した 〇〇〇庁舎とりこわし工事 工事
における下記の発生品を引き渡します。

記

| 品 名 | 規 格 | 単位 | 数 量 | 摘 要 |
|-------|----------|----|--------|--------------------------|
| 鉄骨材 | ギロ材含む | kg | 10,000 | 発生品納入先:〇〇資材置場 |
| スチール | 下鉄類 | kg | 5,000 | 発生品納入先:〇〇資材置場 |
| ステンレス | | kg | 2,000 | 発生品納入先:〇〇資材置場 |
| 雑品類 | エアコン・室外機 | kg | 500 | 発生品納入先:〇〇資材置場 |
| 雑品類 | 発電設備 | kg | 1,500 | 発生品納入先:〇〇資材置場 |
| 雑線類 | 電気配線 | kg | 200 | 発生品納入先:〇〇資材置場 重量は被覆あり |
| 雑線類 | 動力線 | kg | 300 | 発生品納入先:〇〇資材置場 重量は被覆あり |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 計 | | kg | 19,500 | |

現場発生品位置図

現場発生品納入先の地図を添付
(GoogleMap等航空写真可)

〇〇資材置場(住所:〇〇県〇〇市〇〇町)

発生品納入先の保管状況がわかる写真を添付
※品目ごとに整理して配置
※現場発生品調書をラミネート加工し現場掲示

記載例

物 品 取 得 通 知 書

令和〇年〇月〇日

分任物品管理官
〇〇河川国道事務所長
〇〇 〇〇〇 殿

主任監督員
〇〇 〇〇〇

下記のとおり物品を取得したから通知する。

| 分類及び 細分類 | 品 目 | 規 格 | 単位 | 数量 | 単価 | 金 額 | 備 考 |
|---------------|----------|----------|-------|--------|-----------------|-----|---------|
| 〇〇事業用品 有価材 | 鉄骨材 | キロ材含む | kg | 10,000 | | | |
| | スチール | 下鉄類 | kg | 5,000 | | | |
| | ステンレス | | kg | 2,000 | | | |
| | 雑品類 | エアコン・室外機 | kg | 500 | | | |
| | 雑品類 | 発電設備 | kg | 1,500 | | | |
| | 雑線類 | 電気配線 | kg | 200 | | | 重量は被覆あり |
| | 雑線類 | 動力線 | kg | 300 | | | 重量は被覆あり |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 納入場所 | 〇〇〇資材置場 | | 費 目 | | | | |
| 納入時期 | 令和〇年〇月〇日 | | 契約年月日 | | 令和〇年〇月〇日 | | |
| 出納の相手方 | 〇〇建設(株) | | 摘 要 | | 〇〇庁舎とりこわし工事にて発生 | | |

上記物品の 保管 を命ずる。

第 令和 年 月 日 号

主任監督員
〇〇 〇〇〇 殿

分任物品管理官
〇〇河川国道事務所長

* 分類・細分類・品目・規格・単位は、台帳と整合すること。

近隣協議資料について

- ・ 目的
工事期間中に行った監督職員と受注者間の連絡、打合せ、及び地元関係者との折衝等を、工事経過記録簿に記録、保存し、後のトラブル防止及び後に発注される工事の設計、工事施工等の参考に資するものである。
- ・ 作成要領
 - 1) 様式は次項に記載する近隣協議資料(工事経過記録簿)を使用する。
 - 2) 工事期間中に生じた監督職員と受注者間の連絡、打合せ、及び地元関係者との折衝等下記事項について記録する。
 - ① 地元関係者に関する工事説明会等の議事録
 - ② 地元関係者、部外者からの苦情、陳情等
 - ③ 工事完了に伴い、特に監督職員に申し継ぎを必要とする事項

※ 九州地方整備局-土木工事施工管理の手引き(令和6年12月)の第2編1協議資料
1. 2「近隣協議資料(工事経過記録簿)」参照

http://www.qsr.mlit.go.jp/site_files/file/for_company/kensetu_joho/koujisekou/R6.12sekoukanrinotebiki.pdf

工事經過記錄簿

[illegible]

工事特性・創意工夫・社会性に関する実施状況報告書について

受注者は、工事施工において自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、または地域社会への貢献として評価出来る項目に関する事項について、工事完了時までに書面により提出することが出来る。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

主任監督員
〇〇 〇〇〇 殿

受 注 者 〇〇〇建設(株)
現場代理人 〇〇 〇〇〇

工事特性・創意工夫・社会性に関する実施状況報告書

「工事特性」、「創意工夫」又は「社会性」に関して、当該工事における実施状況を報告します。

記

工事名 〇〇〇庁舎建築工事

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況

| | | | |
|--|--|---|---------|
| 工 事 名 | 〇〇〇庁舎建築工事 | 受注者名 | 〇〇建設(株) |
| 項 目 | 評 価 内 容 | 備 考 | |
| <input type="checkbox"/> 工事特性 工事全体を通して他の類似工事に比べて、特異な技術力 | <input type="checkbox"/> 施工規模 <input type="checkbox"/> 構造物固有 <input type="checkbox"/> 技術固有 <input type="checkbox"/> 自然・地盤条件 <input type="checkbox"/> 周辺環境等、社会条件 <input type="checkbox"/> 現場での対応 <input type="checkbox"/> その他 | 対象構造物の耐震レベル 既設構造物の補強、撤去等特殊な工事 設備システムの特殊性 工種及び工法の特殊性 新工法(機器類を含む)及び新材料の適用 改修工事における既存設備システムとの調和 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) 軟弱地盤、支持地盤の状況 作業スペース等の節約 雨・雪・風・気温等の影響 地中埋設物等の地中内の作業障害物 建築物等の近接施工 騒音・振動・水質汚濁等環境対策 廃棄物処理 電波障害対策 長期工事における安全確保への対応 災害等での臨機の措置 施工状況(条件)に対応した施工等 | |
| <input type="checkbox"/> 創意工夫 「工事特性」で評価するほどでない軽微な工夫 | <input type="checkbox"/> 準備・後片付け <input type="checkbox"/> 施工関係 <input type="checkbox"/> 品質関係 <input type="checkbox"/> 安全衛生関係 <input type="checkbox"/> 施工管理関係 <input type="checkbox"/> その他 | 施工に伴う器具・工具・装置類 工場加工製品等の利用 施工方法の工夫 施工環境の改善 施工管理及び品質向上等の工夫 改修工事における仮設施工の工夫 安全施設・仮設備の配慮 安全教育・講習会・パトロールの工夫 作業環境改善 交通事故防止等の工夫 | |
| <input type="checkbox"/> 社会性等 地域社会や住民に対する貢献 | <input type="checkbox"/> 地域への貢献等 <input type="checkbox"/> その他 | 地域の自然環境保持 現場環境の地域への調和 地域住民とのコミュニケーション ボランティアの実施 | |

1. 該当する項目の□にaマークを記入。
2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等による説明資料を作成する。

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況(説明資料)

| | | | |
|---|----------------------------|------|------|
| 工事名 | 〇〇〇庁舎建築工事 | | |
| 項 目 | 創意工夫 | 評価内容 | 施工関係 |
| 提案内容 | 踏み台の仕様をコンクリート踏段から鋼製の踏み台に変更 | | |
| <div>(説明)</div> <p>将来、防水改修工事を行う際や、日々の清掃を行う際にコンクリート踏段(固定)で有れば、容易にメンテナンス等が遣りずらいと考え、簡単に移動できる鋼製の踏み台に変更を行った。</p> <p>※踏み台の仕様「鋼製:W〇〇〇×H〇〇〇×D〇〇〇／溶融亜鉛めっき処理(水抜き穴付き)」</p> | | | |
| <div>(添付図)</div> <div><div>※ 図面や写真を添付。 必要に応じて別途参照とすること。</div></div> | | | |

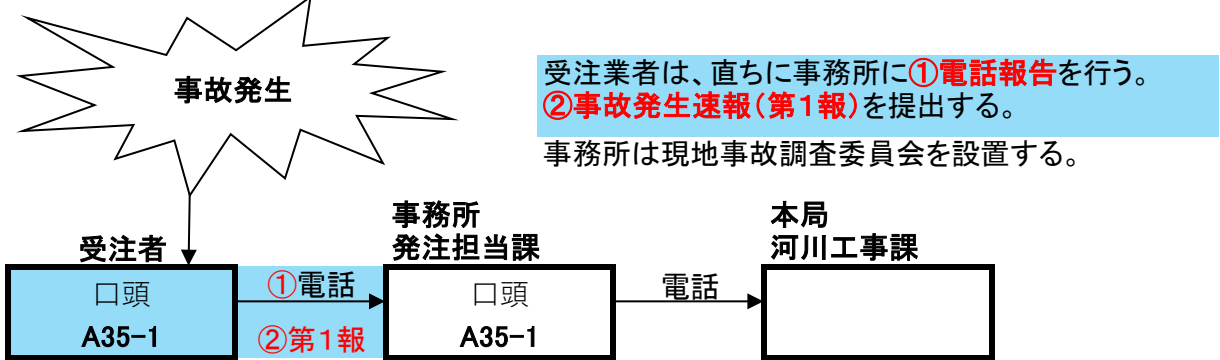
説明資料は、簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

事故等発生速報(第1報)・事故是正報告書について

工事中に事故が発生した場合以下要領で報告及び処理する。
なお、各様式については、定型なので、任意に変更はできない。

凡例 : 受注者の実施内容

<事故発生直後>



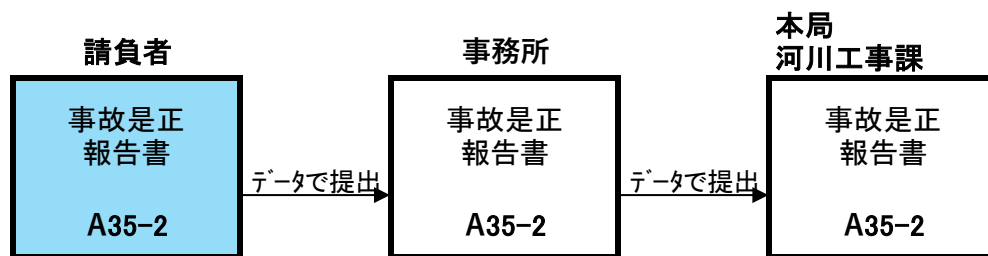
■人身事故の場合は、被災者の救護活動を最優先とし、事故の大小に関わらず所轄の労基署及び警察署へ必ず連絡を行う。

■物損事故の場合は、電気・水道・ガスなどライフラインの物損状況に合わせて、速やかに関係機関へ連絡を行う。

工事受注者は、物損事項、人身事故など事故の大小に関わらず、工事中に事故が発生した場合は必ず報告及び処理を行う。

<事故処理後>

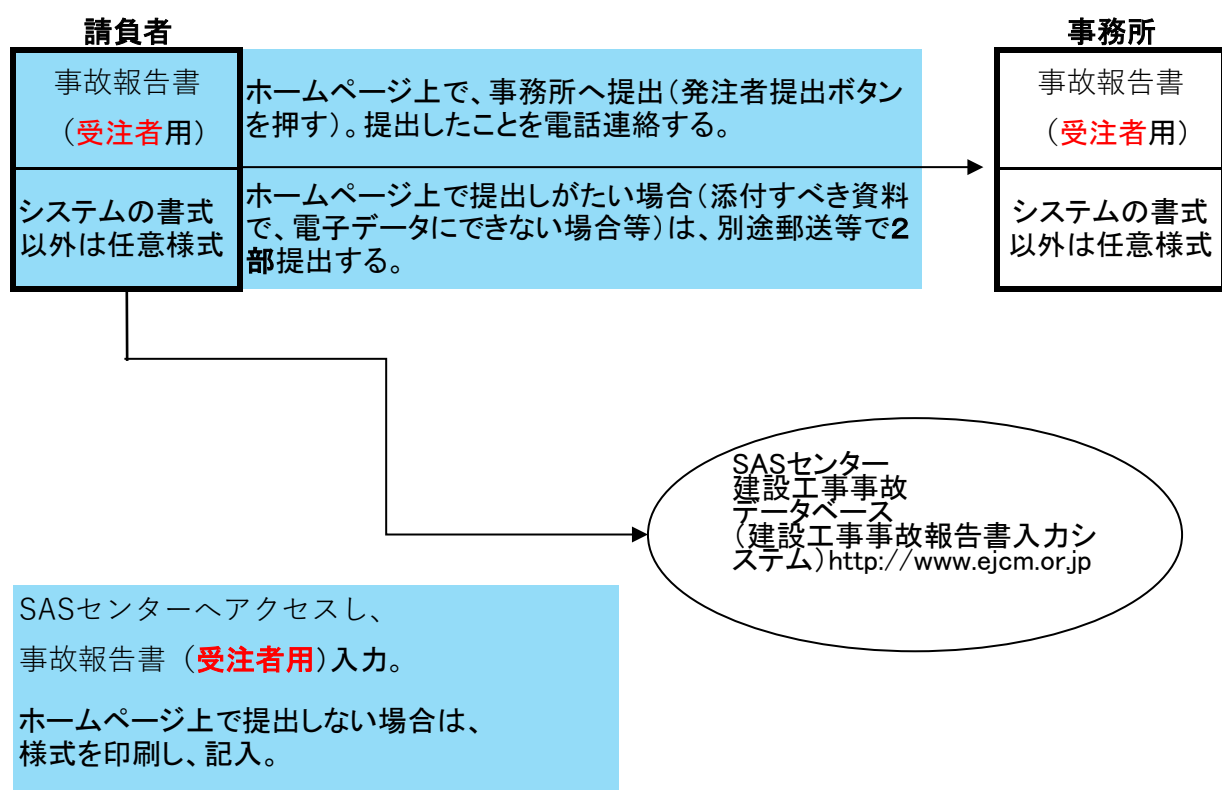
受注者は、事故是正報告書(A35-2)を作成する。(添付資料の写真や書類等は、電子データも提出する。)



<事故発生後1ヶ月以内>

受注者は、事故発生後1ヶ月以内に、SASセンターのインターネットホームページ上の「建設工事事故データベース」(建設工事事故報告書入力システム)から様式取得後、ホームページ上で提出し、提出した旨を事務所発注担当課(主任監督員)へ連絡する。
紙資料がある場合は、別途提出する。
(ホームページ上で提出できない場合は、紙で提出する。)

※SASセンターに報告すべき事故の定義は、(別紙1 事故の定義)による。



工 事 事 故 速 報 （ 第 1 報 ）

1

事務所名

〇〇河川国道事務所（総括監督員の所属する事務所名を記入）

2

発生年月日

令和〇年〇月〇日午前・午後〇時〇分発生

3

発生場所

〇〇〇庁舎建築工事 現場内

4

件名

〇〇〇庁舎建築工事

5

工期

自令和〇年〇月〇日～至令和〇年〇月〇日

6

受注金額

〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇円

7

受注者名

〇〇建設株式会社

8

被災者の所属

元請・下請業者名〇〇鉄筋（株）[1次下請]有資格・無資格

9

被災者名

〇〇〇〇〇〇性別男・女年齢〇歳

10

被災者の症状

調査中（〇〇医療センターへ救急搬送）

11

職種

鉄筋工

12

事故概要

※第1報では記入可能な項目を記入し主任監督員へ報告を行う。
症状等不明な場合は第2報以降で詳細に記入を行う。

（1）事故形態（墜落・飛来落下等で、現段階で解る範囲で結構です。）
鉄筋カッターによる負傷

（2）事故の発生状況

施工現場屋外にて、工事で必要な鉄筋(D13)を鉄筋カッターにより切断した際、バランスを崩し手を挟み、左手指を負傷した。

事故発生後、職長から現場代理人へ報告。救急車手配後、関係各位へ連絡。

現場内事故のため、周辺住民等への対応は無し。

※事故の発生状況に加え、被災者、被災施設管理者、周辺住民等への対応を記載して下さい。

※請負者は、これ以下の欄は記入しない

| | | | | | | | | | | |
|-------|----------|---|---|---|---|---------|----|---|---|---|
| 受付時間 | 現場から事務所へ | 月 | 日 | 時 | 分 | 事務所から局へ | 月 | 日 | 時 | 分 |
| 工事担当課 | 事務所 | 課 | | | | 係 | 本局 | 課 | | |

提出先：本局契約課（FAX89－3459）

記載例

令和〇年〇月〇日

〇〇河川国道事務所長 殿

受注者 〇〇建設（株）

現場代理人 〇〇 〇〇〇

事故是正報告書

1. 工事名 〇〇〇庁舎建築工事

2. 工期 自 令和〇年〇月〇日
至 令和〇年〇月〇日

3. 今回の事故に対する災害防止策

別紙のとおり

4. 今後の現場における災害防止策

別紙のとおり

5. 今後の会社における災害防止策

別紙のとおり

事故データベースへ登録する事故報告書の提出対象事故について

事故の定義は以下のとおりとする。

| 事故の分類 | 事故の定義 |
|---|---|
| 労働災害 (工事作業が起因して、工事関係者が死傷した事故) | 工事作業場内及びその隣接区域(以下工事区域という)において、工事関係作業が起因して、工事関係者が死亡あるいは負傷した事故。 資機材・工場製品輸送作業(工事共通仕様書の総則「1-1-38」交通安全管理第2項に規定された安全輸送上の計画に記載された作業。以下輸送作業という)が起因して工事関係者が、死亡あるいは負傷した事故。 なお、ここでいう負傷とは休業4日以上を負傷をいう。 * 工事作業場: 工事を施工するに当たって作業し、材料を集積し、又は機械類を置く等工事のために、固定あるいは移動柵等により周囲から明確に区分して使用する区域内をいうものとする。 * 隣接区域: 本来、工事作業場外での作業は禁じられているが、適切な安全対策のもとに作業上やむを得ず使用する工事作業場に接続した区域。 |
| もらい事故 (第三者の行為が起因して、工事関係者が死傷した事故) | 工事区域において、当該関係者以外の第三者が起因して工事関係者が死亡あるいは負傷した事故。 なお、ここでいう負傷とは休業4日以上を負傷をいう。 |
| 死傷公衆災害 (工事作業が起因して、当該工事関係者以外の第三者が死傷した事故) | 工事区域における工事関係作業及び輸送作業が起因して当該工事関係者以外の第三者が死傷した事故。 なお、ここでいう第三者の負傷とは休業4日以上もしくはそれに相当する負傷をいう。 |
| 物損公衆災害 (工事作業が起因して、当該工事関係者以外の第三者の資産に損害が生じた事故) | 工事区域における工事関係作業及び輸送作業が起因して第三者の資産に損害を与えた事故にあって、第三者の死亡に繋がる可能性の高かった事故。 |

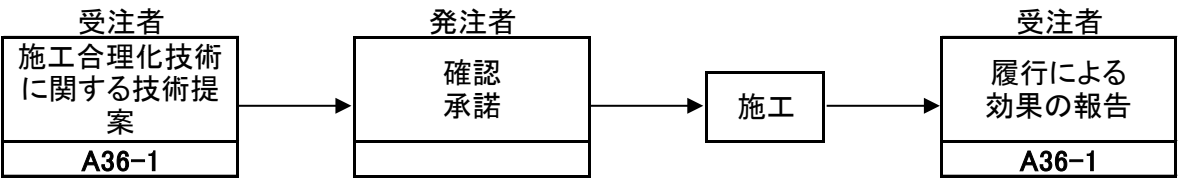
(国土交通省大臣官房 技術調査課長から九州地方整備局企画部長あて)
国官技第397号(平成14年3月28日)による

施工合理化技術の提案について

受注者は、施工前に施工合理化技術に関する技術提案を行い、履行による効果が確認された場合には、工事完了時まで書面により提出することができる。(発注者指定技術を除く)

●施工合理化技術の例

プレキャスト化、配管等のユニット化、自動化施工（ICT建築土工、床コンクリート直均し仕上げロボット、追従運送ロボット、自律運送ロボット、溶接ロボット、ケーブル配線用延線ロープ敷設ロボット、天井裏配線作業ロボット、装着型作業支援ロボット等）、BIMの活用、小黑板情報を活用した工事写真アルバムの自動作成等
※その他合理的な施工方法、施工管理方法を採用することにより、現場の作業時間を短縮する等、生産性を向上させる技術を指す



施工合理化技術(説明資料)

| | | | |
|--|-----------|--|--|
| 工事名 | 〇〇〇庁舎建築工事 | | |
| 提案技術 | | | |
| 見込まれる効果 | | | |
| (説明) | | | |
| | | | |
| 利用後の結果 | | | |
| 効果 | | | |
| (説明) | | | |
| <div>「利用後の効果」以降の内容は、 工事完了までに記入のうえ提出を行う</div> | | | |

説明資料は、簡潔に作成するものとし、必要に応じて資料を添付すること。

休日・夜間作業届について

- ・ 月間または週間工程表等で予定されてない休日・夜間及び時間外に作業する場合に提出する。
- ・ 月間または週間工程表等で、あらかじめ休日、夜間及び時間外の作業予定を提出し、その作業内容についての具体的な提出があった場合は、原則必要としない。
ただし、施設内入居中の改修工事等で、施設管理者(担当者)への周知のため監督職員が必要と判断した場合は、提出する。
- ・ その他、提出方法については監督職員と協議する。
- ・ 標仕1.3.5(1)(ウ) 夜間の施工を行う場合、その理由については、あらかじめ施工計画書に記載しておくこと。

※ 月間または週間工程表等で予定されてない休日・夜間及び時間外に作業は、ASP・電子メールで報告することで省略できるものとする。

工事名: ○○○庁舎建築工事

受注者名： ○○建設株式会社

発注者

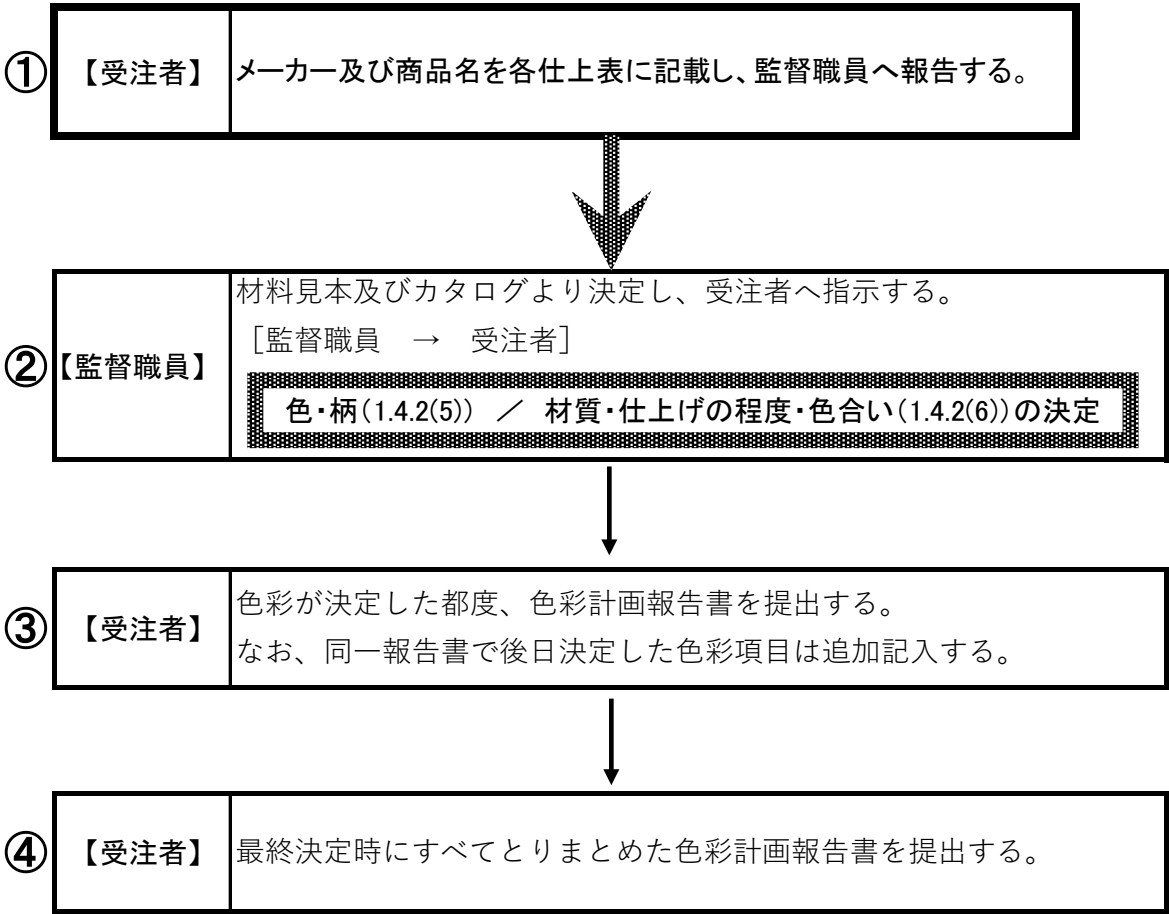
※ 作業責任者は、原則、現場代理人とする。
作業内容の欄には作業理由もあわせて記載する。

色彩計画報告書について

- ・ 色彩が決定した使用材料が有る場合は、「色彩計画報告書」を作成し監督職員に提出する。
- ・ 「色彩計画報告書」には、「外部仕上表」、「内部仕上表」、「設備機器仕上表」を添えて提出する。
- ・ 設備関係で色を決定した機器、盤類がある場合は、「設備機器仕上表」に部屋毎に記載し、「区分」の欄に、大便器、分電盤、天井カセットパッケージ等を記入する。
- ・ 「内部仕上表」の区分の空欄には、可動間仕切り、移動間仕切り、トイレブース、階段滑り止め、階段手すり、カーテンボックス、ブラインド、くつふきマット、流し台等を記入する。

公共建築工事標準仕様書 1.4.2「材料の品質等」(5)及び(6)に関する色彩計画フロー

1.4.2「材料の品質等」



記載例

| 内 部 仕 上 表 | | 1.4.2(6)により、材料見本を提出します。 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 | | | 色彩計画が決定 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 | | | 必要と思われる箇所等を任意で追加 (A38-1) 別 紙 No.○ | |
|-----------|-----------------|---|------------|------------------|---------------------------|-------------|-------------------|---|--|
| 階 | 室 名 | 区 分 | 床 | 巾 木 | 壁 | 建 具 | 天 井 | 腰壁・その他 | |
| 1階 | 休憩室 | 材 料 | ビニル床シート | 木製 | 塗装 | アルミカーテンウォール | ロックウール化粧吸音板 | 杉板(キシラデコールインテリアファインやすらぎ) | |
| | | メーカー名 | ○○(株) | ○○ケミカル(株) | ○○化学工業(株) | (株)○○サッシ | ○○石膏(株) | 収納付カウンター(6000G) | |
| | | 商 品 名 | NSシートNS800 | キシラデコールインテリアファイン | キクスイビュートップアクリル | 色:FカラーK | ソーラトン平板(ピュアホワイト) | カウンター(タモ集成材・半艶) | |
| | | 記 号 | NS857 | やすらぎ | 小松ウォールKW-90 | ACW-1 | ST9-S-6007フィッシャー柄 | ガラスフィルムWINCOS1501UH(○○(株)) | |
| 1階 | 男子トイレ 女子トイレ | 材 料 | ビニル床シート | ステンレス | 塗装 | 鋼製建具(一方枠) | ロックウール化粧吸音板 | 腰壁:メラミン化粧板 | |
| | | メーカー名 | ○○(株) | メタカラー建材(○○樹脂(株)) | ○○化学工業(株) | ○○シャッター(株) | ○○石膏(株) | FKM6000ZMN(○○工業(株)) | |
| | | 商 品 名 | NSシートNS800 | SK-FB | キクスイビュートップアクリル | 色:N-90 | ソーラトン平板(ピュアホワイト) | ライニング(6000G) | |
| | | 記 号 | NS857 | SK-60×2FB | 小松ウォールKW-90 | SF-4 | ST9-S-6007フィッシャー柄 | トイレブース(K-5414) | |
| 1階 | 多目的トイレ | 材 料 | ビニル床シート | ステンレス | メラミン化粧板 | 鋼製軽量ドア | ロックウール化粧吸音板 | | |
| | | メーカー名 | ○○(株) | メタカラー建材(○○樹脂(株)) | ○○工業(株) | ○○ウォール工業(株) | ○○石膏(株) | | |
| | | 商 品 名 | NSシートNS800 | SK-FB | アイカセラル | 色:KW-90 | ソーラトン平板(ピュアホワイト) | | |
| | | 記 号 | NS857 | SK-60×2FB | FKM6000ZMN | LD-1A・LD-1B | ST9-S-6007フィッシャー柄 | | |
| 2階 | 発電機室 | 材 料 | 塗床 | 塗床 | ガラスクロス | ステンレス製建具 | ガラスクロス | | |
| | | メーカー名 | ○○特殊塗料(株) | ○○特殊塗料(株) | ○○ガラス工業 | ○○産業(株) | ○○ガラス工業 | | |
| | | 商 品 名 | ユータックE-40 | ユータックE-40 | CG4CS | 色:FカラーK合わせ | CG4CS | | |
| | | 記 号 | U-76 | U-76 | ホワイト(色番号10) | SSD-1 | ホワイト(色番号10) | | |
| 2階 | 発電機室 (配管ピット) | 材 料 | | | | | | 釜場塗膜防水(B-2工法) | |
| | | メーカー名 | | | | | | ○○化学工業(株) | |
| | | 商 品 名 | | | | | | パラテックス原液・パラテックスB混和剤 | |
| | | 記 号 | | | | | | パラコート | |
| | | 材 料 | | | | | | | |
| | | メーカー名 | | | | | | | |
| | | 商 品 名 | | | | | | | |
| | | 記 号 | | | | | | | |

記載例

外部仕上表

1.4.2(6)により、材料見本を提出します。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

色彩計画が決まりましたので報告します。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

(A38-2)

別紙 No.○

| 棟別 | 区 分 | 床 | 腰 | 壁・柱・はり | 建 具 | 庇 | | | 摘 要 |
|-----------|-------|---|----------|-----------------|------------|--------------|--------------|-----------|--------|
| | | | | | | 上 端 | 鼻隠しケラハ 軒先 | 軒樋 | |
| 屋根 | 材 料 | | | | | 亜鉛合金めっき鋼板 | 亜鉛合金めっき鋼板 | 軒樋 | |
| | メーカー名 | | | | | ○○○(株) | ○○○(株) | ○○○(株) | |
| | 商 品 名 | | | | | ○○カラー-SGL ○○ | ○○カラー-SGL ○○ | 前高165wide | |
| | 記 号 | | | | | ○○-○○ | ○○-○○ | ココアブラウン | |
| 土台 水切り | 材 料 | | | 亜鉛合金めっき鋼板 | | | | 縦樋 | |
| | メーカー名 | | | ○○○(株) | | | | (株)○○ | |
| | 商 品 名 | | | ○○カラー-SGL ○○ | | | | タフカラーパイプ | |
| | 記 号 | | | ○○-○○ | | | | ココアブラウン | |
| 外壁 | 材 料 | | | 押出成形セメント板 | 2成分形変性シリコン | | | | アルミ庇 |
| | メーカー名 | | | ○○建材(株) | ○○(株) | | | | ○○(株) |
| | 商 品 名 | | | メース | ボンドMSシール | | | | AD2-2 |
| | 記 号 | | | MNH-○○A MNV-○○F | ライトグレー | | | | ステンカラー |
| 腰壁 | 材 料 | | フッ素樹脂塗装 | | | | | | |
| | メーカー名 | | ○○化研(株) | | | | | | |
| | 商 品 名 | | 水性セラタイトF | | | | | | |
| | 記 号 | | CRP-06 | | | | | | |
| 巾木 | 材 料 | | フッ素樹脂塗装 | | | | | | |
| | メーカー名 | | ○○化研(株) | | | | | | |
| | 商 品 名 | | 水性セラタイトF | | | | | | |
| | 記 号 | | CRP-06 | | | | | | |
| | 材 料 | | | | | | | | |
| | メーカー名 | | | | | | | | |
| | 商 品 名 | | | | | | | | |
| | 記 号 | | | | | | | | |

使用箇所に付随するような材料は別途ここに記載すること。

塗装用標準色見本帳

日本塗料工業会

年度版による。

記載例

設備機器仕上表

1.4.2(6)により、材料見本を提出します。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

色彩計画が決まりましたので報告します。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

(A38-3)

別 紙 No.○

| 階 | 室 名 | 区 分 | | | | | | 摘 要 |
|---|-----|-------|-------------|-------------|--|--|--|-----|
| 1 | 車庫 | 機 器 | 水栓柱 | 横水栓 | | | | |
| | | メーカー名 | ○○工業(株) | LIXIL | | | | |
| | | 型 番 | 1×900-20ミカゲ | LF-15-13-CV | | | | |
| | | 色 | ミカゲ | | | | | |
| 1 | 屋外 | 機 器 | 量水器ボックス | | | | | |
| | | メーカー名 | (株)○○ | | | | | |
| | | 型 番 | 鋳鉄製 T-8 | | | | | |
| | | 色 | | | | | | |
| | | 機 器 | | | | | | |
| | | メーカー名 | | | | | | |
| | | 型 番 | | | | | | |
| | | 色 | | | | | | |
| | | 機 器 | | | | | | |
| | | メーカー名 | | | | | | |
| | | 型 番 | | | | | | |
| | | 色 | | | | | | |
| | | 機 器 | | | | | | |
| | | メーカー名 | | | | | | |
| | | 型 番 | | | | | | |
| | | 色 | | | | | | |
| | | 機 器 | | | | | | |
| | | メーカー名 | | | | | | |
| | | 型 番 | | | | | | |
| | | 色 | | | | | | |

長期休止届について

- ・ **4日以上**にわたり現場を閉鎖する場合は、長期休暇の工事現場安全管理について計画し、監督職員に報告する。
- ・ 主要な工事の受注者が、その他の工事の受注者と協議のうえ計画し、監督職員に報告する。【複数の工事が重複する場合】
- ・ その他、提出方法については監督職員と協議する。

記載例

(A39-1)

令和〇年〇月〇日

主任監督員
〇〇 〇〇〇 殿

工事現場内の代表者名
〇〇 〇〇〇

長期休止届

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|-----------|-----|--------|------|------|------|------|-------|---------------|---|----|----|----|------|------|----|----|----|----|--|
| 工 事 名 | 〇〇〇庁舎建築工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 休 止 期 間 | 月 | 5月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | |
| | 曜 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | |
| | 予 定 | | | 現場閉所 | 現場閉所 | 現場閉所 | 現場閉所 | 現場閉所 | | | | | | 現場閉所 | 現場閉所 | | | | | |
| 休 止 中 緊急連絡先 | 職 務 | 氏 名 | | | | | | T E L | | | | | | 備 考 | | | | | | |
| | 現場代理人 | | 〇〇 〇〇〇 | | | | | | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | | | | | | | | | | | |
| | 監理（主任）技術者 | | 同上 | | | | | | 同上 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 監 督 員 緊急連絡先 | 総括監督員 | | 〇〇 〇〇〇 | | | | | | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | | | | | | | | | | | |
| | 主任監督員 | | 〇〇 〇〇〇 | | | | | | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | | | | | | | | | | | |
| | 監 督 員 | | 〇〇 〇〇〇 | | | | | | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保 安 体 制 | 別紙参照 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

保安体制

1. 施設名称 〇〇〇庁舎建築工事
2. 工事現場の安全管理

1-1 工事現場の巡回者及び巡回方法

1 巡回業者 〇〇警備保障(株)

2 巡回期間 令和〇年〇月〇日 - 令和〇年〇月〇日

3 巡回方法 毎日2回(午前9:00・午後17:00)現場内及び現場周囲の巡回を行う。

1-2 工事現場の出入口等の安全管理

1 ゲートに施錠し、立入禁止看板を設置する。

1-3 足場等の安全管理

1 足場登り栈橋の昇降口をトラロープで閉じる。

1-4 火災予防措置

1 分電盤のブレーカーを切り施錠を行う。

1-5 工事現場内の整理整頓について(工事材料の飛散防止及び盗難防止)

1 現場内の整理整頓を行い、不必要な残材等は現場外に搬出する。

2 資材等は整理を行い、ロープ・チェーン等で縛りシートにて養生する。

1-6 下請業者の休暇中の現場内への出入りについて

1 休業中の現場での作業及び入場は禁止する。

1-7 その他

1 緊急時の連絡先(巡回業者の連絡先)をゲートに表示する。

3. 緊急時連絡フロー
- ```
graph LR; A[事故発生
事故発見
現場巡回] --> B[統括安全衛生責任者
〇〇建設(株)
〇〇 〇〇〇(現場代理人)
自宅or携帯]; B --> C1[〇〇電力設備(株)
現場代理人 〇〇 〇〇〇
自宅or携帯]; B --> C2[〇〇機械設備(株)
現場代理人 〇〇 〇〇〇
自宅or携帯]; B --> C3[主任監督職員
〇〇 〇〇〇
自宅or携帯]; B --> D[関係官署
警察署・消防署・労基署
土木事務所等
電気・ガス・水道会社等]; C1 --> E1[〇〇通信設備(株)
現場代理人 〇〇 〇〇〇
自宅or携帯]; C2 --> E2[〇〇衛生設備(株)
現場代理人 〇〇 〇〇〇
自宅or携帯]; C3 --> E3[総括監督職員
〇〇 〇〇〇
〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
監督職員
〇〇 〇〇〇
自宅or携帯7];
```

| 監理官署・受注者等                               |      |                                         |              |                     |                     | 現場関係者  |        |               |                      |                      |  |
|-----------------------------------------|------|-----------------------------------------|--------------|---------------------|---------------------|--------|--------|---------------|----------------------|----------------------|--|
| 監理官署・受注者等名称・住所                          |      |                                         | 連絡先          |                     | 休暇期間                | 現場関係者  |        | 連絡先           |                      | 休暇期間                 |  |
| 監理官                                     | 建築設備 | 〇〇営繕工事事務所                               | 現場           | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇        | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日 | 総括監督員  | 〇〇 〇〇〇 | 自宅            | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇         | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日  |  |
|                                         |      | 〇〇県〇〇市〇〇1-2-3                           |              | 出先                  |                     |        |        | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 |                      |                      |  |
|                                         |      | 別途工事監理者が発注されている場合に記載                    | 官署           | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇        |                     | 主任監督員  | 〇〇 〇〇〇 | 自宅            | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇         | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日  |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        | 出先            | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇        |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     | 監督員                 | 〇〇 〇〇〇 | 自宅     | -             | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日  |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        | 出先     | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 |                      |                      |  |
| 受注者                                     | 建築   | 〇〇〇庁舎建築工事<br>〇〇建設(株)<br>〇〇県〇〇市〇〇1-2-3   | 現場           | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇        | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日 | 現場代理人  | 〇〇 〇〇〇 | 自宅            | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇         | 令和〇年12月29日-令和〇年1月7日  |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        | 出先            | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇        |                      |  |
|                                         |      |                                         | 会社           | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇        | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日 | 監理技術者  | 〇〇 〇〇〇 | 自宅            | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇         | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日  |  |
|                                         |      |                                         |              |                     | 出先                  |        |        | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 |                      |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     | 安全担当者               | 〇〇 〇〇〇 | 自宅     | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇  | 令和〇年12月29日-令和〇年1月4日  |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        | 出先     | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 |                      |                      |  |
|                                         | 電気設備 | 〇〇〇庁舎建築工事<br>〇〇電力設備(株)<br>〇〇県〇〇市〇〇1-2-3 | 現場           | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇        | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日 | 現場代理人  | 〇〇 〇〇〇 | 自宅            | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇         | 令和〇年12月29日-令和〇年1月5日  |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        | 出先            | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇        |                      |  |
|                                         |      |                                         | 会社           | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇        | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日 | 監理技術者  | 〇〇 〇〇〇 | 自宅            | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇         | 令和〇年12月29日-令和〇年1月6日  |  |
|                                         |      |                                         |              |                     | 出先                  |        |        | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 |                      |                      |  |
|                                         |      | 〇〇〇庁舎建築工事<br>〇〇通信設備(株)<br>〇〇県〇〇市〇〇1-2-3 | 現場           | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇        | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日 | 現場代理人  | 〇〇 〇〇〇 | 自宅            | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇         | 令和〇年12月29日-令和〇年1月7日  |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        | 出先            | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇        |                      |  |
|                                         | 機械設備 | 〇〇〇庁舎建築工事<br>〇〇機械設備(株)<br>〇〇県〇〇市〇〇1-2-3 | 現場           | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇        | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日 | 現場代理人  | 〇〇 〇〇〇 | 自宅            | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇         | 令和〇年12月29日-令和〇年1月9日  |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        | 出先            | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇        |                      |  |
|                                         |      |                                         | 会社           | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇        | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日 | 監理技術者  | 〇〇 〇〇〇 | 自宅            | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇         | 令和〇年12月29日-令和〇年1月10日 |  |
|                                         |      |                                         |              |                     | 出先                  |        |        | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 |                      |                      |  |
| 〇〇〇庁舎建築工事<br>〇〇衛生設備(株)<br>〇〇県〇〇市〇〇1-2-3 |      | 現場                                      | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 | 令和〇年12月29日-令和〇年1月3日 | 現場代理人               | 〇〇 〇〇〇 | 自宅     | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇  | 令和〇年12月29日-令和〇年1月11日 |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        | 出先     | 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 |                      |                      |  |
|                                         |      | 〇〇警備保障(株)<br>〇〇県〇〇市〇〇1-2-3              |              | 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇        |                     | 担当者    | 〇〇 〇〇〇 |               |                      |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        |               |                      |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        |               |                      |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        |               |                      |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        |               |                      |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        |               |                      |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        |               |                      |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        |               |                      |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        |               |                      |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        |               |                      |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        |               |                      |                      |  |
|                                         |      |                                         |              |                     |                     |        |        |               |                      |                      |  |



## 出来形部分等確認資料届について

- ・ 既済部分等出来高算出を行う場合に適用する。
- ・ 提出する資料の内容は、標準仕様書1章6節による。

令和〇年〇月〇日

主任監督員

〇〇 〇〇〇

殿

受注者 〇〇建設(株)

現場代理人 〇〇 〇〇〇

## 出来形部分等確認資料届

工事名 〇〇〇庁舎建築工事

工期自 令和 〇 年 〇 月 〇 日

至 令和 〇 年 〇 月 〇 日

提出資料 1.実施工程表 ※別途作成資料を基に作成して提出

2.部分払い出来形数量算出書 ※別途作成資料を基に作成して提出

3.部分払い出来形状況図 ※別途作成資料を基に作成して提出

## 工事成果品納品書について

- ・ 工事成果品（既済部分検査時）を提出する際は、表紙（工事打合せ簿）を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。

## 設計変更協議会の開催可否について

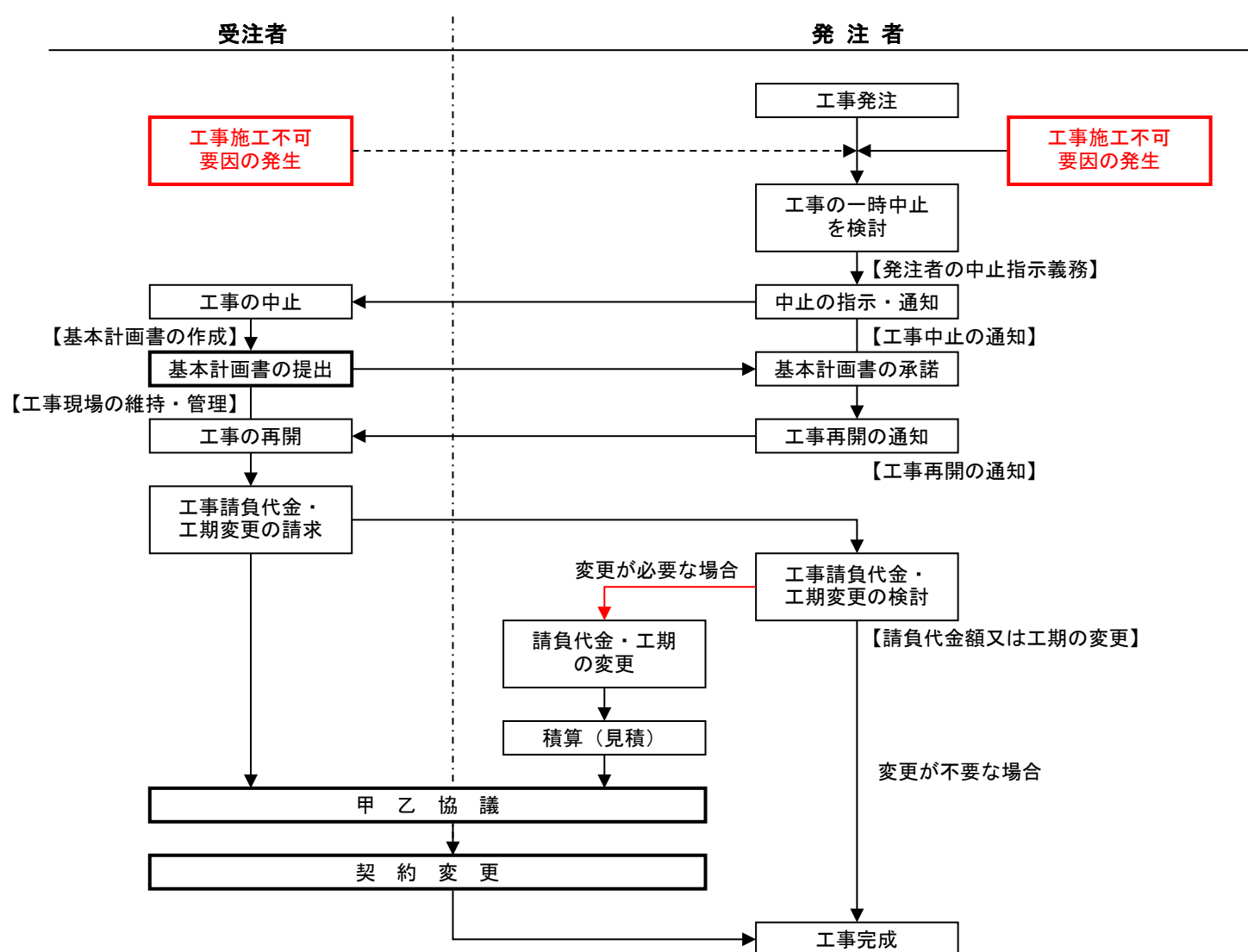
- ・ 設計変更協議会は現場及び技術に関する説明書において対象工事であり、開催の可否について監督職員へ提出する。
  - ・ 設計変更協議会とは、発注者と受注者が一堂に会して設計変更の妥当性の審議及び設計変更等に伴う工事の中止等の協議・審議などを行うことをいいます。
  - ・ 設計変更協議会は原則1回以上開催と定められており、開催の可否並びに時期については、監督職員と協議を行い決定する。
  - ・ 受注者は開催に先立ち設計変更協議会の資料を監督職員へ提出する。  
工事打合せ簿に添付する協議資料等を活用するものとし、資料作成簡素化に務めるものとする。
  - ・ 開催場所は現場での会議や事務所等とし、オンラインによる会議も可能とする。

工 事 打 合 せ 簿

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |                                                                                                                                                                                                                                                   |           |             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------------|
| 発議者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |             | <input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者                                                                                                                                                                              | 発議年月日     | 令和〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 発議事項                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |             | <input type="checkbox"/> 指示 <input checked="" type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> その他(        )                                                     |           |             |
| 工事名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |             |                                                                                                                                                                                                                                                   |           |             |
| (内 容)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |                                                                                                                                                                                                                                                   |           |             |
| <p>現場及び技術に関する説明事項における設計変更協議会の開催可否について</p> <p>① 設計変更協議会について開催を希望しますので協議をお願いいたします。</p> <p>② 設計変更協議会について開催を希望しませんので協議をお願いいたします。</p> <p>(回答)</p> <p>①開催するパターン</p> <p>下記場所・日時にて設計変更協議会の開催をいたします。</p> <p>場所:〇〇河川国道事務所 大会議室(※オンラインによる開催も可)</p> <p>日時:令和 〇年 〇月 〇日 13時30分～</p> <p>参加者:受注者、発注者(技術副所長、発注担当課長、主任監督員等)</p> <p>②開催しないパターン</p> <p>承諾します。</p> <p>変更協議    <input type="checkbox"/> 対象    <input type="checkbox"/> 対象外</p> <p>添付図        葉、その他添付図書</p> |             |                                                                                                                                                                                                                                                   |           |             |
| 処<br>理<br>・<br>回<br>答                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 発<br>注<br>者 | 上記について、 <input type="checkbox"/> 指示・ <input checked="" type="checkbox"/> 承諾・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 通知・ <input type="checkbox"/> 受理 します<br><input checked="" type="checkbox"/> その他 (    回答    )<br><br>令和〇〇年〇〇月〇〇日 |           |             |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 受<br>注<br>者 | 上記について、 <input type="checkbox"/> 了解・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 提出・ <input type="checkbox"/> 報告・ <input type="checkbox"/> 届出 します<br><input checked="" type="checkbox"/> その他 (    承諾    )<br><br>令和〇〇年〇〇月〇〇日            |           |             |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             | 主任監督員                                                                                                                                                                                                                                             | 監 督 員     | 現場監督員       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |                                                                                                                                                                                                                                                   |           |             |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             | 現場代理人                                                                                                                                                                                                                                             | 主任(監理)技術者 |             |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |                                                                                                                                                                                                                                                   |           |             |

## 工事一時中止について

- ・ 本省事務連絡（H21.01.27）『営繕工事に係る工事一時中止ガイドラインの策定について』による。
- ・ 一時中止に伴い設計図書の変更を行った場合の材料、直設労務費及び直接経費の係る費用は、該当する工種に追加計上し、設計変更により処理する。
- ・ 工事の一時中止に係る基本フローは下記による。



- ・ 契約書の規定に基づき、受注者の責に帰することができない事由により施工ができなくなった工事について発注者より工事の全部又は一部の施工に一時中止を指示された場合は、工事一時中止期間中の工事現場の管理に関する「基本計画書 (A43-1, 2)」を作成し、発注者の承諾を受ける。
- ・ 「基本計画書」の記載内容は下記による。
  - 中止時点における工事の出来形、受注者側の体制、搬入材料等の確認に関すること
  - 中止の伴う受注者側の工事現場の体制の縮小と再開に関すること
  - 工事現場の維持・管理に関する基本的事項
- ・ 工事中止に伴う工期若しくは請負代金額の変更の必要があると認められる場合は、受注者からの「一時中止に伴う請負代金の変更について (A43-3)」の提出をもって甲乙協議を行い、工期若しくは請負代金額の変更を行うものとする。

記載例

令和〇年〇月〇日

分任又は支出負担行為担当官  
〇〇 〇〇〇 殿

受注者  
〇〇建設（株）  
〇〇 〇〇〇

工事一時中止に伴う工事現場の維持、  
管理等に関する基本計画書について

工事名 〇〇〇庁舎建築工事

令和〇年〇月〇日付けで工事一時中止の通知があった標記工事について、別紙のとおり  
基本計画書を提出します。

別紙

## 基 本 計 画 書

- 1 中止時点における内容
  - (1) 中止する工程の出来高
  - (2) 職員の体制
  - (3) 労務者数
  - (4) 搬入材料
  - (5) 建設機械器具等
- 2 中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること。
- 3 中止期間中の工事現場の維持、管理に関すること。
- 4 中止した工事現場の管理責任に関すること。



記載例

令和〇年〇月〇日

分任支出負担行為担当官

〇〇 〇〇〇 殿

受注者名

〇〇建設（株）

〇〇 〇〇〇

〇〇〇庁舎建築工事に係る一時中止に伴う請負代金の変更について

現在当社で施工中の〇〇〇庁舎建築工事の一時中止に伴う請負代金額の変更について、  
工事請負契約書第20条により下記のとおり協議いたします。

記

協議額      ￥ 〇,〇〇〇,〇〇〇

上記のとおり提出されたので報告する。

令和〇年〇月〇日

総括監督員

〇〇 〇〇

## 一部使用承諾書について

- ・ 契約書第34条による部分使用を行う場合に使用する。
- ・ 部分使用については、次の順序で行う。
  - ① 発注者は工事施工上支障がないと認められるときは一部使用協議書及び覚書を受注者へ送付する。
  - ② 受注者より発注者へ承諾書及び覚書を提出する。
  - ③ 発注者、受注者は、使用部分の施工現況を使用部分施工現況確認書により確認する。

令和〇年〇月〇日

分任支出負担行為担当官

〇〇 〇〇〇 殿

受注者名

〇〇建設（株）

〇〇 〇〇〇

## 〇〇〇庁舎建築工事の部分使用について（協議・承諾）

標記について、下記のとおり部分使用することを、工事請負契約書第34条第1項に基づき協議する。

## 記

1. 使用目的

2. 使用部分

3. 使用期間

令和〇年〇月〇日から

令和〇年〇月〇日まで

4. 使用者

5. その他

（注） 1.（協議・承諾）のは、いずれかを で削除する。

## 覚書

工事の工事目的物の引渡前において、当該目的物の部分使用に関し、発注者支出負担行為担当官〇〇 〇〇〇を甲とし、受注者〇〇建設(株)〇〇 〇〇〇を乙とし、つぎのとおり覚書を締結する。

(部分使用の範囲)

第1条 部分使用する範囲は、別表及び別図のとおりとする。

(部分使用の期間)

第2条 部分使用する期間は、令和〇年〇月〇日から乙が使用部分を甲に引き渡す日までとする。

(使用部分の施工現況の確認)

第3条 甲、乙は、部分使用の開始前において、使用部分の施工現況を確認するものとする。

(善管注意義務)

第4条 甲は、使用部分について善良な管理者の注意を持って使用しなければならない。

(損傷発生のお知らせ)

第5条 甲は、使用部分に損傷が生じたときは、速やかに乙に通知しなければならない。

(損害保障等)

第6条 甲は、部分使用により乙に損害を及ぼし、又は乙の費用が増加したときは、その損害を賠償し又は増加費用を負担しなければならない。この場合における賠償額又は負担額は、甲・乙協議して定める。

(補則)

第7条 この覚書に定めのない事項については、必要に応じて甲・乙協議して定める。

令和〇年〇月〇日

発 注 者 : 九州地方整備局 〇〇河川国道事務所  
〇〇 〇〇〇

受 注 者 : 〇〇建設(株)  
〇〇 〇〇〇

使用部分施工現況確認書

|                                                                                                                                                                                          |                                                                                                               |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 工 事 名                                                                                                                                                                                    | 〇〇〇庁舎建築工事                                                                                                     |
| 工 事 場 所                                                                                                                                                                                  |                                                                                                               |
| 工 期                                                                                                                                                                                      | 令和〇〇年〇〇月〇〇日～令和〇〇年〇〇月〇〇日                                                                                       |
| 請 負 代 金 額                                                                                                                                                                                | ¥ 〇,〇〇〇,〇〇〇                                                                                                   |
| 内 容 の 確 認                                                                                                                                                                                | <div>・部分使用する範囲<br/><br/>〇〇事務室</div> <div>・部分使用の施工現況<br/><br/>模様替完了</div> <div>・その他<br/><br/>既製間仕切壁新設は除く</div> |
| <div>部分使用に関し、上記のとおり施工現況を確認する。</div> <div>令和〇〇年〇〇月〇〇日</div> <div>発 注 者 : 九州地方整備局 〇〇河川国道事務所<br/>〇〇 〇〇〇</div> <div>受 注 者 : 〇〇建設(株)<br/>〇〇 〇〇〇</div> <div>部 分 使 用 者 : 〇〇出張所<br/>〇〇 〇〇〇</div> |                                                                                                               |

## 再生資源利用（促進）実施書について

- ・ 資源有効利用促進法省令及び建設リサイクルガイドラインに基づき、再生資源利用の搬入・搬出計画について、実施書を作成する。

### 【工事完了時】

- ・ 受注者は、再生資源利用計画に記載した発生土の搬出先に受領書の交付を求め搬出先を確認し、計画及び実施状況の記録と共に工事完成後5年間保存する。
- ・ 「建設副産物情報センター(コブリス・プラス)」にて全ての実施状況を入力した「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」を監督職員に提出する。

## 完成写真について

- ・ 撮影方法及び提出方法は、現場及び技術に関する説明事項による。
- ・ 完成写真を提出する際は、表紙(工事打合せ簿)を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。

## 工事写真について

- ・ 撮影方法及び提出方法は、現場及び技術に関する説明事項による。
- ・ 工事写真を提出する際は、表紙(工事打合せ簿)を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。



## 土木営繕工事 完成図作成要領

### 1. 目的

本要領は、土木営繕工事における完成図の作成方法等について定めたものである。

### 2. 適用範囲・提出部数

特記仕様書による。

### 3. 提出形式

特記仕様書により、「完成図（CADデータ）」及び「完成図（製本）」とする。

### 4. 完成図の作成要領

#### （1）完成図（CADデータ）

##### ■図面の種類

原則として、発注図のすべてとする。

##### ■図面の構成

- ① 図面目録（枚数が多い場合とし、監督職員の指示による）
- ② 特記仕様書
- ③ 以降、発注図の構成による。

※①～③の順序で構成し、表題欄の図面番号は通し番号（〇〇／〇〇）とする（図面目録は通し番号不要）。

※変更特記仕様書の特記事項は、当初特記仕様書へ追記又は修正を行う。  
ただし、新規の図面書き込みがあるなど特記事項の追記又は修正で対応できない場合は、監督職員の指示による

##### ■作成方法

- ① 各図面について、工事目的物の完成時における状態・現状を正確に表現したものとする。
- ② 作成にあたっては発注者からの貸与する発注図（当初・変更）CADデータを加工・修正するものとする。  
なお、施工中に作成した施工図などのCADデータを活用してもよい。

##### ■ファイル形式

- ① 作成するCADソフトは指定しないが、AutoCAD LTとの互換性に配慮する。
- ② オリジナル形式、DXF形式及びPDF形式のデータは、電子媒体に各形式のフォルダを作成し、ファイル名は図面内容が把握できる名称（日本語可）で保存する。
- ③ それぞれの電子媒体に格納するファイル形式及び書き込み形式の内容は、次による。
  - a) 営繕工事電子納品要領（案）によるCD-Rに格納する場合
    - ・書き込み形式：ISO9660（パル1）<DVDの場合：UDF>フォーマット形式
    - ・格納ファイル：SXF（P21）形式
  - b) 上記とは別のCD-Rに格納する場合
    - ・書き込み形式：各OSによるISO9600を拡張したフォーマット形式
    - ・格納ファイル：オリジナル形式、DXF形式、PDF形式

##### ■確認用図面の提出

- ① 図面作成後は、紙媒体を1部（A3）提出し、監督職員のチェックを受ける。
- ② 監督職員から修正等の指示があった場合は、速やかに対応するものとする。

#### （2）完成図（製本） 〈特記仕様書で提出とされた工事に適用〉

別添「完成図（製本）作成要領」による。

### 5. その他、不明な点等は監督職員との協議による。

完成図（製本）作製要領

A48

※原則として、図面編・資料編それぞれの作製要領により、別冊で作製する。  
ただし、資料編が簡易な場合は、監督職員と協議し、図面編にまとめてもよい。

【図面編】

(1) 作製様式

■形 態：

ファイル式〈綴内容の1枚毎にクリアファイルへ収納〉

■表紙の厚さ：

3.5mm～4.0mm程度

■表紙の色：

黒色を基本とする。

■表紙の文字色：

金色を基本とする。

■サ イ ズ：

A4判（A3図面2つ折り）

(2) 綴内容

■目録

完成写真

建築工事（新築・増築・改築）の場合のみとする。

イ）施設の全景写真

ロ）建物毎に外観4面。

ただし、1面毎の撮影が難しい場合は、この限りではない。

■白焼き完成図

完成図（CAD）で作成した図面すべてとする。

(3) 製本略図

■右図による

令和〇〇年度  
〇〇工事  
完成図  
〇〇河川国道事務所

令和〇〇年度  
〇〇〇〇工事  
完成図

着工 令和〇年〇月〇日  
完成 令和〇年〇月〇日

〇〇河川国道事務所  
株式会社〇〇建設

【資料編】

(1) 作製様式

■形 態：

ファイル式〈差し込み式（中身が取り外し可能な構造）〉

■表紙の厚さ：

3.5mm～4.0mm程度

■表紙の色：

黒色を基本とする。

■表紙の文字色：

金色を基本とする。

■サ イ ズ：

A4判

(2) 綴内容

■目録

機器及び綴り内容が一覧で解るものとし、各項目ごとにインデックスを貼ること。

■施工体系図

■近隣協議資料

■アスベスト調査報告書

■杭打ち施工報告書

■色彩計画報告書

■付属品、予備品納品書・明細書

■承諾図（機器の完成図）

■各種試験成績表

■官公庁届出書類の写し

■取り扱い説明書

■保証書（発注者宛）

保全に必要な届出のみとし、監督職員の指示による。

(3) 製本略図

■右図による

令和〇〇年度  
〇〇工事  
完成図  
〇〇河川国道事務所

令和〇〇年度  
〇〇〇〇工事  
完成図  
【資料編】

着工 令和〇年〇月〇日  
完成 令和〇年〇月〇日

〇〇河川国道事務所  
株式会社〇〇建設

## 施設保全マニュアルについて

- ・ 現場及び技術に関する説明事項により、該当となっている場合に作成し提出する。
- ・ 施設保全マニュアルを提出する際は、表紙(工事打合せ簿)を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。

## 付属品、予備品納品書・明細書について

- ・ 付属品及び予備品がある場合は、付属品及び予備品と共に、「付属品、予備品納品書」及び「付属品、予備品明細書」を添えて、監督職員に提出する。
- ・ 原則、引渡日は完成検査日とする。
- ・ 他市町村など他に渡すことがある場合は、すべての総合本数の明細書に加え、各渡し先の明細書も作成し提出すること。

# 記載例

(A50-1)

令和 〇 年 〇 月 〇 日

主任監督員  
〇〇 〇〇〇 殿

受注者 〇〇建設(株)  
現場代理人 〇〇 〇〇〇

## 付 属 品 ・ 予 備 品 納 品 書

工事名 〇〇〇庁舎建築工事

---

上記工事に伴う付属品・予備品を、別紙明細書のとおり納品します。

## 付 属 品 ・ 予 備 品 明 細 書

[illegible]

# 電子媒体納品書について

- ・ 官庁営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン【営繕工事編】により提出する。
- ・ 納品書様式は上記ガイドラインによる。

## 総合評価項目実施計画書（報告書）について

### 1 対象工事

- ・ 契約書第62条に、（受注者の提案した総合評価項目に係る事項）が記載された工事。

### 2 提出手続き

- ・ 入札時に提出した提案値入札書（技術提案項目）又は、施工計画等が評価された工事は、履行状況の報告を行う。

### 3 記載すべき内容等

#### 〔施工能力評価型（Ⅰ型）〕（旧簡易型）

- ・ 簡易な施工計画等が評価された工事の場合は、受注者は主任監督員と協議のうえ、**履行状況報告書(A52-1)**を作成し、評価項目施工着手前までに主任監督員に提出し、主任監督員と協議を行う。  
また、随時履行状況報告書をその都度追加修正し報告を行う。

#### 〔技術提案評価型（S型）〕（旧標準Ⅰ型、Ⅱ型）

- ・ 提案値入札書（技術提案項目）が評価された受注者は、評価項目施工着手前までに**履行状況報告書(A52-2)**を作成後、**A52-1と共に提出**し、主任監督員と協議を行う。  
また、随時履行状況報告書をその都度追加修正し、報告を行う。
- ・ 受注者は工事完了時には、**履行状況報告書(A52-1, 2)**、確認関係書類及び履行写真等を添付し、最終報告を報告書(鏡)と共に、主任監督員に提出し確認を受ける。



施工計画 履行状況報告書

|              |           |
|--------------|-----------|
| 工 事 名        | 〇〇〇庁舎建築工事 |
| 会 社 名        | 〇〇建設(株)   |
| ■重点的に配慮すべき事項 | 〇〇〇〇〇〇〇〇  |

| 提 案 内 容                              |  | 確認日       | 確認者       | 備 考 |
|--------------------------------------|--|-----------|-----------|-----|
| 具<br>体<br>的<br>な<br>施<br>工<br>計<br>画 |  | 発注者<br>記入 | 発注者<br>記入 |     |

記載例

(A52-2)

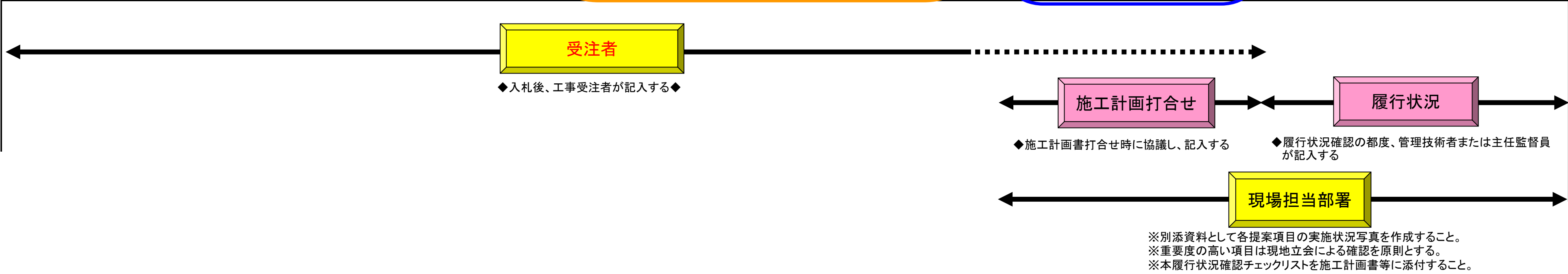
[技術提案評価型(S型)]

|       |          |
|-------|----------|
| 工 事 名 | 〇〇庁舎新築工事 |
| 企 業 名 | 〇〇〇建設（株） |

総合評価：契約書第55条に明記されている全ての事項  
技術提案：VE提案資料に明記されているもののうち、  
VE委員会にて採用された事項

確認方法及び確認時期等については、原則として  
「施工計画打合せ」時に協議し、決定するものとする。

| 考査項目    |                 |               | 評価項目                                        | ア)提案内容                                                        | (イ)具体的な記述<br>(実施期間、規模(数値等)<br>についても記載。) | (フ)確認の実施時期又は<br>頻度 | (エ)確認方法                       | 確認日                    | 確認者   | 備 考         |
|---------|-----------------|---------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|--------------------|-------------------------------|------------------------|-------|-------------|
| 総合評価項目  | 社会的要請に<br>関する事項 | ①環境の維持        | 架設ベント杭施工時の河川汚濁<br>対策                        | H杭施工箇所毎にライナープレート及び、土の<br>う積を設置する                              | 監督員が指示する任意の箇所にて設置状況<br>を確認する            | 設置、撤去時             | 写真により確認                       | 11/8<br>11/30          | 管理技術者 | 11/8 監督員立合  |
|         |                 |               |                                             | 杭打ち込み時、ライナープレート内の汚濁水は<br>ポンプにて汲み上げ、沈殿槽へ導水し、上澄<br>み水を河川に戻します。  | 排出口にてPH、濁度を計測し基準値を満足し<br>ているか確認する。      | 沈殿槽設置時             | 試験結果を確認                       | 11/6                   | 管理技術者 |             |
|         |                 | ②交通の確保        | 桁及び工事車輛(クレーン等)搬<br>入・搬出に伴う工事用出入り口で<br>の交通確保 | 通学時間(7:30～8:30)は、工事車輛(10t以上)<br>の入退は行わない                      | 作業日報による確認                               | 作業完了時              | 作業日報及び現地作<br>業状況を現地立会にて<br>確認 | 11/5<br>11/10<br>11/25 | 管理技術者 |             |
|         |                 | ③特別な安全対策      | 河川利用者、通行人、通行車輛<br>への安全対策                    | 作業ヤード全集にフェンスを設置し、第三者の<br>侵入を防止する。(フェンスは乗り越えが困難<br>なh=1.8mを使用) | 設置状況の確認                                 | 設置、撤去時             | 現地立会により確認                     | 11/10<br>12/15         | 管理技術者 | 11/10 監督員確認 |
|         |                 |               |                                             | 河川利用者のために、仮歩道を設ける(仮歩<br>道上の吊り足場は、坂張り防護を施工する)                  | 設置状況の確認                                 | 設置、撤去時             | 現地立会により確認                     | 11/10<br>12/15         | 管理技術者 | 11/10 監督員確認 |
|         |                 | ④省資源及びリサイクル対策 |                                             |                                                               |                                         |                    |                               |                        |       |             |
| 入札時VE項目 | コスト縮減に関<br>する事項 | 橋梁上部工の架設方法    |                                             |                                                               |                                         |                    |                               |                        |       |             |



## 覚書（設備工事関係）について

- 工事完成時に、試運転調整・室内温湿度測定等が全て完了しない場合は、「覚書（設備工事関係）」を監督職員に提出する。
- 「覚書（設備工事関係）」は、**完成検査時に提出する。**
- 試運転調整の時期は、**冷房は概ね6月初旬とし暖房は概ね11月初旬とする。**  
ただし、詳細な内容は、監督職員と調整する。原則として監督職員の立会を求める。
- 室内温湿度測定の時期は、**冷房は概ね8月初旬とし暖房は概ね2月初旬とする。**  
ただし、詳細な内容は、監督職員と調整する。原則として監督職員の立会を求める。
- 浄化槽放流水質報告書は、**使用開始から約3ヶ月を経過した日から5ヶ月以内に**指定検査機関に水質検査を行い報告する。ただし、詳細な報告時期等は、監督職員と調整する。  
**様式A57を参照すること。**

令和 〇 年 〇 月 〇 日

総括監督員  
〇〇 〇〇〇 殿

受注者 〇〇建設(株)  
氏 名 〇〇 〇〇〇

覚書（設備工事関係）

工事名 〇〇〇庁舎建築工事

上記工事の試運転調整・室内温湿度測定等は、下記の期日までに実施し報告いたします。

記

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1 冷房試運転調整       | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 |
| 2 暖房試運転調整       | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 |
| 3 室内温湿度測定表(冷房時) | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 |
| 4 室内温湿度測定表(暖房時) | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 |
| 5 浄化槽放流水水質報告書   | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 |
| 6 その他           | 令和 〇 年 〇 月 〇 日 |
| ・ 〇〇〇調整         |                |
| ・ 〇〇〇報告         |                |

## 故障報告書について

- ・ 契約書第45条により作成するものである。
- ・ 故障報告書を提出する際は、表紙(工事打合せ簿)を添付して監督職員に提出する。
- ・ 所定の様式はないため、任意の様式を作成し提出する。

## 工事手入れ承諾願書・事項書について

- ・ 検査時に検査官に指摘された事項を「工事手入れ事項書」にとりまとめる。検査終了後、検査官に「工事手入れ承諾願書」及び「工事手入れ事項書」を提出する。
- ・ 上記書類の写しを、監督職員に提出する。
- ・ 完了予定日は、検査官、監督職員と協議し決定する。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

検 査 職 員  
国 土 交 通 技 官  
〇〇 〇〇〇 殿

受 注 者 〇〇建設(株)  
現 場 代 理 人 〇〇 〇〇〇

## 工 事 手 入 れ 承 諾 願 書

工 事 名 〇〇〇庁舎建築工事

上記工事の手入れ事項を令和〇年〇月〇日までに完了させることを承諾願います。

1 手入れ事項 手入れ事項書のとおり

令和 年 月 日

上記の事項について承諾する。

検 査 職 員  
国 土 交 通 技 官

# 工事手入れ事項書

[illegible]



# 工 事 手 入 れ 完 了 届 に つ い て

- ・ 工事手入れ承諾願書の手入れ事項が完了した後、「工事手入れ完了届」及び「工事手入れ事項書」を提出する。
- ・ 「工事手入れ完了届」に添えて、工事手入れが完了した部分の写真を、監督職員に提出する。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

検 査 職 員  
国 土 交 通 技 官  
〇〇 〇〇〇 殿

受 注 者 〇〇建設(株)  
現 場 代 理 人 〇〇 〇〇〇

## 工 事 手 入 れ 完 了 届

工 事 名 〇〇〇庁舎建築工事

工 期 自 令和 〇 年 〇 月 〇 日  
至 令和 〇 年 〇 月 〇 日

検 査 年 月 日 令和 〇 年 〇 月 〇 日

手 入 れ 完 了 日 令和 〇 年 〇 月 〇 日

上記工事の手入れ事項が、完了しましたので報告します。

発注者記入欄

令和 年 月 日

上記事項について、確認の結果、相違ありません。

確 認 者  
官 職  
氏 名

# 工事手入れ事項書

[illegible]

## 浄化槽放流水質報告書について

- ・ 浄化槽放流水質報告については、浄化槽法第7条により使用開始後3ヶ月経過した日から5ヶ月以内に測定し報告する。
- ・ 水質検査は公的機関に要請し、測定結果を別紙として添付する。

浄化槽放流水水質報告書

令和〇年〇月〇日

主任監督職員

〇〇 〇〇〇

殿

受注者

〇〇建設(株)

氏名

〇〇 〇〇〇

工事名

〇〇〇庁舎建築工事

水質調査年月日

令和〇年〇月〇日

■ 設 計 条 件

・単独処理

- ・分離ばつ気方式
- ・分離接触ばつ気方式
- ・散水ろ床方式

| 能力       | 人槽   |
|----------|------|
| 放流水質 BOD | mg/l |
| SS       | mg/l |

・合併処理(・現場施工 ・ユニット)

- ・回転板接触方式
- ・接触ばつ気方式
- ・長時間ばつ気方式
- ・その他( )

| 能力       | 処理水量 | m <sup>3</sup> /d |
|----------|------|-------------------|
| 流入水量 BOD |      | mg/l              |
| SS       |      | mg/l              |
| COD      |      | mg/l              |
| 放流水質 BOD |      | mg/l              |
| SS       |      | mg/l              |
| COD      |      | mg/l              |

■ 設置浄化槽

製造業者名  
同上型番

■ 測 定 結 果(3回/日 行なった最大値)

・単独処理

|          |      |
|----------|------|
| 放流水質 BOD | mg/l |
| SS       | mg/l |

・合併処理

|          |      |
|----------|------|
| 放流水質 BOD | mg/l |
| SS       | mg/l |
| COD      | mg/l |

■ 別紙として、水質報告書を添付します。